

SAITAMA
KAWAGOE
KUMAGAYA
KAWAGUCHI
GYODA
CHICHIBU
TOKOROZAWA
HANNO
KAZO
HONJO
HIGASHIMATSUYAMA
KASUKABE
SAYAMA
HANYU
KONOSU
FUKAYA
AGEO
SOKA
KOSHIGAYA
WARABI
TODA
IRUMA
ASAKA
SHIKI
WAKO
NIIZA
OKEGAWA
KUKI
KITAMOTO
YASHIO
FUJIMI
MISATO
HASUDA
SAKADO
SATTE
TSURUGASHIMA
HIDAKA
YOSHIKAWA
FUJIMINO
SHIRAOKA
INA
MIYOSHI
MOROYAMA
OGOSE
NAMEGAWA
RANZAN
OGAWA
KAWAJIMA
YOSHIMI
HAToyAMA
TOKIGAWA
YOKOZE
MINANO
NAGATORO
OGANO
HIGASHICHICHIBU
MISATO
KAMIKAWA
KAMISATO
YORII
MIYASHIRO
SUGITO
MATSUBUSHI

統計からみた 埼玉県市町村のすがた 2024



埼玉県のマスコット「さいたまっち&コバトン」

は し が き

「統計からみた埼玉縣市町村のすがた 2024」は、県内市町村別に人口、産業、医療・福祉、環境、安全等の統計データについて、分かりやすくまとめたものです。

各市町村の現状や特色を把握するとともに、県内における位置（順位）を知ることができます。行政活動や企業活動はもとより広く県民活動全般に活用していただければ幸いです。

最後に、貴重な資料を御提供くださいました関係機関の御厚意に深く感謝申し上げます。

令和6年6月

埼玉県総務部統計課長

目次

人口・世帯

1	総人口	1
2	人口密度	2
3	年少人口の割合	3
4	生産年齢人口の割合	4
5	老年人口の割合	5
6	将来推計人口	6
7	1世帯当たり人員(一般世帯)	7
8	3世代世帯の割合	8
9	65歳以上世帯員の単独世帯の割合	9
10	在留外国人数	10
11	昼夜間人口比率	11
12	人口増減率	12
13	社会増減率	13
14	自然増減率	14
15	出生率	15
16	死亡率	16
17	合計特殊出生率	17
18	婚姻率	18
19	離婚率	19
20	平均年齢	20
21-1	平均寿命(男)	21
21-2	平均寿命(女)	22
22-1	健康寿命(男)	23
22-2	健康寿命(女)	24

産業・労働

23	総農家数	25
24	経営耕地面積	26
25	基幹的農業従事者数(個人経営体)	27
26	農業産出額	28
27	民営事業所数	29
28	従業者数	30
29	製造品出荷額等	31
30	卸売業,小売業年間商品販売額	32
31-1	労働力率(男)	33
31-2	労働力率(女)	34
32	若年者の就業率(20~34歳)	35
33	女性の就業率(30~39歳)	36
34	高齢者の就業率(65歳以上)	37
35	完全失業率	38

医療・福祉

36	1人当たり医療費(国民健康保険事業)	39
37	人口10万人当たり病床数(病院)	40
38	人口10万人当たり病床数(一般診療所)	41
39	人口10万人当たり医師数	42
40	人口10万人当たり就業看護師数	43
41	要介護(要支援)認定率	44
42	保護率(生活保護)	45

教育・文化

43	人口1人当たりの年間図書貸出冊数	46
44	人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数	47

くらし・環境

45	1人1日当たりのごみ排出量	48
46	温室効果ガス排出量	49
47	下水道普及率	50
48	市町村道舗装率	51
49	1人当たり都市公園面積	52
50	人口千人当たり普通自動車等保有車両数	53
51	人口千人当たり軽自動車保有車両数	54
52	NPO法人数	55

安全

53	犯罪率	56
54	自主防犯活動団体数	57
55	交通事故(人身事故)発生率	58
56	出火率	59
57	自主防災組織組織率	60

行政・財政

58-1	市町村内総生産(第1次産業)	61
58-2	市町村内総生産(第2次産業)	62
58-3	市町村内総生産(第3次産業)	63
59	1人当たり市町村民所得	64
60	雇用者1人当たり雇用者報酬	65
61	経常収支比率	66
62	実質公債費比率	67
63	将来負担比率	68
64	市町村税納税率	69
65	議会における女性の議員の割合	70
66	審議会等における女性の委員の割合	71

－ 利用上の注意 －

- 1 本書は、県庁各課(室)・関係官公署・団体等が公表した資料等を収集し、編集したものです。また、公表されている統計資料を基に県統計課が加工した二次統計もあります。
- 2 各種統計資料は、原則として令和6年3月現在で公表されている最新年次のものを掲載しています。
- 3 市町村の順位は、値の大きいものを1位として順位付けし、同数の場合(小数点以下等数値の詳細が確認できなかったものを含む。)は同順位としています。また、表示している桁未満の数値を考慮して順位付けしている場合があります。
- 4 各ページの統計表と右下の分布図は、同データを使用しています。
- 5 分布図の凡例は、左数値「以上」、右数値「未満」を表しています。
- 6 市町村名は、令和6年4月1日現在の名称としています。また、合併前の旧市町村分の統計については、現在の市町村に合算・統合処理をしています。
- 7 統計表中、「年」は1月から12月まで、「年度」は4月から翌年3月までを表します。
- 8 端数処理の関係で、統計表の合計と一致しないものやグラフの中の数値が内訳と一致しない場合があります。
- 9 統計表に用いた符号等は、次のとおりです。

なお、原資料作成機関により符号の意味が異なるものは、脚注で示しました。

- 0(又は0.0) 単位に満たないもの
- － 皆無又は該当数字無し
- △ 負数又は減少したもの

- 10 本書のデータは、統計課ホームページ「彩の国統計情報館」からダウンロードできます。また、このほかにも各種統計データを掲載していますので御利用ください。

■彩の国統計情報館 <https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/tokei/index.html>

- 11 本書についてのお問い合わせやお気付きの点がございましたら下記まで御連絡ください。

■埼玉県総務部統計課 統計資料担当

電話 048-830-2330(ダイヤルイン) E-mail a2300-08@pref.saitama.lg.jp

－ 埼玉県の市町村 －

(令和6年4月1日現在)



※市町村数 市40 町22 村1 計63

1 総人口

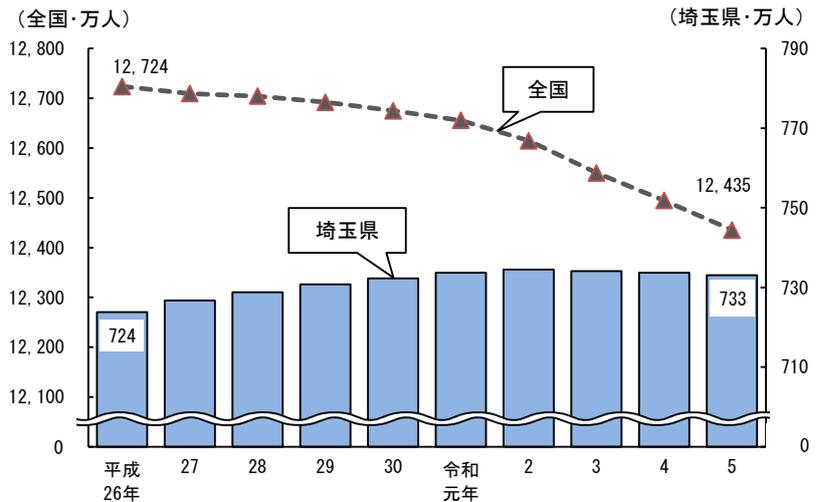
順位	市町村	総人口(人)
	全 県	7,331,296
1	さいたま市	1,344,850
2	川口市	592,656
3	越谷市	354,205
4	所沢市	341,901
5	越谷市	340,008
6	草加市	249,313
7	上尾市	227,912
8	春日部市	227,108
9	熊谷市	191,173
10	新座市	165,678
11	久喜市	148,737
12	狭山市	147,656
13	入間市	143,322
14	朝霞市	142,958
15	戸田市	142,233
16	三郷市	141,298
17	深谷市	139,764
18	鴻巣市	116,458
19	ふじみ野市	113,205
20	富士見市	112,929
21	加須市	110,848
22	坂戸市	99,401
23	八潮市	93,816
24	東松山市	92,482
25	和光市	84,631
26	飯能市	79,562
27	本庄市	78,059
28	行田市	76,713
29	志木市	75,353
30	桶川市	74,115
31	蕨市	74,112
32	吉川市	71,500
33	鶴ヶ島市	70,325
34	北本市	64,595
35	蓮田市	61,234
36	秩父市	56,810
37	日高市	53,631
38	白岡市	52,454
39	羽生市	52,335
40	幸手市	48,860
41	伊奈町	45,060
42	杉戸町	43,337
43	三芳町	37,781
44	毛呂山町	34,560
45	宮代町	33,670
46	寄居町	31,401
47	上里町	30,003
48	松伏町	27,525
49	小川町	27,238
50	滑川町	20,061
51	川島町	18,587
52	嵐山町	17,685
53	吉見町	17,413
54	鳩山町	13,094
55	神川町	12,898
56	美里町	10,760
57	越生町	10,566
58	ときがわ町	10,041
59	小鹿野町	10,024
60	皆野町	8,860
61	横瀬町	7,608
62	長瀬村	6,459
63	東秩父村	2,465

■埼玉県の総人口は、前年に比べ減少

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和5年10月1日現在、総人口は7,331,296 人でした。

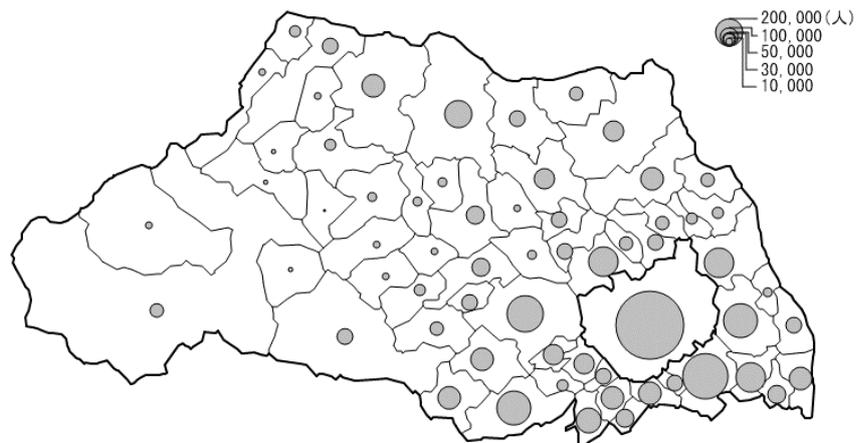
平成25年からの推移を全国の状況と比較すると、全国の総人口が減少しているのに対し、埼玉県は緩やかな増加が続いていましたが、令和3年から減少に転じ、令和5年は、前年に比べ約5,800人減少しました。

総人口の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は国勢調査による人口。
資料:総務省統計局「人口推計」、県統計課「埼玉県推計人口」

人口の分布



●推計人口とは

直近の国勢調査確定人口を基に、その後の人口増減(出生・死亡・転入・転出)を住民基本台帳から得て、毎月1日現在の人口として算出したもの。

令和5年10月1日現在
資料:県統計課「埼玉県推計人口」

2 人口密度

順位	市町村	人口密度 (人/km ²)
	全 県	1,930.4
1	蕨 市	14,503.3
2	蕨 市	9,566.7
3	草加 市	9,079.1
4	志木 市	8,326.3
5	戸田 市	7,819.3
6	朝霞 市	7,794.9
7	ふじみ野 市	7,732.6
8	和光 市	7,665.9
9	新座 市	7,273.0
10	さいたま 市	6,185.2
11	富士見 市	5,712.1
12	越谷 市	5,644.2
13	八潮 市	5,206.2
14	上尾 市	5,008.0
15	所沢 市	4,741.4
16	三郷 市	4,689.6
17	鶴ヶ島 市	3,984.4
18	春日部 市	3,441.0
19	北本 市	3,259.1
20	川越 市	3,245.7
21	入間 市	3,207.0
22	伊奈 町	3,046.7
23	狭山 市	3,014.0
24	桶川 市	2,923.7
25	三芳 町	2,464.5
26	坂戸 市	2,423.2
27	吉川 市	2,258.4
28	蓮田 市	2,244.6
29	宮代 町	2,111.0
30	白岡 市	2,104.9
31	久喜 市	1,804.8
32	鴻巣 市	1,726.8
33	松伏 町	1,699.1
34	杉戸 町	1,443.1
35	幸手 市	1,440.0
36	東松山 市	1,415.2
37	熊谷 市	1,196.2
38	行田 市	1,136.7
39	日高 市	1,129.5
40	上里 町	1,028.2
41	毛呂山 町	1,014.4
42	深谷 市	1,010.1
43	羽生 市	892.5
44	本庄 市	870.3
45	加須 市	831.6
46	滑川 町	675.9
47	嵐山 町	591.1
48	鳩山 町	508.9
49	寄居 町	488.7
50	小川 町	451.3
51	吉見 町	450.6
52	川島 町	446.5
53	飯能 市	412.1
54	美里 町	322.1
55	神川 町	272.1
56	越生 町	261.6
57	長瀬 町	212.3
58	ときがわ 町	179.6
59	横瀬 町	154.1
60	皆野 町	139.0
61	秩父 市	98.3
62	東秩父 村	66.5
63	小鹿野 町	58.5

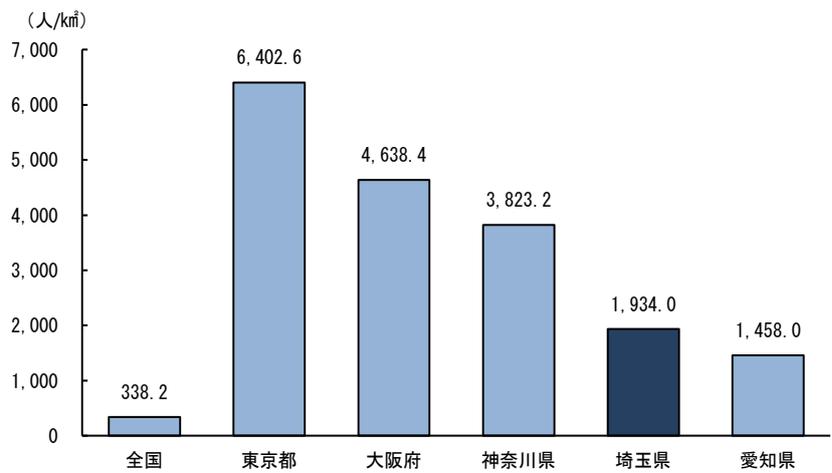
令和5年10月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の人口密度は、全国値の約5.7倍(令和2年国勢調査)

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和5年10月1日現在、人口密度は1,930.4人/km²でした。

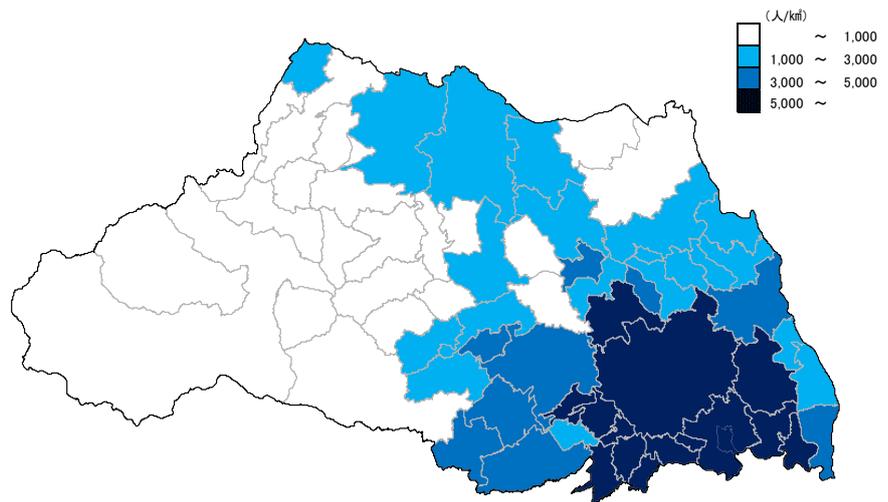
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、全国順位は東京都、大阪府、神奈川県に次ぐ第4位で、全国値(338.2人/km²)の約5.7倍になります。また、蕨市は、特別区を除く全国の市町村の中で第1位となっています。

人口密度の都道府県別比較(全国第1位～第5位)



資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

人口密度の分布



●人口密度とは

1km²当たりの人口。

※人口密度計算資料の面積については、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(令和5年7月1日)による。

3 年少人口の割合

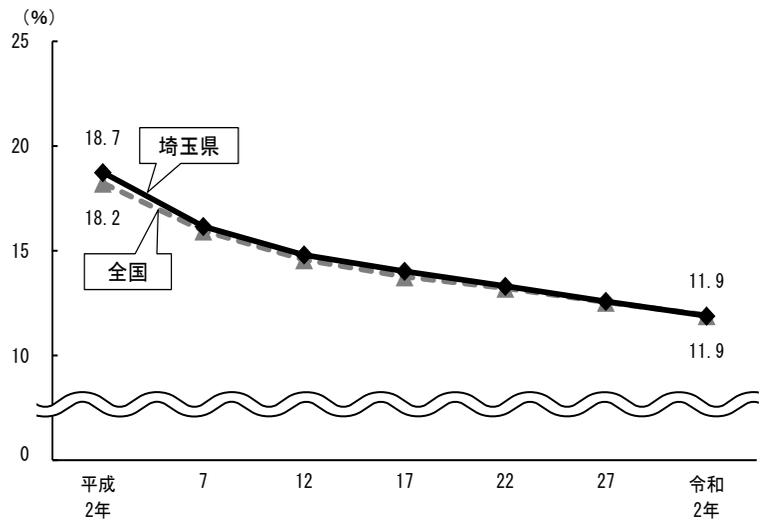
順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	11.4	844,335
1	滑 川 町	15.0	2,970
2	戸 田 市	13.6	19,293
3	吉 川 市	13.1	9,508
4	朝 霞 市	13.1	18,939
5	さいたま市	12.7	170,639
6	和 光 市	12.7	10,736
7	志 木 市	12.6	9,583
8	伊 奈 町	12.4	5,588
9	三 郷 市	12.4	17,530
10	新 座 市	12.2	20,218
11	ふじみ野市	12.1	13,846
12	越 谷 市	12.0	41,332
13	富 士 見 市	12.0	13,624
14	白 岡 市	11.9	6,282
15	八 潮 市	11.7	10,928
16	川 越 市	11.6	40,990
17	川 口 市	11.6	70,267
18	上 尾 市	11.4	26,350
19	東 松 山 市	11.3	10,338
20	三 芳 町	11.3	4,230
21	深 谷 市	11.2	15,830
22	所 沢 市	11.0	37,788
23	草 加 市	11.0	27,520
24	宮 代 町	11.0	3,655
25	本 庄 市	10.9	8,459
26	桶 川 市	10.9	8,136
27	鴻 巣 市	10.8	12,681
28	上 里 町	10.8	3,294
29	加 須 市	10.6	11,906
30	久 喜 市	10.6	15,964
31	坂 戸 市	10.5	10,479
32	熊 谷 市	10.5	20,213
33	入 間 市	10.5	15,152
34	飯 能 市	10.4	8,170
35	鶴 ヶ 島 市	10.4	7,288
36	蓮 田 市	10.4	6,368
37	蕨 市	10.3	7,812
38	羽 生 市	10.2	5,511
39	美 里 町	10.2	1,101
40	秩 父 市	10.2	5,918
41	日 高 市	10.1	5,479
42	春日部市	10.1	23,217
43	狭 山 市	10.0	14,920
44	横 瀬 町	10.0	771
45	杉 戸 町	9.8	4,313
46	行 田 市	9.8	7,673
47	松 伏 町	9.7	2,740
48	北 本 市	9.6	6,269
49	皆 野 町	9.4	848
50	幸 手 市	9.2	4,537
51	寄 居 町	9.2	2,953
52	神 川 町	9.0	1,164
53	嵐 山 町	8.7	1,531
54	長 瀨 町	8.3	538
55	川 島 町	8.2	1,541
56	吉 見 町	7.9	1,408
57	毛 呂 山 町	7.9	2,548
58	ときがわ町	7.7	797
59	越 生 町	7.6	824
60	小 鹿 野 町	7.6	781
61	小 川 町	7.3	2,029
62	鳩 山 町	6.9	889
63	東 秩 父 村	5.2	129

■ 埼玉県の子少人口の割合は、30年間で6.8ポイント低下

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、年少人口は844,335人で、総人口に占める割合は11.4%でした。

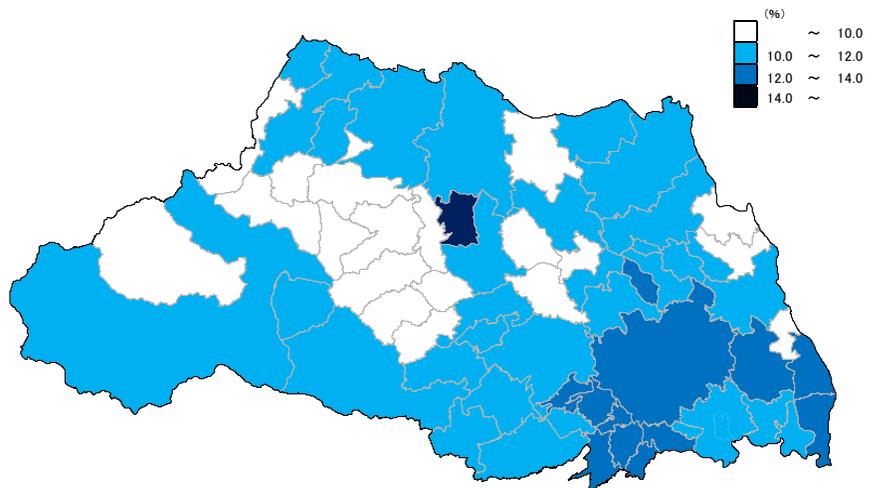
総務省統計局「国勢調査」でみると、令和2年は、30年前(平成2年)から6.8ポイント低下し、全国平均と同じになっています。

年少人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料:総務省統計局「国勢調査」

年少人口割合の分布



● 年少人口割合とは

総人口のうち、0～14歳人口の割合。

令和6年1月1日現在

資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

4 生産年齢人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	61.7	4,549,775
1	戸田 市	69.7	99,040
2	和光 市	69.2	58,618
3	朝霞 市	67.4	97,637
4	蕨 市	66.7	50,462
5	八潮 市	65.7	61,161
6	川口 市	65.4	396,814
7	草加 市	64.5	162,080
8	さいたま 市	64.1	861,652
9	富士見 市	64.0	72,357
10	伊奈 町	63.4	28,570
11	志木 市	62.5	47,731
12	吉川 市	62.5	45,442
13	ふじみ野 市	62.5	71,431
14	越谷 市	62.3	213,845
15	新座 市	62.1	103,190
16	滑川 町	61.7	12,185
17	所沢 市	61.4	211,034
18	川越 市	61.3	216,199
19	上尾 市	60.9	140,257
20	三郷 市	60.3	85,603
21	上里 町	60.2	18,379
22	鶴ヶ島 市	60.2	42,149
23	三芳 町	60.0	22,470
24	松伏 町	59.9	16,850
25	白岡 市	59.8	31,481
26	本庄 市	59.7	46,127
27	坂戸 市	59.2	58,964
28	桶川 市	59.0	43,946
29	熊谷 市	59.0	113,236
30	入間 市	58.8	85,100
31	羽生 市	58.8	31,656
32	東松山 市	58.8	53,519
33	深谷 市	58.6	82,910
34	春日部 市	58.6	135,082
35	鴻巣 市	58.4	68,702
36	加須 市	58.2	65,308
37	久喜 市	57.8	87,276
38	狭山 市	57.8	86,017
39	蓮田 市	57.6	35,360
40	神川 町	57.5	7,408
41	北本 市	57.5	37,592
42	行田 市	57.4	45,015
43	飯能 市	57.1	44,837
44	毛呂山 町	56.5	18,277
45	嵐山 町	56.4	9,884
46	杉戸 町	56.4	24,827
47	宮代 町	56.2	18,768
48	日高里 町	56.1	30,504
49	美里 町	55.8	6,037
50	寄居 町	55.8	17,872
51	吉見 町	55.4	9,899
52	横瀬 町	55.1	4,266
53	幸手 市	55.0	26,976
54	秩父 市	54.7	31,857
55	川島 町	54.2	10,230
56	越生 町	53.8	5,846
57	長瀨 町	51.4	3,349
58	皆野 町	51.0	4,619
59	ときがわ 町	50.9	5,303
60	小川 町	50.7	14,151
61	小鹿野 町	50.7	5,234
62	東秩父村	47.3	1,170
63	鳩山 町	46.4	6,014

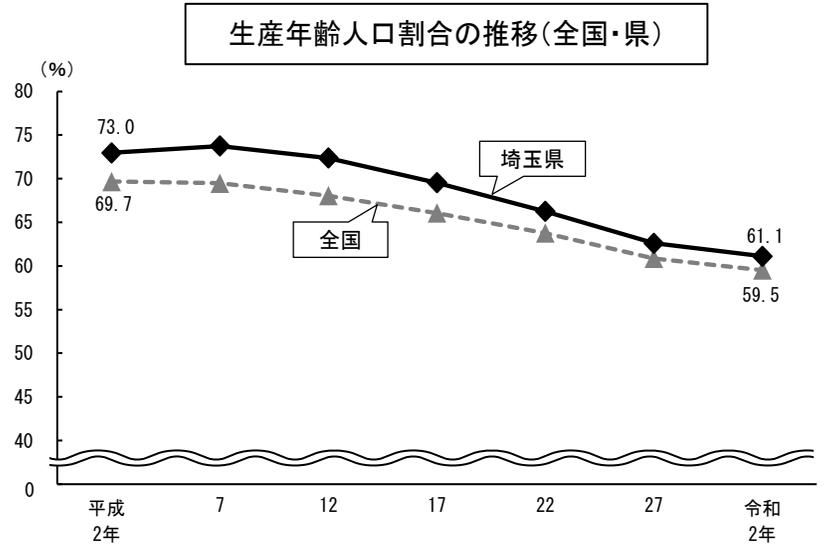
令和6年1月1日現在

資料: 県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

■埼玉県の生産年齢人口の割合は、低下傾向

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、生産年齢人口は4,549,775人で、総人口に占める割合は61.7%でした。

総務省統計局「国勢調査」で見ると、全国平均を上回りながら推移しているものの、低下が続いています。



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料: 総務省統計局「国勢調査」



●生産年齢人口割合とは
総人口のうち、15～64歳人口の割合。

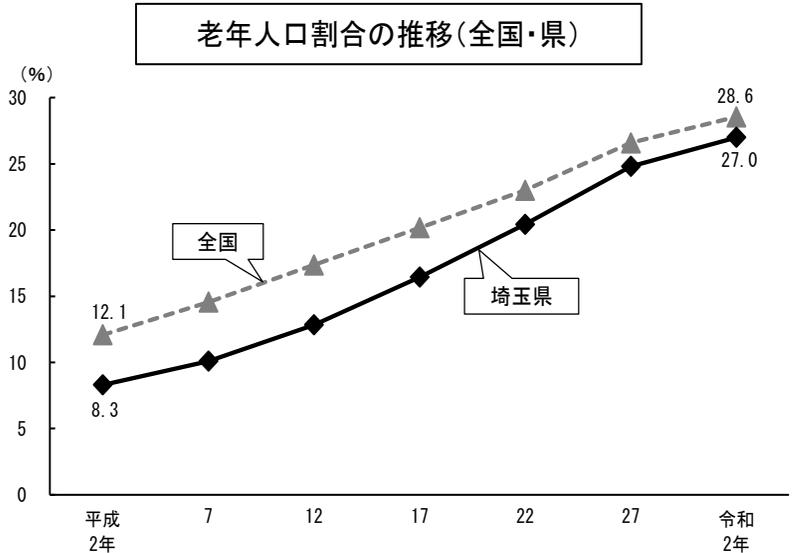
5 老年人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	26.9	1,984,509
1	東 秩 父 村	47.5	1,174
2	鳩 山 町	46.8	6,064
3	小 川 町	42.0	11,708
4	小 鹿 野 町	41.7	4,300
5	と き が わ 町	41.4	4,314
6	長 瀬 町	40.3	2,629
7	皆 野 町	39.6	3,583
8	越 生 町	38.6	4,193
9	川 島 町	37.6	7,103
10	吉 見 町	36.7	6,552
11	幸 手 市	35.8	17,550
12	毛 呂 山 町	35.7	11,540
13	秩 父 市	35.1	20,448
14	寄 居 町	35.0	11,216
15	横 瀬 町	35.0	2,711
16	嵐 山 町	34.8	6,101
17	美 里 町	34.0	3,681
18	日 高 市	33.8	18,413
19	杉 戸 町	33.8	14,874
20	神 川 町	33.5	4,316
21	北 本 市	32.9	21,542
22	行 田 市	32.8	25,728
23	宮 代 町	32.8	10,948
24	飯 能 市	32.5	25,465
25	狭 山 市	32.2	47,935
26	蓮 田 市	32.0	19,609
27	久 喜 市	31.6	47,673
28	春 日 部 市	31.4	72,388
29	加 須 市	31.2	34,949
30	羽 生 市	31.0	16,688
31	鴻 巣 市	30.8	36,199
32	入 間 市	30.7	44,480
33	熊 谷 市	30.5	58,625
34	松 伏 町	30.4	8,549
35	坂 戸 市	30.2	30,084
36	深 谷 市	30.2	42,679
37	桶 川 市	30.0	22,366
38	東 松 山 市	29.9	27,237
39	鶴 ヶ 島 市	29.4	20,626
40	本 庄 市	29.4	22,699
41	上 里 町	29.1	8,876
42	三 芳 町	28.7	10,753
43	白 岡 市	28.3	14,886
44	上 尾 市	27.6	63,560
45	所 沢 市	27.6	94,707
46	三 郷 市	27.3	38,809
47	川 越 市	27.1	95,528
48	新 座 市	25.7	42,628
49	越 谷 市	25.6	87,885
50	ふ じ み 野 市	25.4	29,086
51	志 木 市	24.9	18,998
52	草 加 市	24.5	61,619
53	吉 川 市	24.4	17,728
54	伊 奈 町	24.2	10,887
55	富 士 見 市	24.0	27,164
56	さ い た ま 市	23.3	312,721
57	滑 川 町	23.2	4,590
58	蕨 市	23.0	17,372
59	川 口 市	23.0	139,234
60	八 潮 市	22.5	20,947
61	朝 霞 市	19.6	28,388
62	和 光 市	18.1	15,374
63	戸 田 市	16.8	23,830

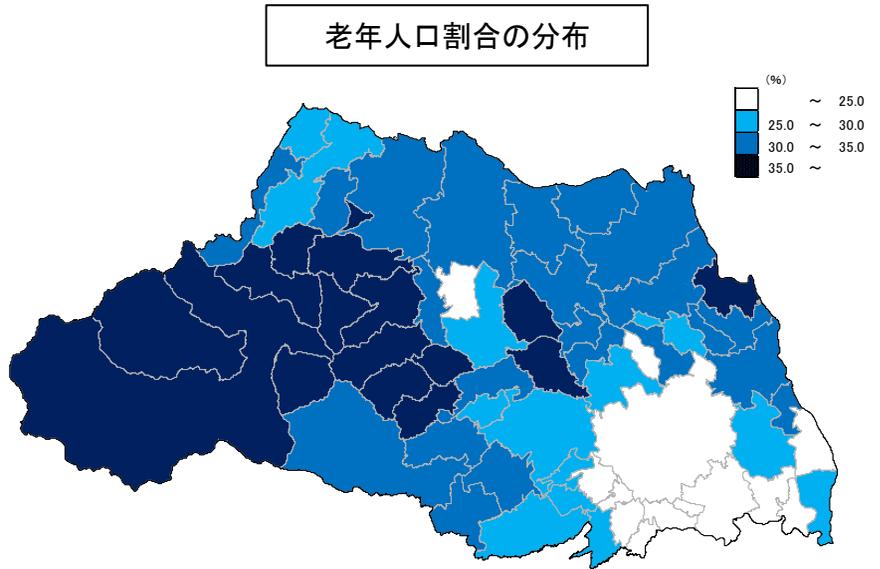
■ 埼玉県の老年人口の割合は、30年間で3倍以上に

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、老年人口は1,984,509人で、総人口に占める割合は26.9%でした。

総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均と比べ低く推移していますが、平成2年からの30年間で3倍以上に上昇しています。



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料: 総務省統計局「国勢調査」



● 老年人口割合とは

総人口のうち、65歳以上人口の割合。

令和6年1月1日現在
資料: 県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

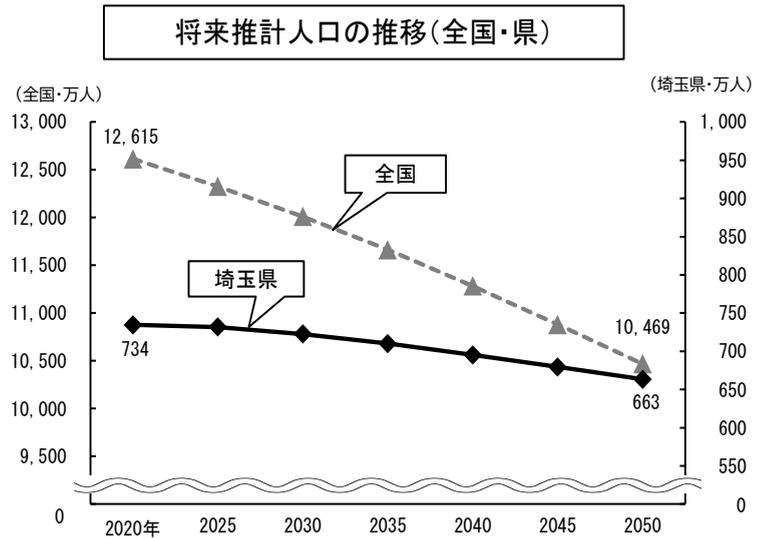
6 将来推計人口

順位	市町村	増減率 (%)	2050年推計人口(人)	2020年総人口(人)
	全 県	△9.7	6,633,932	7,344,765
1	滑 川 町	11.0	21,904	19,732
2	八 潮 市	9.3	102,076	93,363
3	戸 田 市	7.0	150,760	140,899
4	吉 川 市	6.8	76,872	71,979
5	朝 霞 市	4.2	146,963	141,083
6	志 木 市	1.7	76,611	75,346
7	さいたま市	1.2	1,339,475	1,324,025
8	川 口 市	0.9	599,667	594,274
9	和 光 市	0.4	84,333	83,989
10	伊 奈 町	△0.2	44,770	44,841
11	三 郷 市	△1.1	140,552	142,145
12	蕨 市	△1.8	72,917	74,283
13	新 座 市	△1.9	162,926	166,017
14	ふじみ野市	△2.3	111,025	113,597
15	越 谷 市	△3.3	330,327	341,621
16	富 士 見 市	△4.9	106,340	111,859
17	白 岡 市	△5.4	49,395	52,214
18	川 越 市	△6.4	331,749	354,571
19	草 加 市	△7.5	229,624	248,304
20	所 沢 市	△10.1	307,906	342,464
21	三 芳 町	△11.3	34,102	38,434
22	上 尾 市	△11.3	201,253	226,940
23	桶 川 市	△13.3	64,820	74,748
24	東 松 山 市	△14.2	78,779	91,791
25	坂 戸 市	△16.2	84,008	100,275
26	鶴ヶ島市	△16.9	58,252	70,117
27	本 庄 市	△17.2	65,077	78,569
28	宮 代 町	△17.9	28,029	34,147
29	日 高 市	△18.2	44,637	54,571
30	蓮 田 市	△18.4	50,194	61,499
31	飯 能 市	△20.8	63,609	80,361
32	鴻 巣 市	△21.4	91,849	116,828
33	入 間 市	△22.2	113,303	145,651
34	久 喜 市	△22.2	117,103	150,582
35	上 里 町	△22.2	23,596	30,343
36	加 須 市	△22.4	86,600	111,623
37	美 里 町	△22.7	8,537	11,039
38	熊 谷 市	△22.9	149,959	194,415
39	深 谷 市	△22.9	108,952	141,268
40	狭 山 市	△25.4	110,891	148,699
41	春 日 部 市	△25.5	171,185	229,792
42	羽 生 市	△27.1	38,541	52,862
43	嵐 山 町	△29.2	12,674	17,889
44	北 本 市	△29.9	45,682	65,201
45	神 川 町	△30.7	9,260	13,359
46	杉 戸 町	△30.9	30,307	43,845
47	毛 呂 山 町	△32.6	23,847	35,366
48	伏 松 町	△32.7	19,035	28,266
49	幸 手 市	△32.9	33,617	50,066
50	寄 居 町	△36.4	20,587	32,374
51	行 田 市	△36.4	49,980	78,617
52	秩 父 市	△39.9	35,846	59,674
53	横 瀬 町	△40.1	4,779	7,979
54	川 島 町	△43.1	11,022	19,378
55	越 生 町	△43.7	6,206	11,029
56	皆 野 町	△44.5	5,160	9,302
57	長 瀨 町	△45.9	3,685	6,807
58	鳩 山 町	△46.2	7,290	13,560
59	吉 見 町	△46.8	9,671	18,192
60	ときがわ町	△47.5	5,535	10,540
61	小 川 町	△50.0	14,269	28,524
62	小 鹿 野 町	△55.1	4,907	10,928
63	東 秩 父 村	△59.2	1,105	2,709

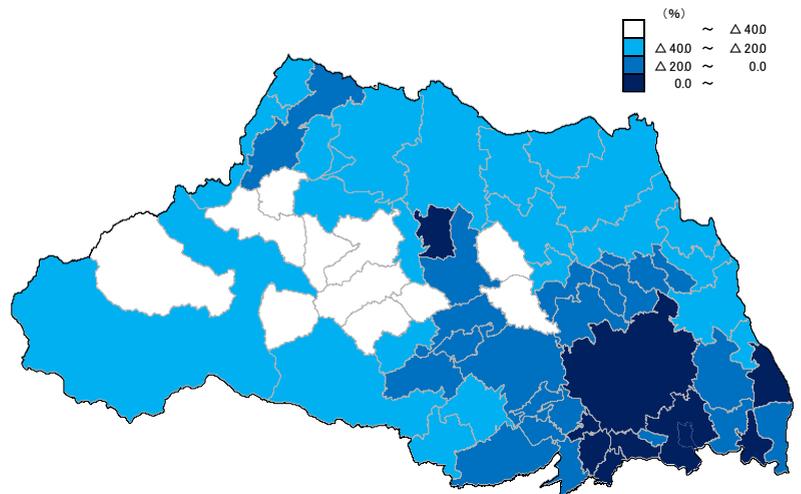
■ 埼玉県の人口は、2050年までに約9.7%減少する見込み

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」によると、2050年の人口は6,633,932人となり、令和2年(2020年)国勢調査時の7,344,765人から、約9.7%(約71万人)減少すると推計されています。

全国で見ると、2050年の推計人口は1億469万人となり、令和2年(2020年)国勢調査時の1億2,615万人と比べ、約2千100万人の減少となり、2056年には1億人を割ると推計されています。



将来推計による人口増減率の分布(2020年→2050年)



● 将来推計人口(令和5年推計)とは

令和2年国勢調査を基に、将来の出生、死亡ならびに国際人口移動について仮定を設け、これらに基づいて将来の人口等を推計したものです。

令和5年12月推計

資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

7 1世帯当たり人員(一般世帯)

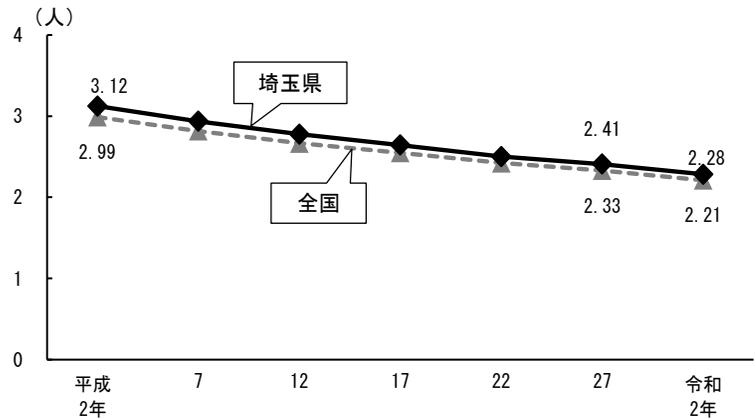
順位	市町村	1世帯当たり人員(人)	一般世帯数
	全 県	2.28	3,157,627
1	美 里 町	2.69	3,833
2	川 島 町	2.61	7,263
3	吉 見 町	2.61	6,856
4	松 伏 町	2.58	10,728
5	東 秩 父 村	2.57	988
6	小 鹿 野 町	2.55	4,156
7	吉 川 市	2.55	27,876
8	横 瀬 町	2.53	3,076
9	長 瀬 町	2.53	2,599
10	皆 野 町	2.51	3,576
11	滑 川 町	2.51	7,640
12	白 岡 市	2.50	20,484
13	上 里 町	2.49	11,824
14	加 須 市	2.48	44,204
15	伊 奈 町	2.47	17,793
16	深 谷 市	2.47	55,713
17	三 芳 町	2.46	15,014
18	ときがわ 町	2.45	4,193
19	杉 戸 町	2.44	17,680
20	秩 父 市	2.44	23,872
21	神 川 町	2.44	5,182
22	羽 生 市	2.43	21,094
23	鴻 巣 市	2.42	47,443
24	行 田 市	2.42	31,821
25	日 高 市	2.40	22,351
26	鳩 山 町	2.39	5,379
27	小 川 町	2.38	11,759
28	桶 川 市	2.38	30,842
29	寄 居 町	2.38	13,239
30	越 生 町	2.37	4,578
31	久 喜 市	2.37	62,497
32	蓮 田 市	2.36	25,439
33	越 谷 市	2.36	142,590
34	熊 谷 市	2.35	79,976
35	幸 手 市	2.35	20,823
36	入 間 市	2.34	61,159
37	北 本 市	2.34	27,378
38	上 尾 市	2.32	96,347
39	春 日 部 市	2.32	97,528
40	飯 能 市	2.31	33,516
41	嵐 山 町	2.31	7,389
42	宮 代 町	2.31	14,558
43	本 庄 市	2.31	32,949
44	三 郷 市	2.31	60,711
45	川 越 市	2.27	153,192
46	狭 山 市	2.27	63,702
47	志 木 市	2.27	32,702
48	東 松 山 市	2.26	39,647
49	ふ じ み 野 市	2.26	49,338
50	鶴 ヶ 島 市	2.25	30,502
51	さいたま 市	2.24	581,501
52	新 座 市	2.23	73,634
53	朝 霞 市	2.22	62,564
54	坂 戸 市	2.21	44,495
55	所 沢 市	2.21	152,510
56	草 加 市	2.20	111,692
57	川 口 市	2.19	266,756
58	八 潮 市	2.18	42,054
59	富 士 見 市	2.17	50,908
60	戸 田 市	2.16	64,182
61	毛 呂 山 町	2.11	15,722
62	和 光 市	2.07	39,826
63	蕨 市	2.00	36,784

■ 埼玉県は1世帯当たり人員は、減少が続いている

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の1世帯当たり人員は、前回調査より0.13人減少して2.28人でした。

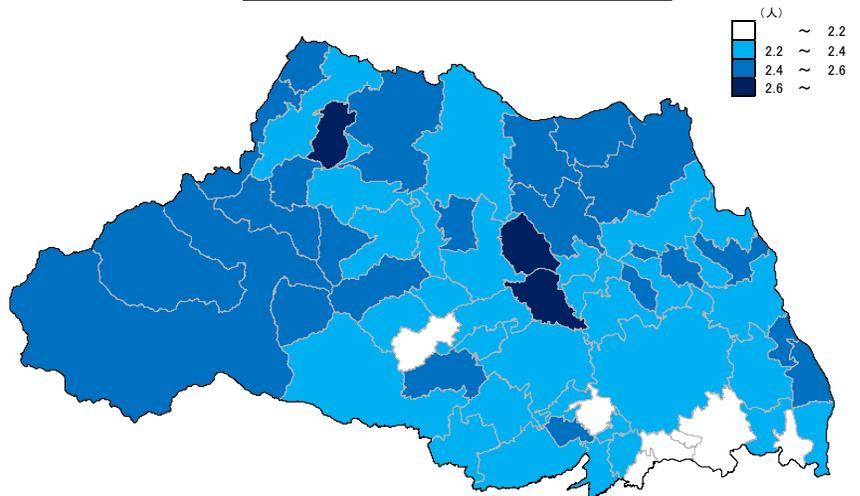
5年ごとの推移をみると、全国、埼玉県ともに世帯の小規模化が進んでおり、平成2年の埼玉県3.12人、全国2.99人から、それぞれ0.84人、0.78人減少しています。

1世帯当たり人員の推移(全国・県)



資料:総務省統計局「国勢調査」

1世帯当たり人員の分布



● 一般世帯とは

住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者等のことで、「施設等の世帯」以外の世帯。

令和2年10月1日現在

資料:総務省統計局「令和2年国勢調査」

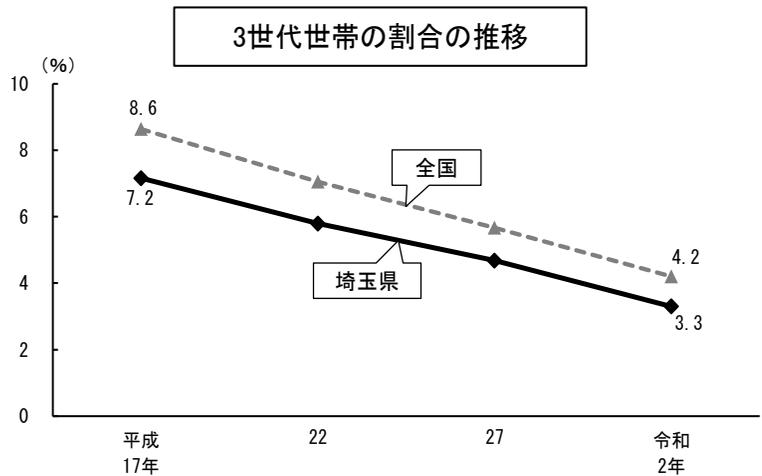
8 3世代世帯の割合

順位	市町村	割合 (%)	3世代世帯数
	全 県	3.3	105,717
1	東 秩 父 村	12.6	124
2	小 鹿 野 町	10.2	425
3	美 里 町	10.2	391
4	長 瀬 町	9.8	256
5	皆 野 町	8.9	318
6	川 島 町	8.9	643
7	吉 見 町	8.4	573
8	横 瀬 町	8.2	252
9	ときがわ 町	7.3	307
10	秩 父 市	7.3	1,740
11	羽 生 市	6.8	1,443
12	神 川 町	6.6	340
13	加 須 市	6.4	2,847
14	寄 居 町	6.3	835
15	松 伏 町	6.3	676
16	小 川 町	6.2	729
17	上 里 町	6.1	727
18	深 谷 市	6.1	3,401
19	越 生 町	5.9	268
20	行 田 市	5.7	1,816
21	嵐 山 町	5.5	406
22	杉 戸 町	5.3	945
23	鳩 山 町	5.1	274
24	滑 川 町	5.0	383
25	本 庄 市	5.0	1,651
26	日 高 市	4.7	1,050
27	吉 川 市	4.7	1,300
28	熊 谷 市	4.6	3,717
29	白 岡 市	4.5	923
30	幸 手 市	4.5	937
31	久 喜 市	4.5	2,787
32	鴻 巣 市	4.4	2,078
33	宮 代 町	4.0	586
34	三 芳 町	4.0	597
35	毛 呂 山 町	4.0	623
36	伊 奈 町	3.9	692
37	飯 能 市	3.9	1,301
38	東 松 山 市	3.8	1,492
39	蓮 田 市	3.6	908
40	越 谷 市	3.6	5,066
41	三 郷 市	3.5	2,128
42	狭 山 市	3.5	2,226
43	北 本 市	3.5	953
44	春 日 部 市	3.4	3,341
45	桶 川 市	3.4	1,048
46	入 間 市	3.3	2,047
47	八 潮 市	3.3	1,402
48	川 越 市	3.2	4,938
49	坂 戸 市	3.2	1,416
50	上 尾 市	2.9	2,792
51	川 口 市	2.9	7,673
52	草 加 市	2.9	3,192
53	ふ じ み 野 市	2.7	1,324
54	富 士 見 市	2.6	1,339
55	鶴 ヶ 島 市	2.5	766
56	さいたま 市	2.4	13,811
57	所 沢 市	2.2	3,422
58	新 座 市	2.2	1,631
59	志 木 市	2.2	719
60	蕨 市	2.0	754
61	戸 田 市	2.0	1,260
62	朝 霞 市	1.8	1,141
63	和 光 市	1.4	567

■ 埼玉県3世代世帯の割合は、3.3%

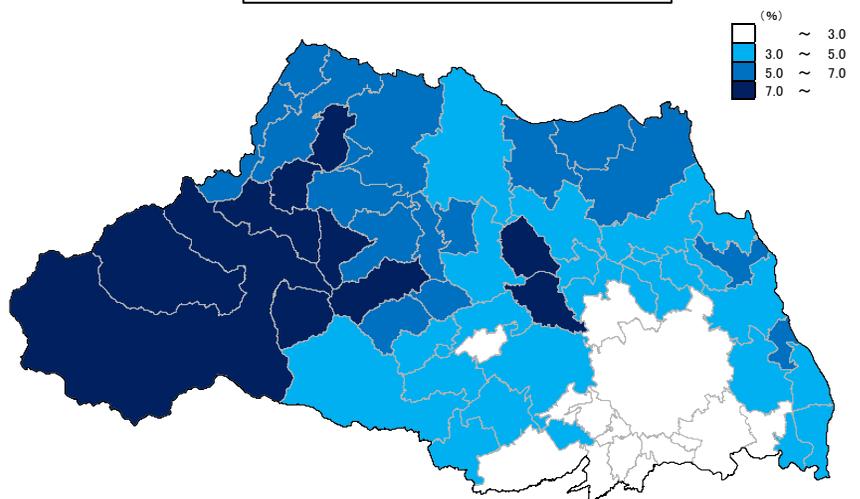
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、3世代世帯は105,717世帯で、全体の3.3%でした。

平成17年からの推移をみると、3世代世帯の割合は、全国と同様に低下が続いており、平成17年の埼玉県7.2%、全国8.6%から、それぞれ3.9ポイント、4.4ポイント低下しています。



資料：総務省統計局「国勢調査」

3世代世帯の割合の分布



● 3世代世帯とは

世帯主との続柄が、祖父母、世帯主の父母(又は世帯主の配偶者の父母)、世帯主(又は世帯主の配偶者)、子(又は子の配偶者)及び孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居している世帯。

令和2年10月1日現在

資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

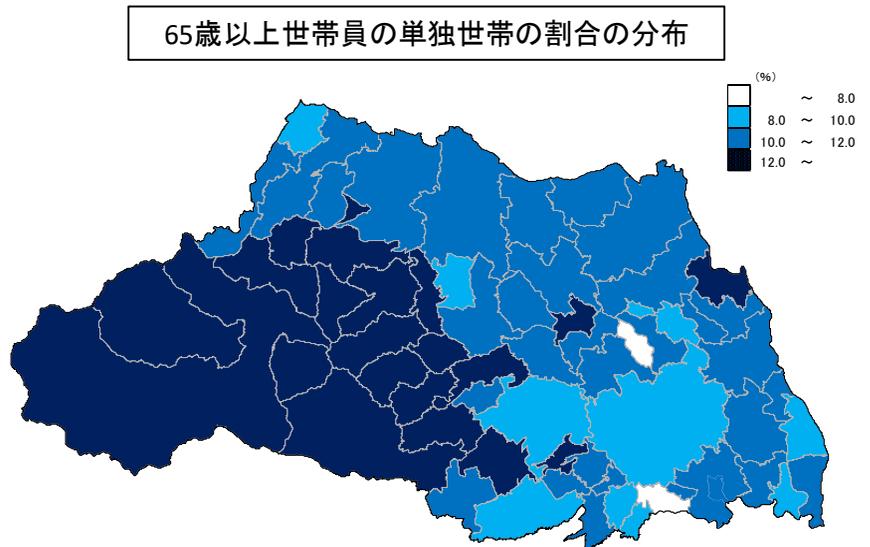
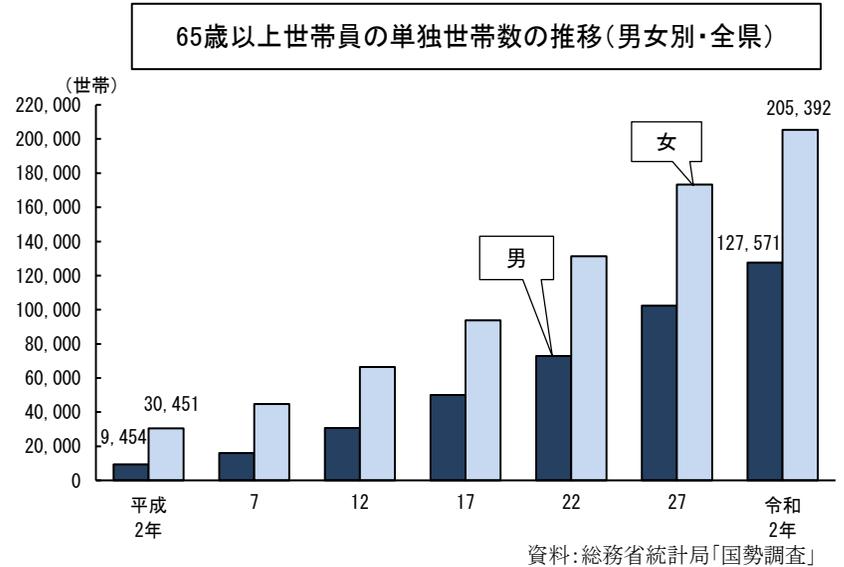
9 65歳以上世帯員の単独世帯の割合

順位	市町村	割合(%)	65歳以上 単独世帯数
	全 県	10.5	332,963
1	東 秩 父 村	17.7	175
2	小 鹿 野 町	16.1	668
3	皆 野 町	15.7	562
4	秩 父 市	15.4	3,665
5	長 瀬 町	15.2	394
6	ときがわ 町	14.6	614
7	鳩 山 町	14.1	756
8	小 川 町	14.0	1,646
9	幸 手 市	13.7	2,845
10	越 生 町	13.7	625
11	寄 居 町	13.3	1,762
12	北 本 市	13.1	3,584
13	横 瀬 町	12.7	391
14	嵐 山 町	12.7	939
15	狭 山 市	12.7	8,064
16	日 高 市	12.4	2,771
17	毛 呂 山 町	12.2	1,913
18	坂 戸 市	12.2	5,409
19	ふじみ野 市	12.1	5,960
20	飯 能 市	12.0	4,029
21	行 田 市	11.9	3,796
22	入 間 市	11.8	7,224
23	神 川 町	11.8	612
24	本 庄 市	11.8	3,891
25	三 郷 市	11.7	7,076
26	春 日 部 市	11.6	11,361
27	蓮 田 市	11.6	2,943
28	熊 谷 市	11.5	9,218
29	三 芳 町	11.5	1,727
30	杉 戸 町	11.4	2,023
31	草 加 市	11.4	12,716
32	蕨 市	11.3	4,153
33	桶 川 市	11.3	3,470
34	新 座 市	11.2	8,274
35	鶴ヶ島 市	11.2	3,421
36	久 喜 市	11.0	6,865
37	上 尾 市	10.9	10,520
38	鴻 巣 市	10.9	5,154
39	吉 見 町	10.7	736
40	美 里 町	10.6	408
41	宮 代 町	10.5	1,529
42	松 伏 町	10.5	1,126
43	加 須 市	10.5	4,624
44	深 谷 市	10.4	5,787
45	羽 生 市	10.4	2,186
46	富 士 見 市	10.3	5,256
47	川 口 市	10.3	27,514
48	東 松 山 市	10.2	4,061
49	越 谷 市	10.1	14,355
50	川 島 町	10.1	731
51	志 木 市	10.1	3,287
52	上 里 町	9.8	1,153
53	さいたま 市	9.6	55,934
54	所 沢 市	9.6	14,590
55	川 越 市	9.4	14,439
56	朝 霞 市	9.4	5,863
57	白 岡 市	9.4	1,919
58	吉 川 市	9.0	2,502
59	八 潮 市	8.4	3,531
60	滑 川 町	8.3	632
61	和 光 市	8.2	3,251
62	伊 奈 町	7.8	1,394
63	戸 田 市	7.7	4,939

■ 埼玉県の65歳以上世帯員の単独世帯の割合は、10.5%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、65歳以上世帯員の単独世帯は、332,963世帯で、10.5%を占めています。

全国の割合(12.1%)と比較すると、1.6ポイント低くなっています。また、男女別で見ると、女性の65歳以上世帯員の単独世帯(205,392世帯)は男性(127,571世帯)の約1.6倍となっています。



● 65歳以上世帯員の単独世帯とは
65歳以上の人一人のみの一般世帯。

令和2年10月1日現在
資料:総務省統計局「令和2年国勢調査」

10 在留外国人数

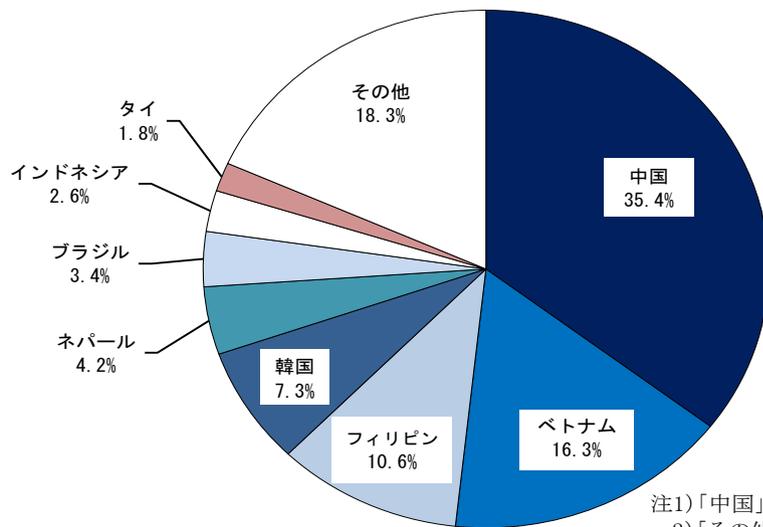
順位	市町村	人数(人)	割合(%)
	全 県	212,624	2.9
1	川 口 市	40,116	6.8
2	さいたま市	29,370	2.2
3	川 越 市	9,604	2.7
4	草 加 市	9,005	3.6
5	蕨 市	7,879	10.7
6	戸 田 市	7,756	5.5
7	越 谷 市	7,578	2.2
8	所 沢 市	6,621	1.9
9	三 郷 市	5,662	4.0
10	春日部市	5,370	2.4
11	上 尾 市	4,533	2.0
12	朝 霞 市	4,318	3.0
13	熊 谷 市	4,188	2.2
14	新 座 市	4,106	2.5
15	八 潮 市	4,055	4.3
16	久 喜 市	3,526	2.4
17	深 谷 市	3,475	2.5
18	坂 戸 市	3,132	3.1
19	東 松 山 市	3,089	3.4
20	狭 山 市	3,058	2.1
21	ふじみ野市	3,037	2.7
22	富 士 見 市	2,946	2.6
23	加 須 市	2,933	2.6
24	本 庄 市	2,831	3.6
25	入 間 市	2,628	1.8
26	和 光 市	2,496	3.0
27	羽 生 市	2,086	4.0
28	志 木 市	2,082	2.8
29	鴻 巣 市	2,060	1.8
30	行 田 市	1,914	2.5
31	吉 川 市	1,906	2.7
32	鶴ヶ島市	1,801	2.6
33	幸 手 市	1,303	2.7
34	上 里 町	1,276	4.3
35	飯 能 市	1,253	1.6
36	桶 川 市	1,070	1.4
37	日 高 市	1,010	1.9
38	三 芳 町	931	2.4
39	白 岡 市	803	1.5
40	北 本 市	792	1.2
41	蓮 田 市	781	1.3
42	毛 呂 山 町	707	2.0
43	杉 戸 町	702	1.6
44	秩 父 市	683	1.2
45	寄 居 町	672	2.1
46	滑 川 町	626	3.1
47	嵐 山 町	619	3.5
48	伊 奈 町	602	1.3
49	神 川 町	576	4.4
50	宮 代 町	514	1.5
51	松 伏 町	457	1.6
52	川 島 町	415	2.2
53	小 川 町	365	1.3
54	美 里 町	211	1.9
55	ときがわ町	204	2.0
56	吉 見 町	201	1.1
57	越 生 町	173	1.6
58	鳩 山 町	143	1.1
59	小 鹿 野 町	139	1.4
60	皆 野 町	98	1.1
61	横 瀬 町	87	1.1
62	長 瀨 町	40	0.6
63	東 秩 父 村	10	0.4

■ 埼玉県の在留外国人数は、総人口の約2.9%

出入国在留管理庁「在留外国人統計」によると、令和4年12月末現在、在留外国人数は212,624人で、総人口(7,331,972人)の約2.9%を占めています。国籍・地域別で見ると、中国が35.4%で最も多く、次いでベトナム、フィリピンが続いています。

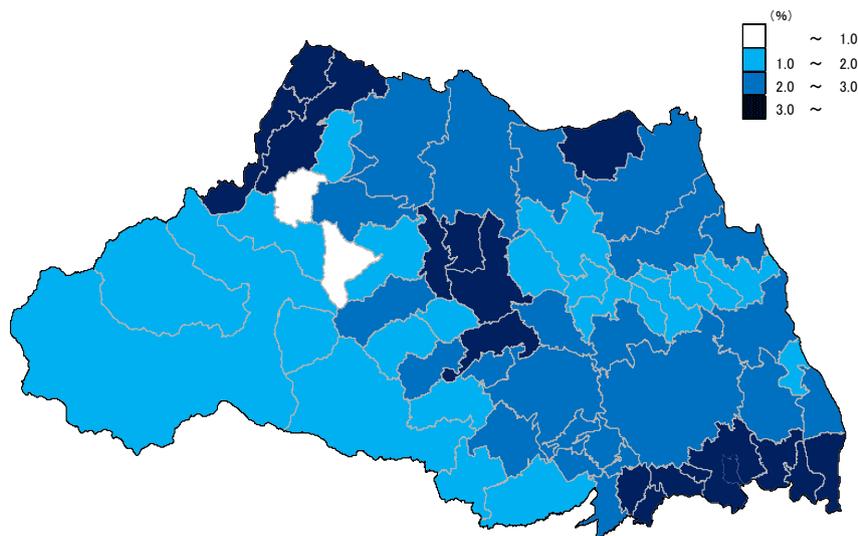
なお、在留外国人数が県内第1位の川口市は、市区町村別の全国順位では第2位となっています。

在留外国人の国籍・地域別割合(全県)



注1)「中国」は台湾を除く。
注2)「その他」には無国籍を含む。
資料: 県国際課

人口に占める在留外国人の割合の分布



● 在留外国人数とは

中長期在留者及び特別永住者を集計した数。

注) 平成24年7月に改正出入国管理及び難民認定法が施行され、新しい在留管理制度が導入されたため、従来の外国人登録者数とは単純に比較できない。

令和4年12月末現在

資料: 出入国在留管理庁「在留外国人統計」 注) 割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年1月1日現在)による。

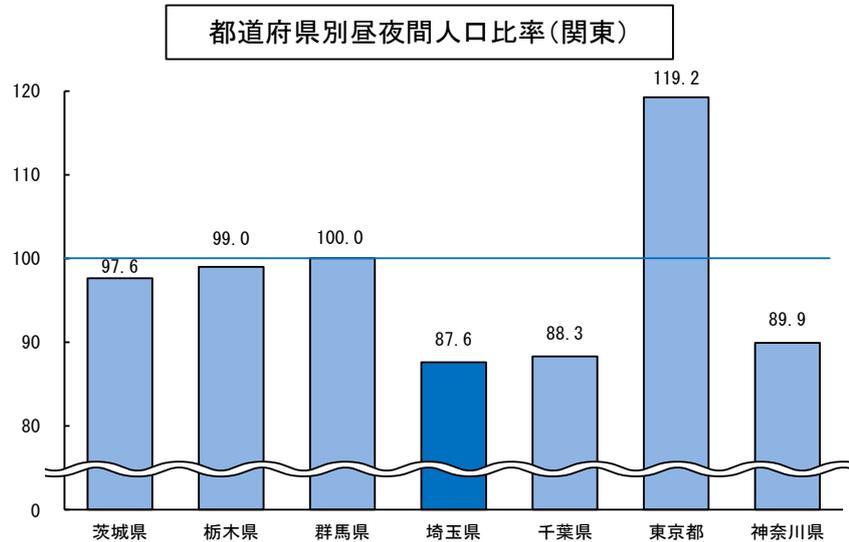
11 昼夜間人口比率

順位	市町村	比率
	全 県	87.6
1	三 芳 町	119.9
2	川 島 町	112.3
3	美 里 町	109.1
4	嵐 山 町	104.6
5	東 松 山 市	102.5
6	本 庄 市	101.2
7	寄 居 町	100.7
8	日 高 山 市	99.9
9	鳩 羽 山 町	99.6
10	羽 生 市	98.2
11	伊 奈 市	97.7
12	熊 谷 市	97.5
13	秩 父 市	96.7
14	毛 呂 山 町	96.0
15	狭 山 市	95.7
16	加 須 見 市	95.5
17	吉 川 町	94.9
18	滑 越 川 市	94.8
19	滑 越 川 市	94.5
20	小 鹿 野 町	94.3
21	深 谷 市	94.2
22	と き が わ 町	94.1
23	久 喜 市	92.8
24	坂 戸 市	92.5
25	行 田 市	92.3
26	杉 戸 市	92.0
27	飯 能 市	91.9
28	越 生 市	91.7
29	八 潮 市	91.3
30	さ い た ま 市	90.9
31	皆 野 町	90.6
32	神 川 町	89.0
33	戸 田 市	88.9
34	幸 手 市	88.7
35	入 間 市	88.4
36	三 郷 市	88.2
37	上 里 町	85.7
38	長 瀬 町	85.6
39	越 谷 市	85.5
40	東 秩 父 村	85.2
41	小 川 町	85.0
42	新 座 市	84.7
43	和 光 市	84.0
44	蓮 田 市	83.9
45	桶 川 市	83.9
46	所 沢 市	83.8
47	横 瀬 町	82.8
48	春 日 部 市	82.6
49	上 尾 市	81.3
50	鶴 ヶ 島 市	80.5
51	宮 代 町	80.4
52	北 本 市	80.3
53	草 加 市	79.5
54	鴻 巣 市	79.4
55	ふ じ み 野 市	79.4
56	白 岡 市	79.2
57	朝 霞 市	78.7
58	吉 川 市	78.7
59	川 口 市	78.3
60	蕨 市	76.8
61	松 伏 町	76.7
62	志 木 市	76.6
63	富 士 見 市	68.9

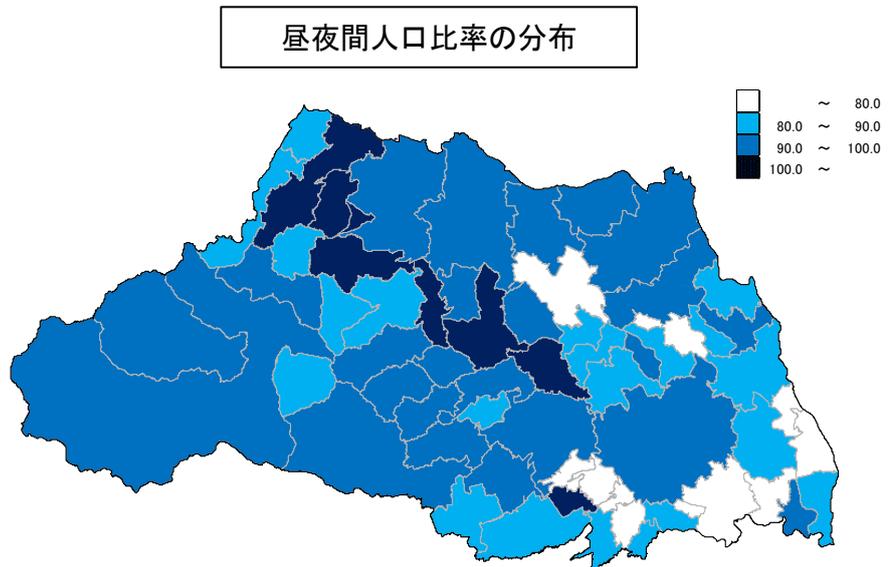
■ 埼玉県の昼夜間人口比率は全国で最も低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、昼夜間人口比率は87.6で、全国で最も低くなっています。

昼夜間人口比率が100を超える市町村は、三芳町をはじめとする7市町のみとなっています。



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」



● 昼夜間人口比率とは

夜間人口(常住人口)100人当たりの昼間人口(従業地・通学地による人口)の比率。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態や従業地・通学地の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

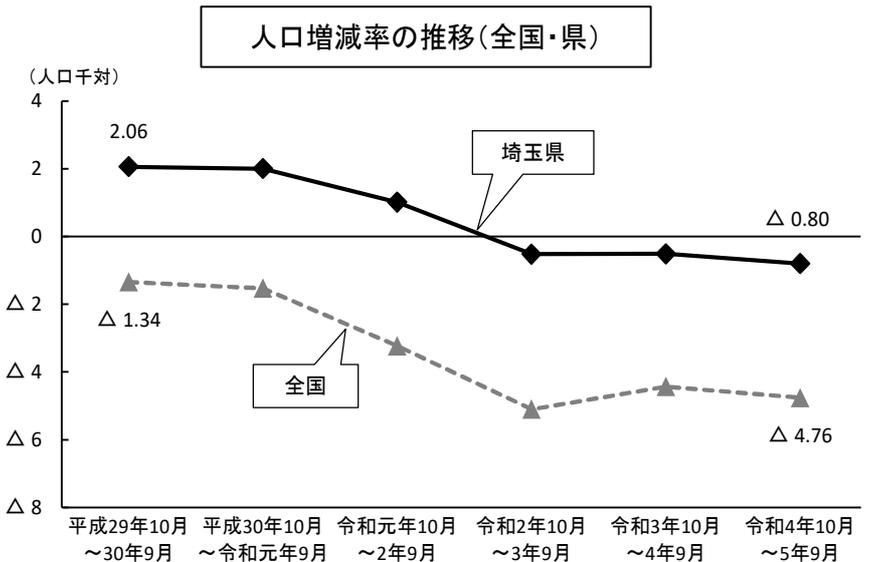
12 人口増減率

順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	△0.80	△5,877
1	和 光 市	10.59	887
2	八 潮 市	6.10	569
3	滑 川 町	4.26	85
4	朝 霞 市	4.14	589
5	東 松 山 市	4.00	368
6	さいたま市	3.78	5,066
7	富 士 見 市	2.93	330
8	蕨 市	2.65	196
9	戸 田 市	2.44	346
10	川 口 市	1.55	918
11	志 木 市	0.84	63
12	新 座 市	0.46	77
13	草 加 市	0.39	97
14	ふじみ野市	0.17	19
15	蓮 田 市	△0.11	△7
16	鶴ヶ島市	△0.77	△54
17	加 須 市	△0.87	△96
18	上 尾 市	△1.01	△230
19	桶 飯 市	△1.31	△97
20	所 沢 市	△1.36	△108
21	川 越 市	△1.50	△512
22	鴻 巣 市	△1.75	△622
23	久 喜 市	△1.76	△205
24	越 谷 市	△1.84	△274
25	白 岡 市	△2.10	△715
26	上 岡 里 市	△2.11	△111
27	上 深 谷 市	△2.53	△76
28	伊 奈 市	△2.66	△373
29	羽 生 市	△2.74	△124
30	本 庄 市	△3.07	△161
31	坂 戸 市	△3.18	△249
32	狭 山 市	△3.33	△332
33	杉 戸 町	△3.39	△502
34	三 郷 市	△4.16	△181
35	吉 川 市	△4.46	△633
36	熊 谷 市	△4.52	△325
37	春 日 部 市	△4.89	△939
38	日 高 市	△4.96	△1,133
39	入 間 市	△5.27	△284
40	嵐 山 町	△5.84	△842
41	行 田 市	△5.90	△105
42	幸 手 市	△6.06	△468
43	北 本 市	△6.18	△304
44	宮 代 町	△6.22	△404
45	宮 三 町	△6.93	△235
46	三 芳 町	△7.64	△291
47	毛 呂 山 町	△7.75	△277
48	松 伏 町	△7.97	△221
49	寄 居 町	△9.21	△292
50	美 里 町	△10.67	△116
51	鳩 山 町	△12.89	△171
52	横 瀬 町	△12.97	△100
53	小 川 町	△13.76	△380
54	川 島 町	△14.89	△281
55	神 川 町	△15.27	△200
56	越 生 町	△15.47	△166
57	吉 見 町	△17.10	△303
58	秩 父 市	△17.91	△1,036
59	ときがわ町	△20.29	△208
60	皆 野 町	△20.89	△189
61	長 瀨 町	△21.66	△143
62	東 秩 父 村	△31.43	△80
63	小 鹿 野 町	△32.06	△332

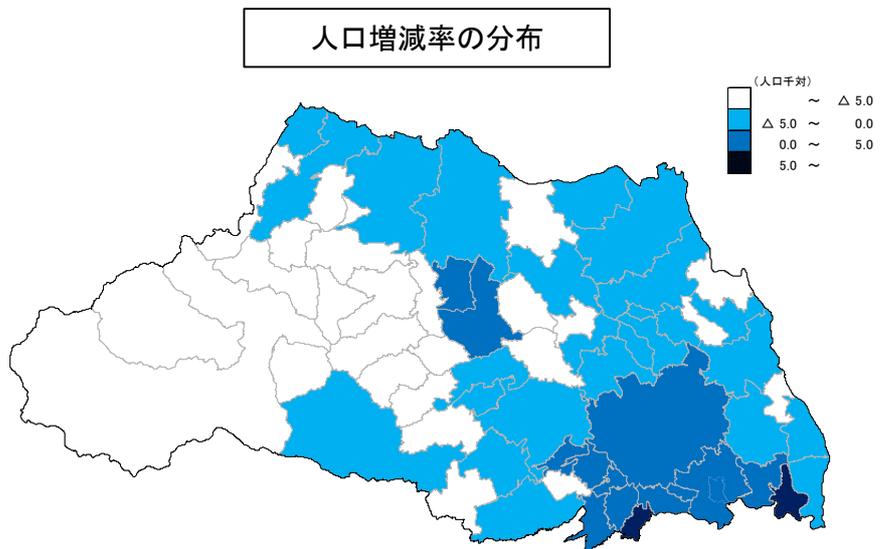
■ 埼玉県の人口増減率は、マイナスが続く

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和5年10月1日現在、前年同月と比較した人口増減率(人口千人当たり)は、△0.80でした。

総務省統計局「人口推計」及び県統計課「埼玉県推計人口」によると、近年の人口増減率は、全国はマイナスで推移しており、埼玉県も令和3年以降マイナスが続いています。



資料:総務省統計局「人口推計」
県統計課「埼玉県推計人口」



● 人口増減率とは

一定期間における人口増減数の人口に占める割合。

※本項においては、過去1年間における人口増減数の前年10月1日現在人口に占める割合(千人当たりで算出)。

令和5年10月1日現在
資料:県統計課「埼玉県推計人口」

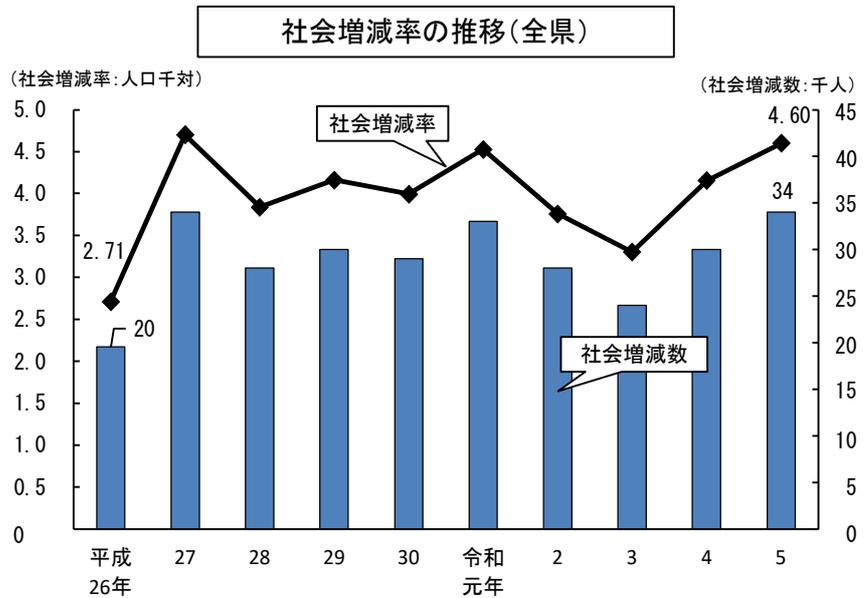
13 社会増減率

順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	4.60	33,750
1	東松山市	9.73	896
2	和光市	9.67	810
3	八潮市	8.38	781
4	加須市	7.22	801
5	蕨市	7.02	519
6	飯能市	6.98	556
7	蓮田市	6.89	422
8	上里町	6.85	206
9	さいたま市	6.59	8,825
10	久喜市	6.38	951
11	桶川市	6.31	468
12	富士見市	6.31	710
13	ふじみ野市	6.22	704
14	美里町	5.98	65
15	深谷市	5.71	800
16	新座市	5.63	933
17	川口市	5.54	3,281
18	幸手市	5.35	263
19	嵐朝霞市	5.15	733
20	本庄市	5.13	402
21	鴻巣市	5.01	584
22	杉戸町	4.94	215
23	草加市	4.86	1,211
24	羽生市	4.65	244
25	志木市	4.50	339
26	滑川町	4.41	88
27	上尾市	4.35	992
28	鶴ヶ島市	4.15	292
29	坂戸市	4.02	401
30	行田市	3.90	301
31	白岡市	3.88	204
32	所沢市	3.81	1,305
33	北本市	3.52	229
34	日高市	3.51	189
35	川越市	3.43	1,216
36	熊谷市	3.32	637
37	狭山市	3.27	484
38	春日部市	3.04	694
39	戸田市	2.65	376
40	毛呂山町	2.24	78
41	越谷市	2.05	698
42	寄居町	1.96	62
43	横瀬町	1.56	12
44	神川町	1.45	19
45	宮代町	1.45	49
46	鳩山町	1.28	17
47	入間市	1.27	183
48	伊奈町	0.86	39
49	三郷市	0.56	80
50	小川町	0.54	15
51	松伏町	0.43	12
52	三芳町	△0.21	△8
53	吉川市	△1.02	△73
54	ときがわ町	△1.07	△11
55	越生町	△2.24	△24
56	長瀨町	△2.88	△19
57	川島町	△2.97	△56
58	吉見町	△3.27	△58
59	秩父市	△4.88	△282
60	皆野町	△5.64	△51
61	東秩父村	△10.61	△27
62	小鹿野町	△12.26	△127

■ 埼玉県社会増減率は、4.60

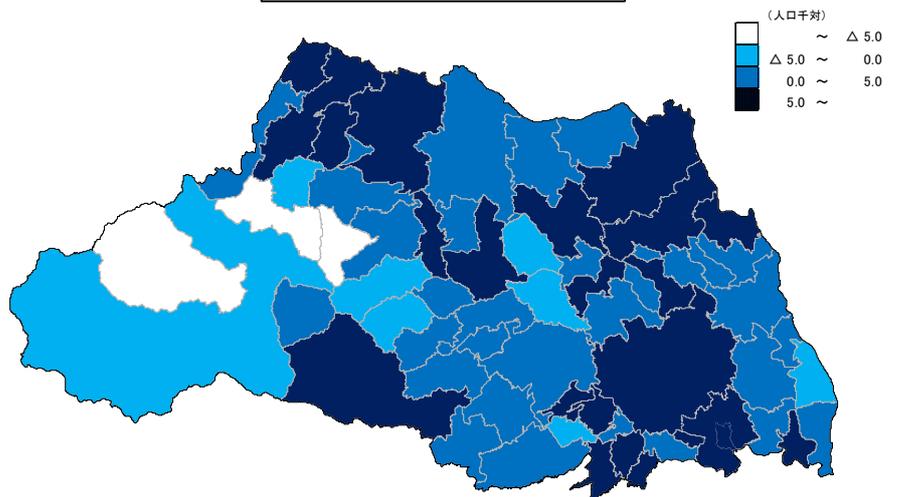
県統計課によると、令和5年10月1日現在、前年同月と比較した社会増減数は33,750人増で、社会増減率(人口千人当たり)は4.60でした。

平成26年からの推移をみると、令和元年までは増減を繰り返していました。その後、コロナ禍の令和2年から令和3年にかけて減少しましたが、令和4年以降は上昇傾向にあります。



注) 各年とも前年10月1日から当年9月末までの値。
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

社会増減率の分布



● 社会増減率とは

一定期間における社会増減数(転入者数-転出者数)の人口に占める割合。

※本項においては、過去1年間における社会増減数の前年10月1日現在人口に占める割合(千人当たりで算出)。

令和5年10月1日現在
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

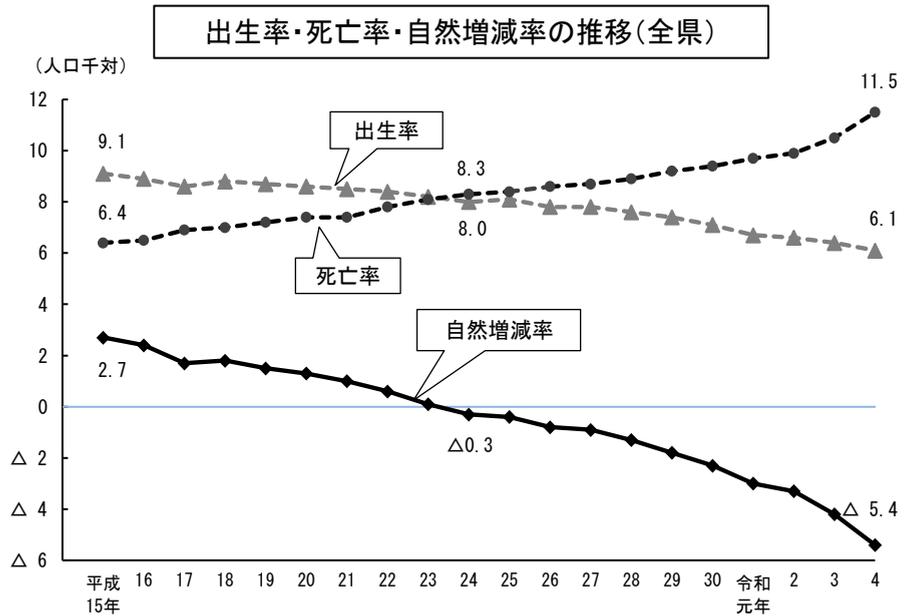
14 自然増減率

順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	△5.4	△38,770
1	和 光 市	0.8	69
2	朝 霞 市	△0.1	△18
3	戸 田 市	△0.4	△51
4	滑 川 町	△1.9	△37
5	八 潮 市	△2.3	△210
6	吉 川 市	△2.5	△176
7	さいたま市	△2.7	△3,646
8	伊 奈 町	△3.1	△142
9	志 木 市	△3.4	△259
10	越 谷 市	△3.9	△1,326
11	富 士 見 市	△4.0	△453
12	草 加 市	△4.4	△1,095
13	川 口 市	△4.7	△2,756
14	白 岡 市	△4.9	△260
15	三 郷 市	△5.0	△704
16	蕨 市	△5.0	△369
17	上 尾 市	△5.0	△1,151
18	所 沢 市	△5.3	△1,809
19	川 越 市	△5.3	△1,878
20	新 座 市	△5.3	△880
21	鶴ヶ島市	△5.6	△396
22	鴻 巣 市	△5.9	△691
23	東 松 山 市	△6.0	△554
24	ふじみ野市	△6.1	△685
25	坂 戸 市	△6.5	△653
26	蓮 田 市	△6.7	△411
27	桶 川 市	△7.0	△520
28	久 喜 市	△7.0	△1,048
29	三 芳 町	△7.1	△270
30	入 間 市	△7.2	△1,036
31	松 伏 町	△7.4	△205
32	狭 山 市	△7.5	△1,104
33	加 須 市	△7.6	△848
34	春 日 部 市	△7.7	△1,755
35	深 谷 市	△8.0	△1,117
36	熊 谷 市	△8.0	△1,540
37	飯 能 市	△8.0	△641
38	杉 戸 町	△8.1	△351
39	宮 代 町	△8.1	△274
40	北 本 市	△8.2	△532
41	本 庄 市	△8.3	△648
42	日 高 市	△8.6	△461
43	上 里 町	△8.6	△259
44	羽 生 市	△8.8	△460
45	行 田 市	△9.6	△743
46	川 島 市	△9.6	△182
47	毛 呂 山 町	△10.3	△358
48	幸 手 市	△10.6	△521
49	嵐 山 町	△10.6	△189
50	寄 居 町	△10.8	△343
51	鳩 山 町	△12.2	△162
52	吉 見 町	△13.0	△230
53	秩 父 市	△13.2	△761
54	越 生 町	△13.4	△144
55	横 瀨 町	△14.4	△111
56	小 川 町	△14.4	△399
57	小 鹿 野 町	△14.7	△152
58	皆 野 町	△15.9	△144
59	神 川 町	△16.2	△212
60	美 里 町	△16.4	△178
61	ときがわ町	△16.5	△169
62	長 瀨 町	△17.0	△112
63	東 秩 父 村	△19.6	△50

■ 埼玉県自然増減率は、平成24年からマイナスに

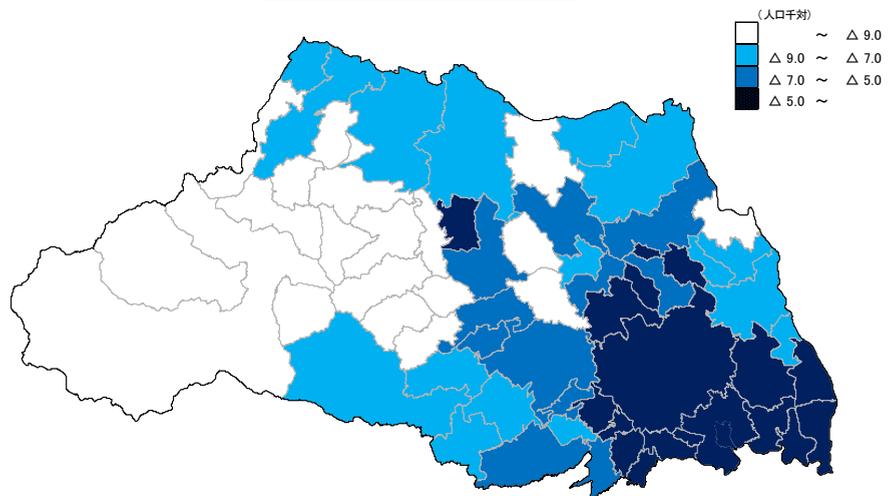
県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の自然増減率(人口千人あたり)は、△5.4でした。

平成15年からの推移をみると、自然増減率はプラスで推移してきましたが、平成24年に死亡率が出生率を上回ったためマイナスに転じ、以降、11年連続してマイナスで推移しています。



資料: 県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

自然増減率の分布



● 自然増減率とは

人口千人に対する年間自然増減数(出生数-死亡数)の割合。

令和4年
資料: 県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

15 出生率

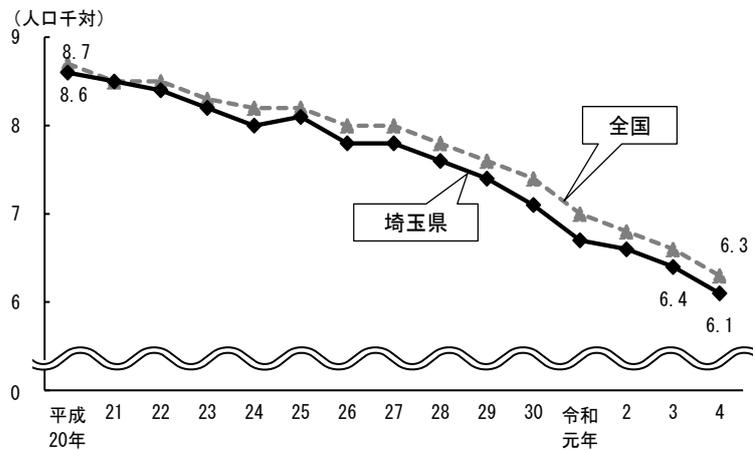
順位	市町村	出生率 (人口千対)	出生数 (人)
	全 県	6.1	43,451
1	朝 霞 市	8.3	1,183
2	和 光 市	7.8	654
3	戸 田 市	7.4	1,057
4	八 潮 市	7.4	689
5	さいたま市	7.2	9,596
6	滑 川 市	7.1	141
7	志 木 市	6.8	512
8	富 士 見 市	6.6	745
9	越 谷 市	6.6	2,247
10	吉 川 市	6.4	460
11	白 岡 市	6.4	335
12	上 尾 市	6.3	1,446
13	川 口 市	6.0	3,568
14	三 郷 市	6.0	845
15	蕨 市	6.0	440
16	伊 奈 市	5.9	265
17	蓮 田 市	5.8	357
18	川 越 市	5.8	2,066
19	所 沢 市	5.8	1,990
20	草 加 市	5.6	1,405
21	鴻 巣 市	5.5	645
22	新 座 市	5.5	908
23	ふじみ野市	5.5	620
24	美 里 市	5.4	59
25	深 谷 市	5.3	742
26	宮 代 市	5.2	178
27	鶴 ヶ 島 市	5.2	369
28	熊 谷 市	5.2	1,004
29	狭 山 市	5.1	760
30	桶 川 市	5.1	379
31	東 松 山 市	5.1	468
32	春 日 部 市	5.1	1,156
33	北 本 市	5.0	328
34	久 喜 市	5.0	745
35	本 庄 市	5.0	389
36	横 瀬 町	4.9	38
37	寄 居 町	4.9	156
38	加 須 市	4.9	545
39	上 里 町	4.9	146
40	入 間 市	4.8	687
41	羽 生 市	4.7	249
42	飯 能 市	4.7	375
43	行 田 市	4.7	359
44	坂 戸 市	4.6	456
45	秩 父 市	4.5	262
46	杉 戸 町	4.3	186
47	三 芳 町	4.3	162
48	松 伏 町	4.3	118
49	日 高 市	4.1	220
50	皆 野 町	3.8	34
51	嵐 山 町	3.6	64
52	東 秩 父 村	3.5	9
53	幸 手 市	3.5	173
54	川 島 町	3.2	60
55	神 川 町	3.1	41
56	ときがわ町	3.1	32
57	小 川 町	3.1	86
58	吉 見 町	2.9	52
59	毛 呂 山 町	2.8	96
60	越 生 町	2.6	28
61	小 鹿 野 町	2.3	24
62	鳩 山 町	2.3	30
63	長 瀨 町	1.8	12

■ 埼玉県の出生率は、6.1

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の出生数は43,451人で、前年と比べ1,973人減少しました。また、出生率（人口千人あたり）は、前年の6.4から6.1に低下しました。

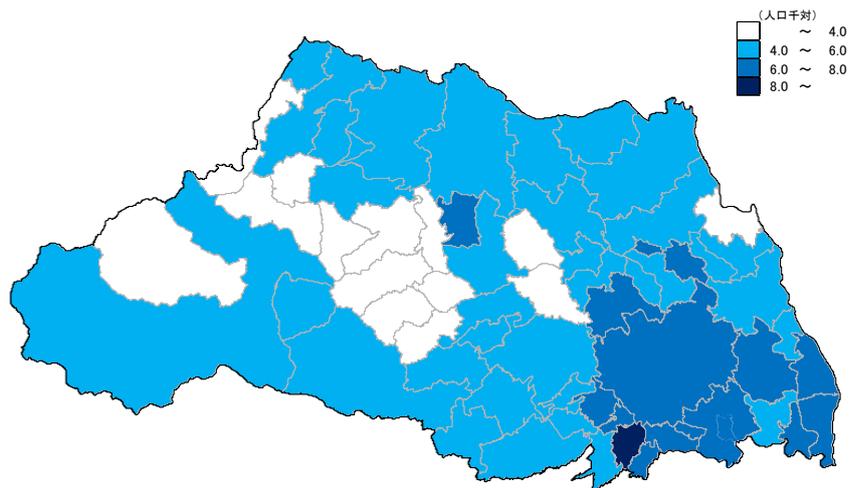
平成20年からの推移をみると、埼玉県の出生率は、全国を下回って推移しています。

出生率の推移(全国・県)



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

出生率の分布



● 出生率とは

人口千人に対する年間出生数の割合。

令和4年

資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

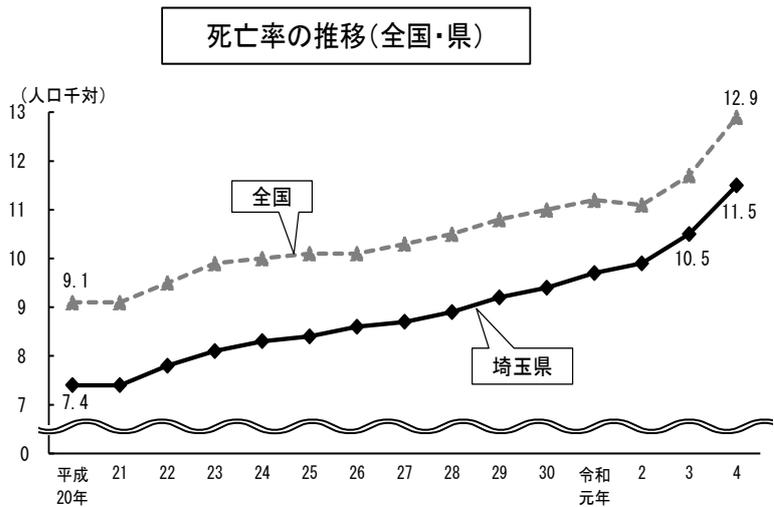
16 死亡率

順位	市町村	死亡率 (人口千対)	死亡数 (人)
	全 県	11.5	82,221
1	東 秩 父 村	23.2	59
2	美 里 町	21.8	237
3	皆 野 町	19.7	178
4	ときがわ 町	19.6	201
5	横 瀬 町	19.3	149
6	神 川 町	19.3	253
7	長 瀬 町	18.8	124
8	秩 父 市	17.7	1,023
9	小 川 町	17.6	485
10	小 鹿 野 町	17.0	176
11	越 生 町	16.0	172
12	吉 見 町	15.9	282
13	寄 居 町	15.7	499
14	鳩 山 町	14.5	192
15	行 田 市	14.3	1,102
16	嵐 山 町	14.2	253
17	幸 手 市	14.1	694
18	羽 生 市	13.5	709
19	上 里 町	13.5	405
20	宮 代 町	13.3	452
21	深 谷 市	13.3	1,859
22	本 庄 市	13.2	1,037
23	熊 谷 市	13.2	2,544
24	北 本 市	13.2	860
25	毛 呂 山 町	13.0	454
26	川 島 町	12.8	242
27	春 日 部 市	12.8	2,911
28	飯 能 市	12.8	1,016
29	日 高 市	12.6	681
30	狭 山 市	12.6	1,864
31	加 須 市	12.6	1,393
32	蓮 田 市	12.5	768
33	杉 戸 町	12.3	537
34	桶 川 市	12.1	899
35	久 喜 市	12.0	1,793
36	入 間 市	12.0	1,723
37	松 伏 町	11.6	323
38	ふ じ み 野 市	11.5	1,305
39	鴻 巣 市	11.5	1,336
40	上 尾 市	11.4	2,597
41	三 芳 町	11.3	432
42	白 岡 市	11.3	595
43	坂 戸 市	11.1	1,109
44	川 越 市	11.1	3,944
45	東 松 山 市	11.1	1,022
46	所 沢 市	11.1	3,799
47	蕨 市	10.9	809
48	三 郷 市	10.9	1,549
49	鶴 ヶ 島 市	10.9	765
50	新 座 市	10.8	1,788
51	川 口 市	10.7	6,324
52	富 士 見 市	10.6	1,198
53	越 谷 市	10.5	3,573
54	志 木 市	10.2	771
55	草 加 市	10.0	2,500
56	さいたま 市	9.9	13,242
57	八 潮 市	9.6	899
58	伊 奈 町	9.0	407
59	滑 川 町	8.9	178
60	吉 川 市	8.9	636
61	朝 霞 市	8.4	1,201
62	戸 田 市	7.8	1,108
63	和 光 市	7.0	585

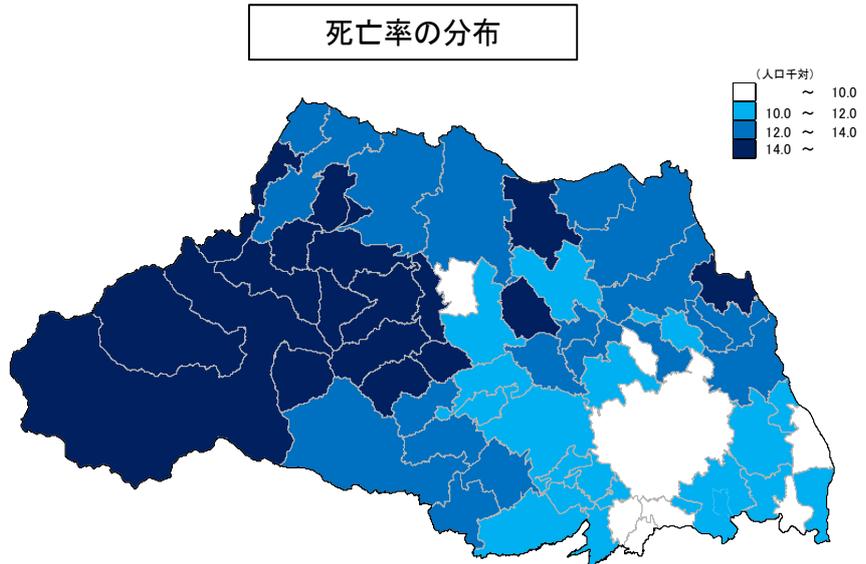
■ 埼玉県は死亡率は、11.5

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の死亡数は82,221人でした。また、死亡率(人口千人あたり)は、前年の10.5から11.5に上昇しました。

埼玉県の死亡率は、全国よりも低く推移しており、令和4年は全国で6番目に低い率となっていますが、全国と同様に上昇傾向にあります。



資料: 県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」



● 死亡率とは

人口千人に対する年間死亡数の割合。

令和4年

資料: 県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

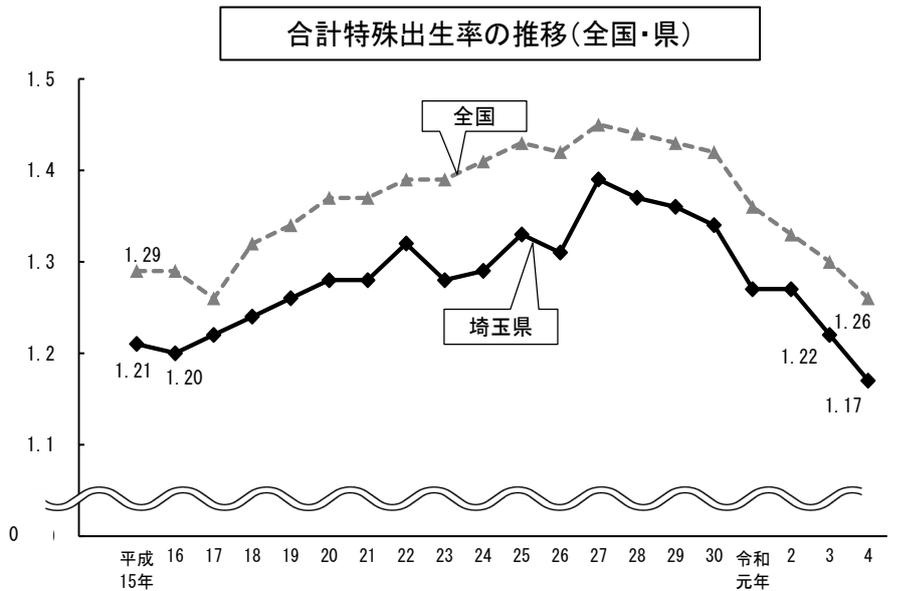
17 合計特殊出生率

順位	市町村	合計特殊出生率
	全 県	1.17
1	美 里 町	1.32
2	滑 川 町	1.27
3	朝 霞 市	1.25
4	伊 奈 町	1.22
5	横 瀬 町	1.21
6	蓮 田 市	1.20
7	八 潮 市	1.19
8	上 尾 市	1.19
9	白 岡 市	1.18
10	さいたま 市	1.18
11	越 谷 市	1.16
12	志 木 市	1.15
13	宮 代 町	1.13
14	寄 居 町	1.11
15	吉 川 市	1.11
16	鴻 巣 市	1.10
17	熊 谷 市	1.10
18	川 越 市	1.10
19	狭 山 市	1.09
20	北 本 市	1.09
21	深 谷 市	1.09
22	和 光 市	1.08
23	所 沢 市	1.07
24	富 士 見 市	1.06
25	戸 田 市	1.06
26	三 郷 市	1.06
27	秩 父 市	1.06
28	東 松 山 市	1.05
29	本 庄 市	1.05
30	春 日 部 市	1.04
31	鶴 ヶ 島 市	1.04
32	東 秩 父 村	1.04
33	ふ じ み 野 市	1.04
34	飯 能 市	1.04
35	桶 川 市	1.04
36	新 座 市	1.03
37	草 加 市	1.02
38	加 須 市	1.02
39	皆 野 町	1.02
40	久 喜 市	1.01
41	杉 戸 町	1.01
42	上 里 町	1.00
43	行 田 市	1.00
44	坂 戸 市	0.99
45	入 間 市	0.99
46	日 高 市	0.98
47	松 伏 町	0.98
48	川 口 市	0.97
49	羽 生 市	0.97
50	三 芳 町	0.96
51	ときがわ 町	0.92
52	幸 手 市	0.87
53	蕨 市	0.84
54	嵐 山 町	0.83
55	小 川 町	0.82
56	川 島 町	0.78
57	吉 見 町	0.71
58	神 川 町	0.70
59	毛 呂 山 町	0.68
60	小 鹿 野 町	0.66
61	鳩 山 町	0.65
62	越 生 町	0.65
63	長 瀨 町	0.52

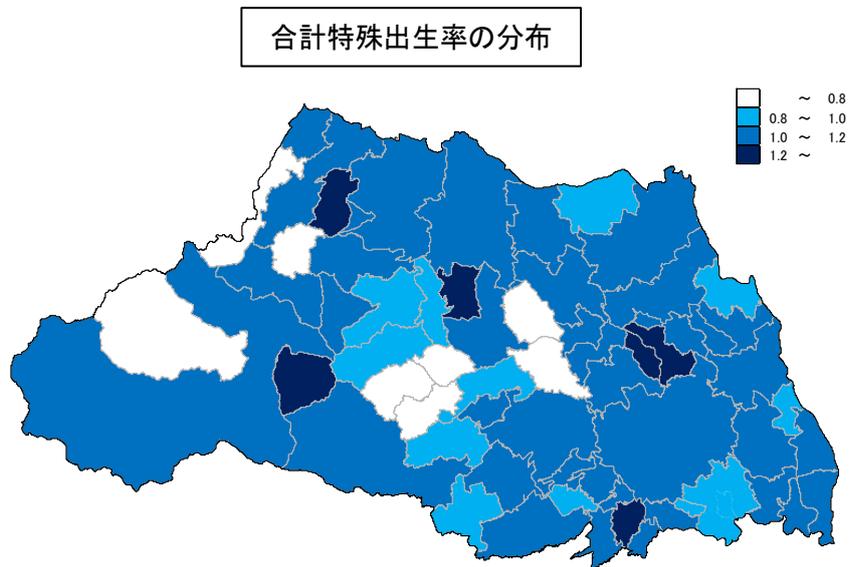
■ 埼玉県の合計特殊出生率は、1.17

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の合計特殊出生率は、1.17で、前年(1.22)と比べ0.05ポイント低下しました。

合計特殊出生率は、平成17年以降おおむね上昇傾向で推移していましたが、平成28年以降は低下傾向に転じ、令和4年は過去最低となりました。



資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」



● 合計特殊出生率とは

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値で、一人の女性とその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供の数に相当する。

令和4年

資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

18 婚姻率

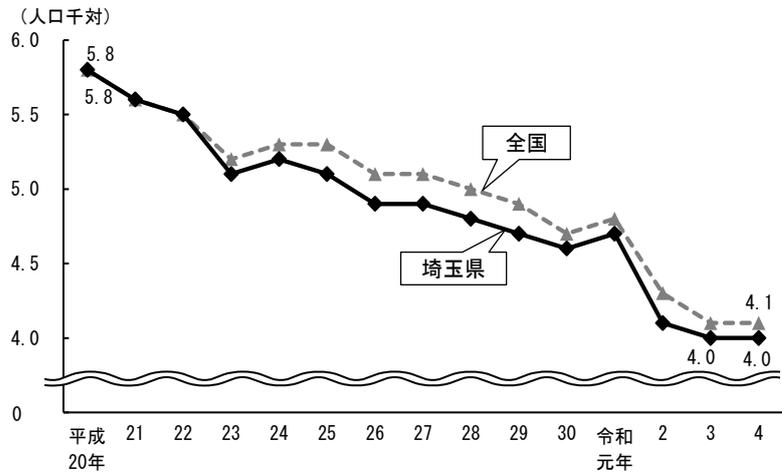
順位	市町村	婚姻率 (人口千対)	婚姻件数 (組)
	全 県	4.0	28,823
1	和 光 市	6.1	509
2	戸 田 市	6.0	847
3	八 潮 市	5.9	554
4	蕨 市	5.5	403
5	朝 霞 市	5.4	764
6	さいたま市	4.7	6,254
7	川 口 市	4.6	2,734
8	吉 川 市	4.5	322
9	草 加 市	4.2	1,048
10	越 谷 市	4.2	1,418
11	富 士 見 市	4.2	468
12	白 岡 市	4.1	214
13	志 木 市	4.0	303
14	上 尾 市	3.9	896
15	所 沢 市	3.9	1,327
16	川 越 市	3.8	1,343
17	蓮 田 市	3.8	231
18	宮 代 市	3.7	125
19	伊 奈 市	3.7	166
20	東 松 山 市	3.7	338
21	三 郷 市	3.6	509
22	熊 谷 市	3.6	684
23	新 座 市	3.5	582
24	桶 川 市	3.4	255
25	北 本 市	3.4	220
26	狭 山 市	3.4	501
27	春 日 部 市	3.4	765
28	ふじみ野市	3.3	377
29	鶴 ヶ 島 市	3.3	234
30	深 谷 市	3.2	453
31	本 庄 市	3.2	253
32	滑 川 町	3.2	64
33	羽 生 市	3.1	163
34	上 里 町	3.1	93
35	坂 戸 市	3.1	308
36	鴻 巣 市	2.9	343
37	寄 居 町	2.9	93
38	嵐 山 町	2.9	52
39	久 喜 市	2.9	435
40	加 須 市	2.9	322
41	入 間 市	2.9	414
42	美 里 町	2.9	31
43	行 田 市	2.8	219
44	松 伏 町	2.7	76
45	皆 野 町	2.7	24
46	小 鹿 野 町	2.6	27
47	秩 父 市	2.5	146
48	越 生 町	2.5	27
49	長 瀨 町	2.4	16
50	日 高 市	2.4	130
51	飯 能 市	2.4	191
52	杉 戸 町	2.3	101
53	吉 見 町	2.3	40
54	三 芳 町	2.2	85
55	毛 呂 山 町	2.0	70
56	幸 手 市	2.0	96
57	横 瀨 町	1.8	14
58	小 川 町	1.8	50
59	川 島 町	1.8	34
60	神 川 町	1.8	23
61	鳩 山 町	1.7	22
62	東 秩 父 村	1.6	4
63	ときがわ町	1.3	13

■ 埼玉県の婚姻率は、4.0

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の婚姻件数は28,823組、婚姻率(人口千人当たり)は、前年と同じ4.0でした。

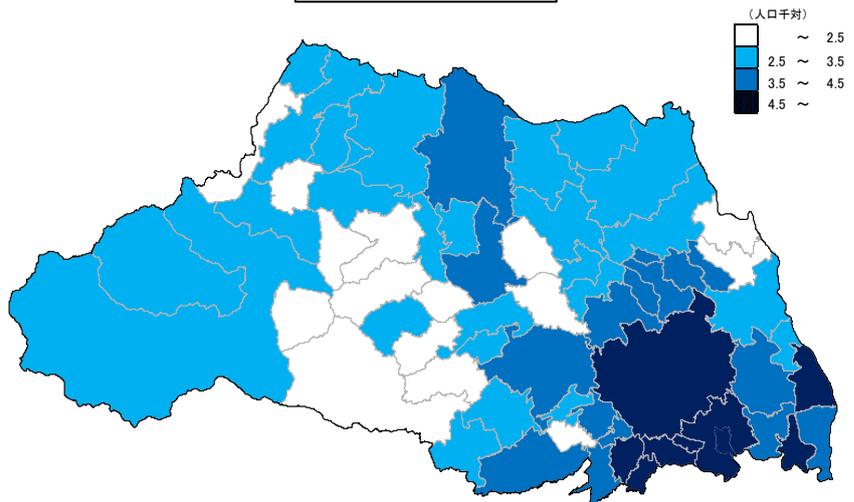
平成20年からの推移をみると、埼玉県の婚姻率は、平成20～22年は全国と同率でしたが、平成23年以降は全国を下回って推移しています。

婚姻率の推移(全国・県)



資料: 県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

婚姻率の分布



● 婚姻率とは

人口千人に対する年間婚姻件数の割合。

令和4年

資料: 県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

19 離婚率

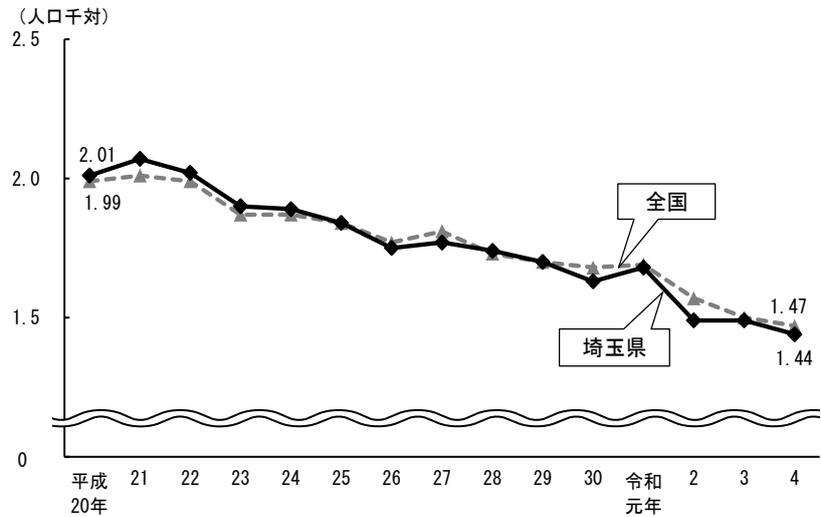
順位	市町村	離婚率 (人口千対)	離婚件数 (組)
	全 県	1.44	10,259
1	松 伏 町	1.84	51
2	伊 奈 町	1.81	82
3	八 潮 市	1.77	165
4	戸 田 市	1.75	249
5	羽 生 市	1.71	90
6	川 口 市	1.66	981
7	上 里 町	1.63	49
8	加 須 市	1.60	178
9	日 高 市	1.60	86
10	行 田 市	1.58	122
11	坂 戸 市	1.57	157
12	草 加 市	1.57	391
13	本 庄 市	1.53	120
14	三 郷 市	1.52	216
15	寄 居 町	1.51	48
16	吉 川 市	1.50	108
17	富 士 見 市	1.47	166
18	越 谷 市	1.47	500
19	新 座 市	1.45	240
20	幸 手 市	1.44	71
21	上 尾 市	1.43	327
22	川 越 市	1.43	508
23	杉 戸 町	1.42	62
24	東 松 山 市	1.42	131
25	鶴 ヶ 島 市	1.41	99
26	志 木 市	1.39	105
27	春 日 部 市	1.39	317
28	入 間 市	1.37	198
29	熊 谷 市	1.36	262
30	桶 川 市	1.36	101
31	ふ じ み 野 市	1.36	154
32	蓮 田 市	1.36	83
33	吉 見 町	1.35	24
34	蕨 市	1.35	100
35	和 光 市	1.33	111
36	所 沢 市	1.32	453
37	横 瀬 町	1.30	10
38	美 里 町	1.29	14
39	朝 霞 市	1.29	183
40	久 喜 市	1.28	191
41	さいたま市	1.28	1,715
42	北 本 市	1.26	82
43	白 岡 市	1.26	66
44	狭 山 市	1.26	186
45	滑 川 町	1.25	25
46	毛 呂 山 町	1.23	43
47	長 瀨 町	1.21	8
48	越 生 町	1.21	13
49	鴻 巣 市	1.15	134
50	飯 能 市	1.10	88
51	三 芳 町	1.08	41
52	神 川 町	1.07	14
53	嵐 山 町	1.07	19
54	鳩 山 町	1.06	14
55	秩 父 市	1.05	61
56	深 谷 市	1.05	147
57	宮 代 町	1.00	34
58	ときがわ町	0.98	10
59	小 川 町	0.87	24
60	川 島 町	0.79	15
61	東 秩 父 村	0.79	2
62	皆 野 町	0.77	7
63	小 鹿 野 町	0.77	8

■ 埼玉県は、1.44

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和4年の離婚件数は10,259組、離婚率は人口千人に対し1.44でした。

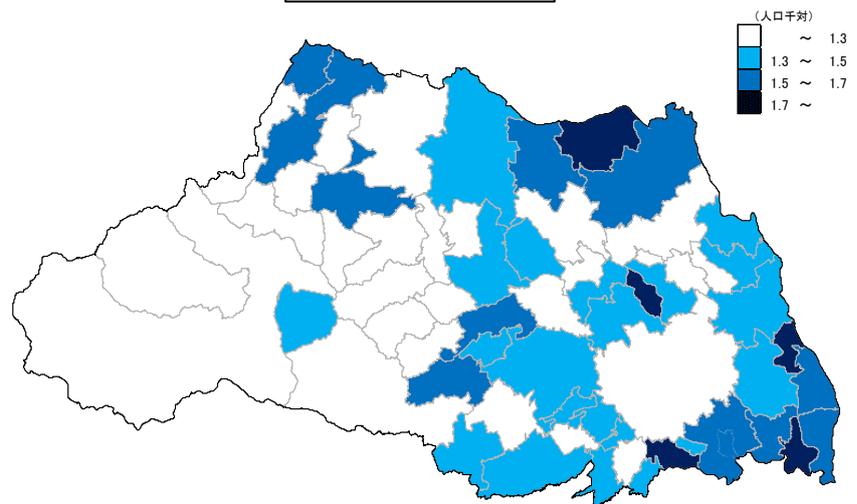
平成20年からの推移を全国と比較してみると、埼玉県の離婚率は、全国とほぼ同率で推移しており、おおむね低下傾向にあります。

離婚率の推移(全国・県)



資料: 県保健医療政策課「令和4年埼玉県の人口動態概況」

離婚率の分布



● 離婚率とは

人口千人に対する年間離婚件数の割合。

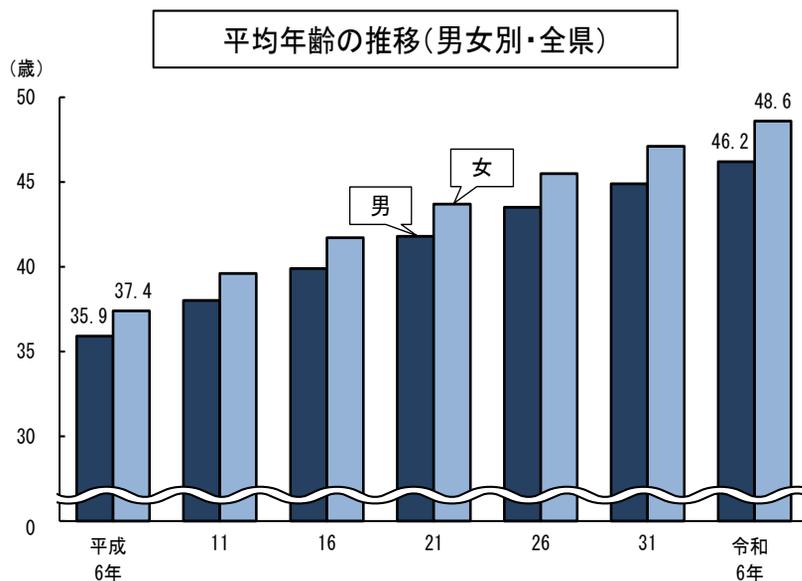
20 平均年齢

順位	市町村	平均年齢 (歳)
	全 県	47.4
1	東 秩 父 村	58.1
2	鳩 山 町	56.8
3	小 鹿 野 町	55.1
4	小 川 町	55.1
5	と き が わ 町	54.9
6	長 瀬 町	54.7
7	越 生 町	53.9
8	皆 野 町	53.6
9	吉 見 町	53.0
10	川 島 町	52.7
11	毛 呂 山 町	52.2
12	幸 手 市	51.8
13	秩 父 市	51.6
14	横 瀬 町	51.6
15	寄 居 町	51.5
16	嵐 山 町	51.4
17	杉 戸 町	50.9
18	美 里 町	50.9
19	神 川 町	50.8
20	北 本 市	50.7
21	日 高 市	50.5
22	行 田 市	50.4
23	飯 能 市	50.2
24	狭 山 市	50.0
25	宮 代 市	49.9
26	春 日 部 市	49.9
27	蓮 田 市	49.8
28	松 伏 町	49.6
29	久 喜 市	49.6
30	入 間 市	49.4
31	羽 生 市	49.2
32	熊 谷 市	49.2
33	加 須 市	49.2
34	鴻 巣 市	49.1
35	桶 川 市	49.1
36	坂 戸 市	48.7
37	深 谷 市	48.7
38	本 庄 市	48.6
39	三 芳 町	48.6
40	鶴 ヶ 島 市	48.4
41	東 松 山 市	48.4
42	上 里 町	48.4
43	所 沢 市	47.9
44	白 岡 市	47.8
45	上 尾 市	47.8
46	川 越 市	47.4
47	三 郷 市	47.1
48	ふ じ み 野 市	47.0
49	新 座 市	47.0
50	越 谷 市	46.8
51	草 加 市	46.7
52	志 木 市	46.4
53	富 士 見 市	46.0
54	蕨 市	45.8
55	伊 奈 町	45.8
56	川 口 市	45.8
57	さい た ま 市	45.5
58	吉 川 市	45.5
59	八 潮 市	45.2
60	滑 川 町	44.3
61	朝 霞 市	43.9
62	和 光 市	42.8
63	戸 田 市	42.3

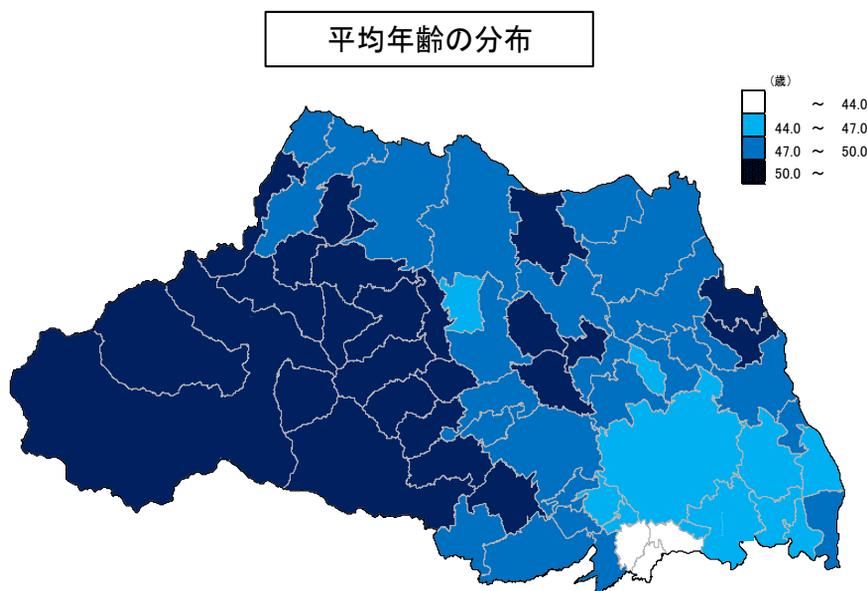
令和6年1月1日現在
資料：県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

■埼玉県の平均年齢は、男女共に上昇が続く

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和6年1月1日現在、平均年齢は47.4歳でした。男女別では、男性が46.2歳、女性が48.6歳で、女性が男性より2.4歳高くなっています。5年ごとの推移をみると昭和54年の調査開始以来、一貫して上昇を続けており、令和6年は平成6年(36.6歳)に比べて10.8歳上昇しています。



資料：県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」



●平均年齢とは

(年齢(各歳)+0.5)×各歳別人口÷総人口の式で求められる。

※年齢に0.5を加える理由：X歳と0日から364日までの人がいることを考慮し、平均である半年分(0.5歳)を加えている。

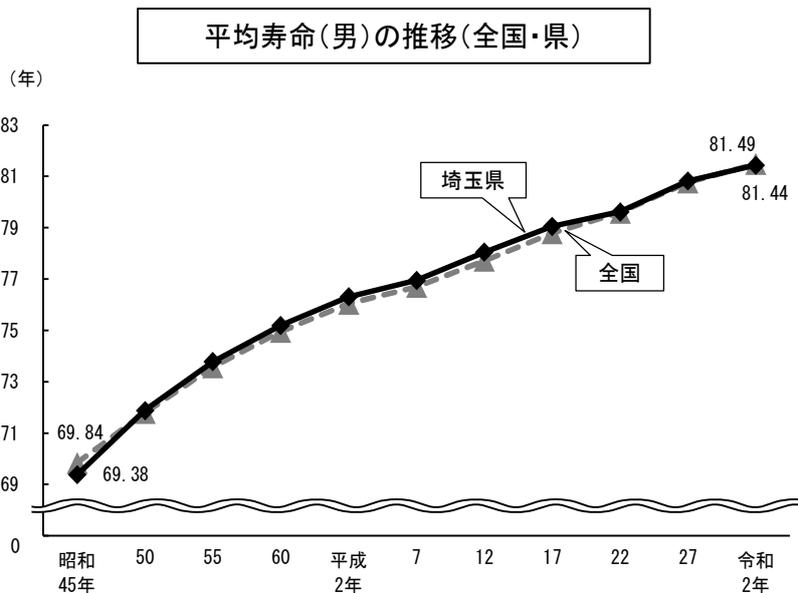
21-1 平均寿命（男）

順位	市町村	平均寿命 (年)
	全 県	81.4
1	上尾市	82.1
1	和光市	82.1
1	鳩山町	82.1
4	さいたま市	82.0
4	伊奈町	82.0
6	所沢市	81.9
6	狭山市	81.9
6	鴻巣市	81.9
6	入間市	81.9
10	川越市	81.8
10	東松山市	81.8
10	新座市	81.8
10	久喜市	81.8
14	飯能市	81.7
14	志木市	81.7
14	白岡市	81.7
14	越生町	81.7
14	川島町	81.7
19	朝霞市	81.6
19	蓮田市	81.6
19	鶴ヶ島市	81.6
22	春日部市	81.5
22	北本市	81.5
22	坂戸市	81.5
22	吉川市	81.5
22	小宮町	81.5
22	宮代町	81.5
22	杉戸町	81.5
29	桶川市	81.4
29	八潮市	81.4
29	ふじみ野市	81.4
29	毛呂山町	81.4
29	滑川町	81.4
29	嵐山町	81.4
29	ときがわ町	81.4
29	皆野町	81.4
29	長瀬町	81.4
29	東秩父村	81.4
39	草加市	81.3
39	富士見市	81.3
39	小鹿町	81.3
39	寄居町	81.3
43	加須市	81.2
43	越谷市	81.2
43	三郷市	81.2
43	幸手市	81.2
43	日高市	81.2
43	吉見町	81.2
43	松伏町	81.2
50	三芳町	81.1
50	上里町	81.1
52	熊谷市	80.9
52	秩父市	80.9
52	羽生市	80.9
52	蕨市	80.9
52	戸田市	80.9
57	行田市	80.7
57	横瀬町	80.7
59	美里町	80.6
60	深谷市	80.5
61	川口市	80.4
61	本庄市	80.4
63	本川町	80.3

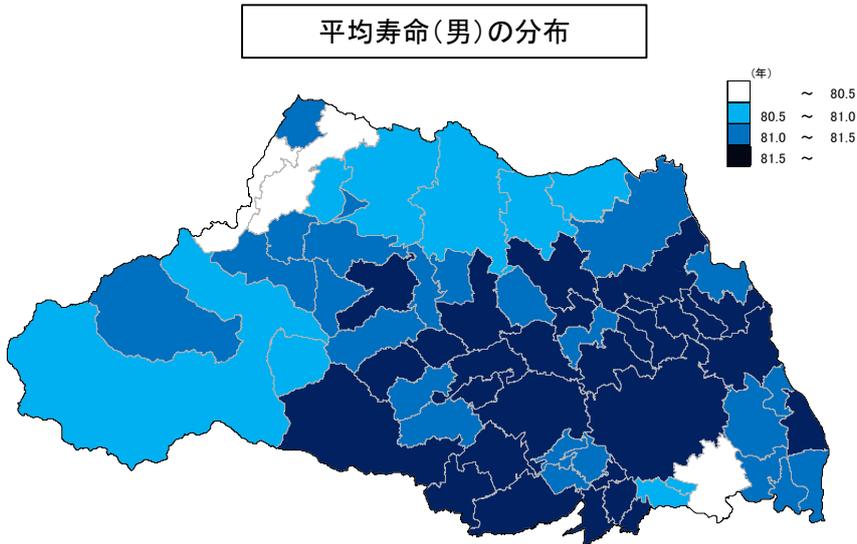
■埼玉県の男性の平均寿命は、50年間で12.06年の伸び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の男性の平均寿命は81.44年でした。

昭和45年からの推移をみると、昭和50年以降は全国を上回っており、令和2年は若干下回ったものの、昭和45年から令和2年の50年間で比べると全国を0.41年上回る12.06年の伸びを示しています。



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」



●平均寿命とは

0歳の平均余命。

※平均余命とは、ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が平均してあと何年生きられるかという期待値。

令和2年
資料:厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

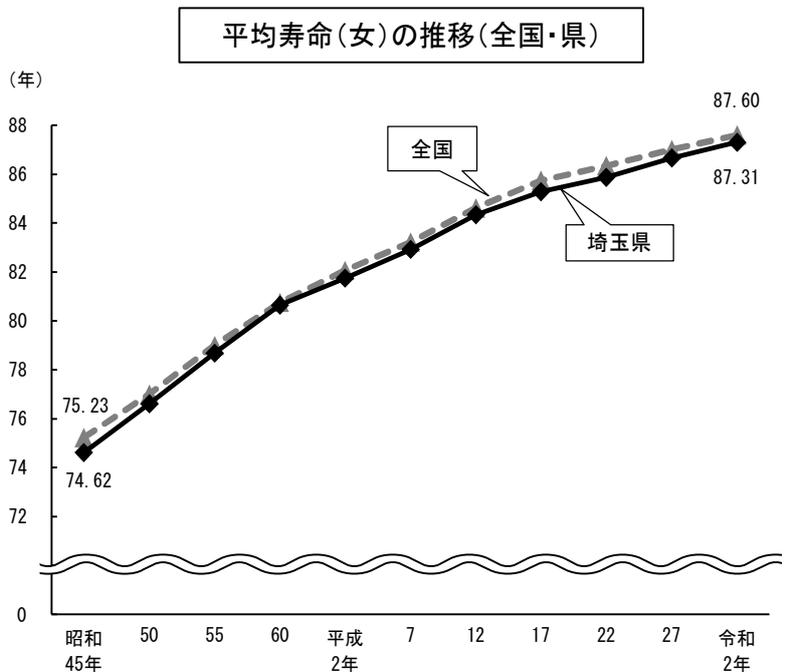
21-2 平均寿命（女）

順位	市町村	平均寿命 (年)
	全 県	87.3
1	志木 市	88.0
2	さいたま 市	87.9
2	所沢 市	87.9
2	和光 市	87.9
2	ふじみ野 市	87.9
6	蓮田 市	87.8
6	三芳 町	87.8
8	狭山 市	87.7
8	白岡 市	87.7
10	朝霞 市	87.5
10	新座 市	87.5
10	鶴ヶ島 市	87.5
10	日高 市	87.5
15	川高 町	87.5
15	蕨 市	87.4
15	桶川 市	87.4
15	久喜 市	87.4
15	八潮 市	87.4
15	坂戸 市	87.4
15	滑川 町	87.4
15	東秩父 村	87.4
15	宮代 町	87.4
23	秩父 市	87.3
23	加須 市	87.3
23	越谷 市	87.3
23	戸田 市	87.3
23	入間 市	87.3
23	伊奈 町	87.3
23	小鹿野 町	87.3
30	飯能 市	87.2
30	本庄 市	87.2
30	鴻巣 市	87.2
30	深谷 市	87.2
30	北本 市	87.2
30	越生 町	87.2
30	小川 町	87.2
30	鳩山 町	87.2
30	皆野 町	87.2
30	長瀬 町	87.2
30	杉戸 町	87.2
41	川越 市	87.1
41	羽生 市	87.1
41	上尾 市	87.1
41	草加 市	87.1
41	富士見 市	87.1
41	三郷 市	87.1
41	幸手 市	87.1
41	吉川 市	87.1
41	寄居 町	87.1
50	行田 市	87.0
50	東松山 市	87.0
50	毛呂山 町	87.0
50	ときがわ 町	87.0
50	松伏 町	87.0
55	春日 市	86.8
55	横瀬 町	86.8
55	神川 町	86.8
55	上里 町	86.8
59	吉見 町	86.7
59	美里 町	86.7
61	熊谷 市	86.6
61	川口 市	86.6
61	嵐山 町	86.6

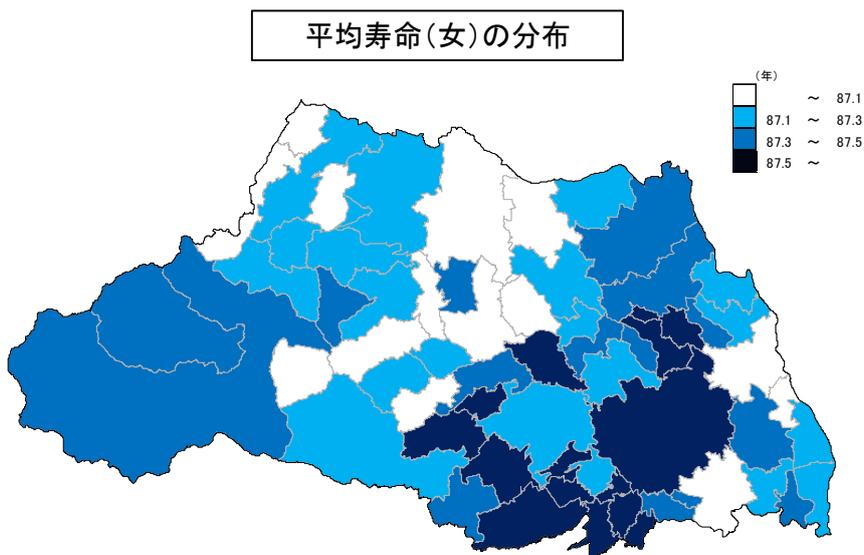
■埼玉県の女性の平均寿命は、50年間で12.69年の伸び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の女性の平均寿命は87.31年でした。

各調査年では全国を下回っていますが、昭和45年から令和2年の50年間を比べると、全国を0.32年上回る12.69年の伸びを示しています。



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」



令和2年

資料:厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

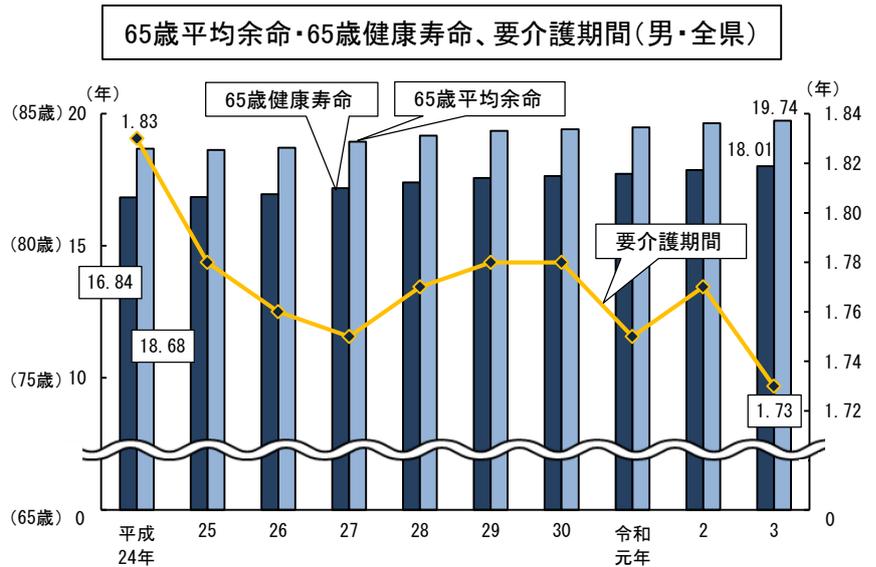
22-1 健康寿命（男）

順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全 県	18.01	19.74
1	鳩 山 町	19.35	20.62
2	北 本 市	18.88	20.32
3	東 秩 父 村	18.78	20.05
4	伊 奈 町	18.70	20.45
5	入 間 市	18.61	20.19
6	和 光 市	18.61	20.01
7	狭 山 市	18.58	20.14
8	桶 川 市	18.52	20.04
9	鴻 巣 市	18.51	20.14
10	飯 能 市	18.51	20.09
11	長 瀬 町	18.50	20.13
12	所 沢 市	18.49	20.20
13	白 岡 市	18.48	20.21
14	志 木 市	18.36	19.93
15	蓮 田 市	18.34	20.36
16	宮 代 町	18.34	20.21
17	久 喜 市	18.34	20.08
18	越 生 町	18.28	20.22
19	毛 呂 山 町	18.23	19.99
20	三 芳 町	18.23	19.70
21	上 尾 市	18.21	20.03
22	松 伏 町	18.17	19.65
23	杉 戸 町	18.16	19.99
24	朝 霞 市	18.15	19.71
25	東 松 山 市	18.15	19.88
26	越 谷 市	18.14	19.80
27	小 川 町	18.12	19.58
28	さいたま市	18.09	19.83
29	川 島 町	18.07	20.07
30	鶴ヶ島市	18.03	19.93
31	ときがわ町	18.02	19.88
32	川 越 市	18.01	19.91
33	幸 手 市	18.01	19.73
34	皆 野 町	18.01	19.53
35	坂 戸 市	17.97	19.87
36	滑 川 町	17.96	19.66
37	嵐 山 町	17.96	19.78
38	新 座 市	17.96	19.68
39	日 高 市	17.93	19.77
40	吉 見 町	17.92	19.72
41	秩 父 市	17.91	19.56
42	富 士 見 市	17.91	19.76
43	吉 川 市	17.89	19.51
44	加 須 市	17.86	19.56
45	行 田 市	17.86	19.37
46	草 加 市	17.82	19.64
47	春 日 部 市	17.79	19.85
48	小 鹿 野 町	17.77	19.75
49	熊 谷 市	17.74	19.41
50	蕨 市	17.74	19.13
51	ふじみ野市	17.70	19.36
52	上 里 町	17.63	18.90
53	羽 生 市	17.63	19.50
54	寄 居 町	17.55	19.22
55	八 潮 市	17.52	19.17
56	深 谷 市	17.50	19.28
57	本 庄 市	17.43	18.83
58	三 郷 市	17.36	19.46
59	川 口 市	17.22	19.08
60	横 瀬 町	17.18	18.77
61	戸 田 市	17.17	18.91
62	神 川 町	16.30	17.64
63	美 里 町	15.96	17.53

■ 埼玉県男性の65歳健康寿命は、18.01年

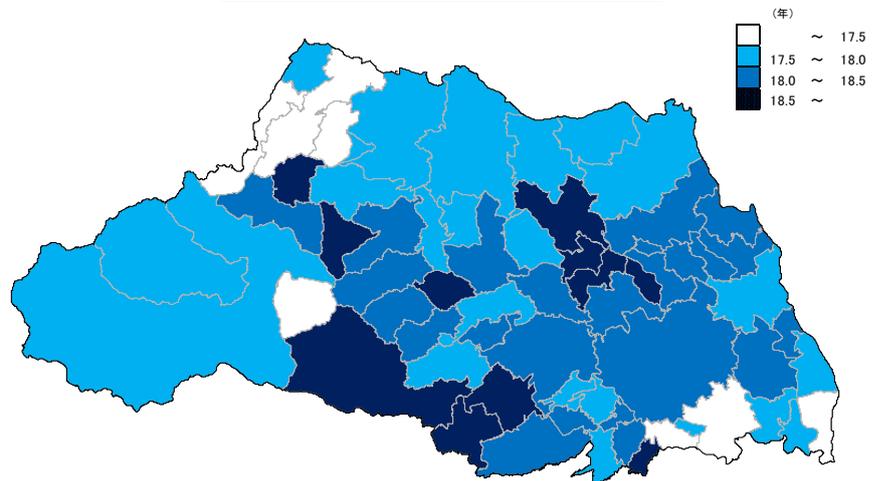
県衛生研究所によると、令和3年の男性の65歳健康寿命は18.01年でした。

65歳健康寿命は、平成24年に比べ令和3年は1.17年延伸しました。また、65歳平均余命(65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値)から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、平成24年から比較して0.1年短縮しています。



資料: 県衛生研究所

65歳健康寿命(男)の分布



● 健康寿命とは

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。埼玉県では、65歳に達した人が、健康で自立した生活を送ることができる期間とし、介護保険制度の「要介護2以上」になるまでの期間を算出している。

※厚生労働省による都道府県別健康寿命とは算出方法が異なる。

令和3年
資料: 県衛生研究所

22-2 健康寿命（女）

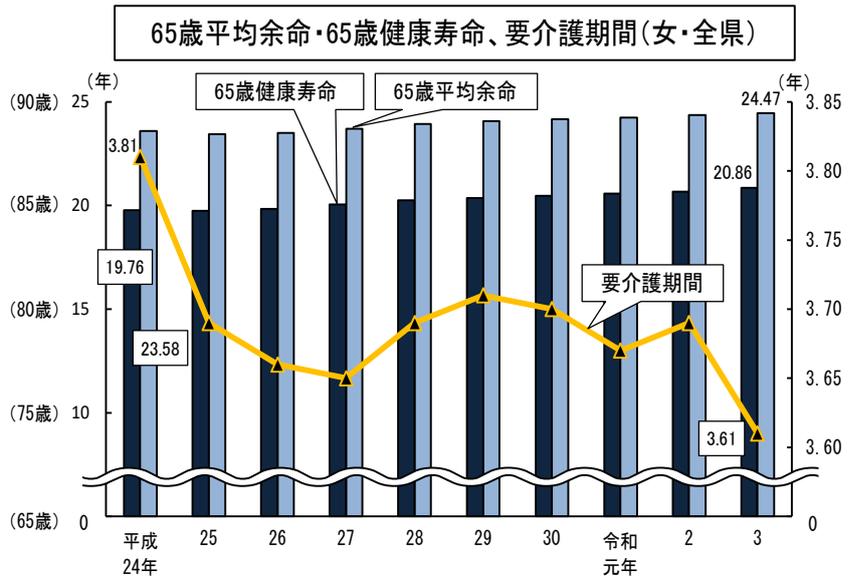
順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全 県	20.86	24.47
1	志 木 市	21.50	24.83
2	和 光 市	21.46	24.59
3	滑 川 町	21.46	24.29
4	入 間 市	21.41	24.69
5	鳩 山 町	21.41	24.17
6	狭 山 市	21.40	24.60
7	長 瀬 町	21.27	24.32
8	蕨 市	21.23	24.52
9	越 生 町	21.17	24.77
10	小 川 町	21.17	24.58
11	桶 川 市	21.17	24.67
12	鴻 巣 市	21.16	24.71
13	越 谷 市	21.15	24.53
14	上 里 町	21.15	23.87
15	所 沢 市	21.09	24.67
16	鶴ヶ島 市	21.08	24.61
17	白 岡 市	21.06	24.74
18	宮 代 町	21.06	24.76
19	新 座 市	21.04	24.78
20	飯 能 市	21.03	24.35
21	朝 霞 市	21.02	24.60
22	行 田 市	21.00	24.25
23	川 島 町	20.99	24.47
24	三 芳 町	20.97	24.55
25	ときがわ 町	20.94	24.34
26	さいたま 市	20.92	24.57
27	ふじみ野 市	20.92	24.60
28	北 本 市	20.91	24.32
29	東 秩 父 村	20.88	25.15
30	久 喜 市	20.86	24.51
31	毛 呂 山 町	20.86	24.39
32	幸 手 市	20.85	24.20
33	東 松 山 市	20.85	24.65
34	吉 川 市	20.84	24.31
35	松 伏 町	20.83	24.25
36	伊 奈 町	20.83	24.32
37	秩 父 市	20.81	24.28
38	深 谷 市	20.81	24.29
39	日 高 市	20.79	24.46
40	八 潮 市	20.79	24.28
41	皆 野 町	20.77	24.59
42	小 鹿 野 町	20.77	24.50
43	坂 戸 市	20.74	24.47
44	草 加 市	20.73	24.40
45	本 庄 市	20.72	23.91
46	横 瀬 町	20.70	23.80
47	杉 戸 町	20.70	24.53
48	加 須 市	20.67	24.49
49	吉 見 町	20.67	24.30
50	川 越 市	20.66	24.50
51	上 尾 市	20.61	24.57
52	蓮 田 市	20.60	24.89
53	熊 谷 市	20.59	24.10
54	羽 生 市	20.57	24.27
55	神 川 町	20.53	23.26
56	美 里 町	20.52	23.55
57	嵐 山 町	20.51	24.26
58	春 日 部 市	20.50	24.47
59	川 口 市	20.42	24.20
60	三 郷 市	20.40	24.31
61	富 士 見 市	20.35	24.36
62	戸 田 市	20.27	24.25
63	寄 居 町	20.22	24.08

令和3年
資料：県衛生研究所

■ 埼玉県の女性の65歳健康寿命は、20.86年

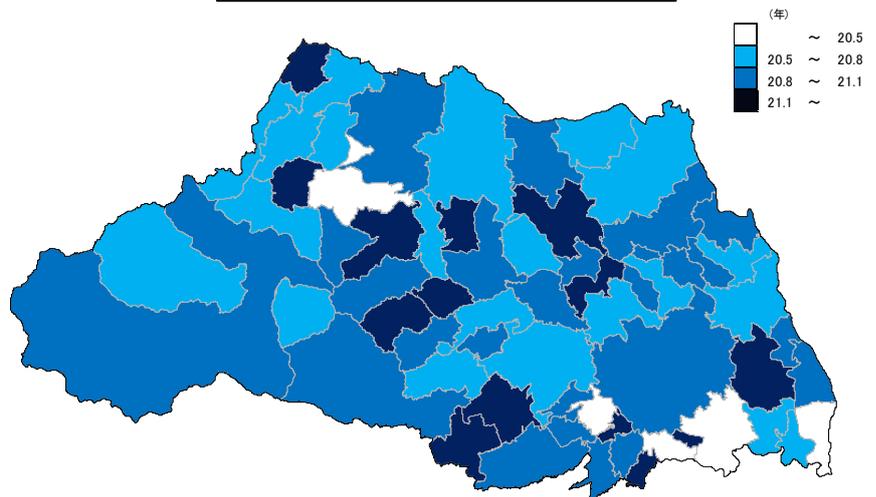
県衛生研究所によると、令和3年の女性の65歳健康寿命は20.86年でした。

65歳健康寿命は、平成24年に比べ令和3年は1.1年延伸しました。また、65歳平均余命(65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値)から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、平成24年から比較して0.2年短縮しています。



資料：県衛生研究所

65歳健康寿命(女)の分布



● 平均余命とは

ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が平均してあと何年生きられるかという期待値。

0歳の平均余命を平均寿命という。

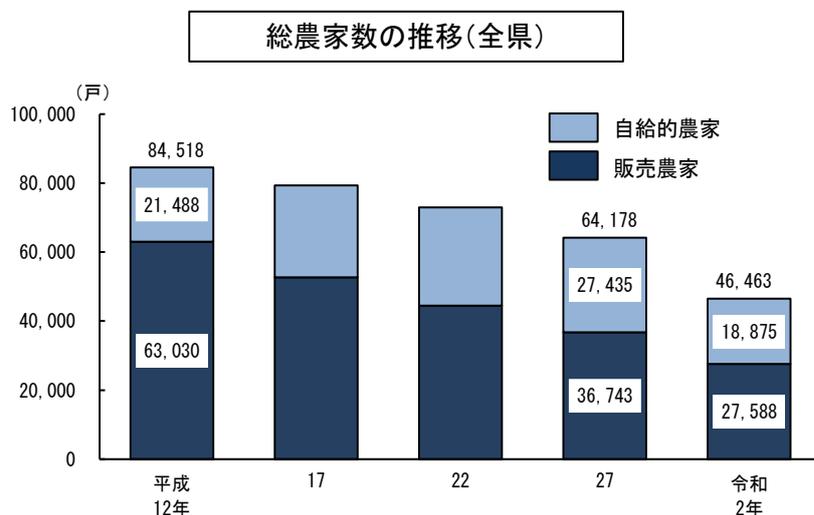
23 総農家数

順位	市町村	総農家数 (戸)	増減率(%) (対平成27年)
	全 県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加須市	2,314	△44.4
3	深谷市	2,134	△49.0
4	鴻巣市	1,644	△16.8
5	熊谷市	1,618	△60.1
6	行田市	1,474	△20.1
7	秩父市	1,419	△10.4
8	所沢市	1,356	△10.7
9	羽生市	1,312	△21.4
10	久喜市	1,253	△53.6
11	川越市	1,250	△57.5
12	本庄市	1,249	△17.0
13	寄居町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川島町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸手市	916	△20.1
18	吉見町	888	△18.5
19	入間市	880	△14.7
20	越谷市	851	△30.1
21	狭山市	808	△14.0
22	上尾市	779	△15.8
23	美里町	758	△25.4
24	日高市	743	△19.1
25	小川町	714	△6.4
26	坂戸市	711	△19.9
27	杉戸町	697	△14.0
28	上里町	666	△13.2
29	富士見市	665	△11.0
30	川口市	640	△26.0
31	飯能市	621	△10.8
32	三郷市	598	△16.9
33	吉川市	595	△24.6
34	小鹿野町	588	△16.5
35	宮代町	580	△7.9
36	白岡市	577	△17.1
37	蓮田市	529	△21.4
38	桶川市	523	△7.1
39	神川町	506	△16.4
40	滑川町	505	△12.6
41	嵐山町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新座市	434	△12.3
44	北本市	407	△5.8
45	毛呂山町	371	△12.9
46	皆野町	370	△7.5
47	伊奈町	338	△13.1
48	鳩山町	335	△13.9
49	越生町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長瀬町	285	△11.2
52	三芳町	262	△0.4
53	鶴ヶ島市	261	△9.4
54	八潮市	256	△14.4
55	松伏町	236	△13.9
56	横瀬町	223	△6.3
57	朝霞市	186	△20.5
58	東秩父村	175	△40.3
59	志木市	142	△15.5
60	草加市	141	△53.9
61	和光市	129	△25.0
62	戸田市	36	△28.0
63	蕨市	21	△16.0

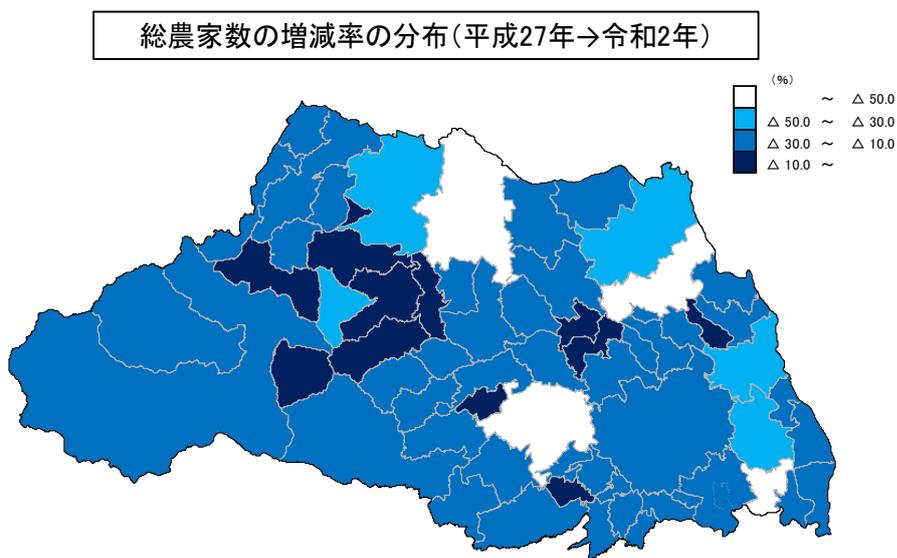
■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数(販売農家数及び自給的農家数)は46,463戸でした。

総農家数は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは17,715戸減少しています。



資料:農林水産省「農林業センサス累年統計」



●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

令和2年2月1日現在

資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

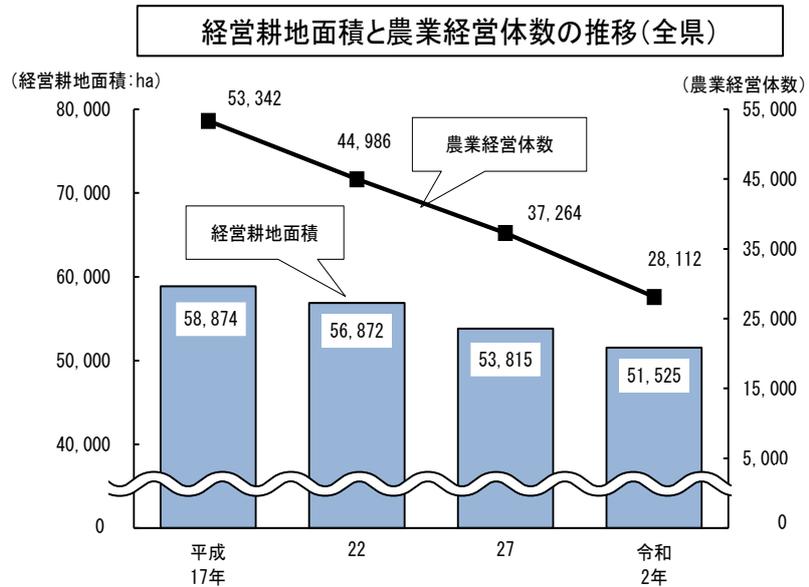
24 経営耕地面積

順位	市町村	面積 (ha)	農業経営体数
	全 県	51,525	28,112
1	加 須 市	4,840	2,332
2	熊 谷 市	4,462	1,650
3	深 谷 市	3,827	2,172
4	行 田 市	2,893	897
5	鴻 巣 市	2,488	1,092
6	羽 生 市	2,351	755
7	さいたま市	2,105	1,623
8	川 越 市	1,976	1,241
9	久 喜 市	1,902	1,252
10	春 日 部 市	1,889	961
11	本 庄 市	1,874	646
12	川 島 町	1,396	562
13	吉 見 町	1,269	469
14	寄 居 町	1,221	327
15	杉 戸 町	1,063	502
16	吉 川 市	1,030	410
17	所 沢 市	992	740
18	東 松 山 市	921	431
19	幸 手 市	918	697
20	上 里 町	770	409
21	越 谷 市	674	391
22	狭 山 市	651	434
23	美 里 町	552	356
24	富 士 見 市	490	463
25	坂 戸 市	486	317
26	白 岡 市	468	347
27	入 間 市	451	340
27	蓮 田 市	451	327
29	嵐 山 町	434	155
30	三 芳 町	407	236
31	滑 川 町	397	257
32	桶 川 市	393	218
33	川 口 市	389	378
34	宮 代 町	384	332
35	神 川 町	366	266
36	日 高 市	365	295
37	松 伏 町	356	144
38	上 尾 市	350	306
39	三 郷 市	325	328
40	新 座 市	306	292
41	秩 父 市	304	303
42	小 川 町	302	266
43	北 本 市	300	234
44	鳩 山 町	219	173
45	伊 奈 町	190	165
46	ふじみ野市	154	181
47	飯 能 市	140	143
48	朝 霞 市	136	120
49	ときがわ町	128	112
50	毛 呂 山 町	126	121
51	越 生 町	98	149
52	鶴ヶ島市	95	118
53	八 潮 市	82	129
54	志 木 市	77	89
55	小 鹿 野 町	75	121
56	和 光 市	58	75
57	横 瀬 町	39	61
58	皆 野 町	32	63
59	草 加 市	29	57
60	東 秩 父 村	26	24
61	長 瀨 町	21	41
62	戸 田 市	6	9
63	蕨 市	5	8

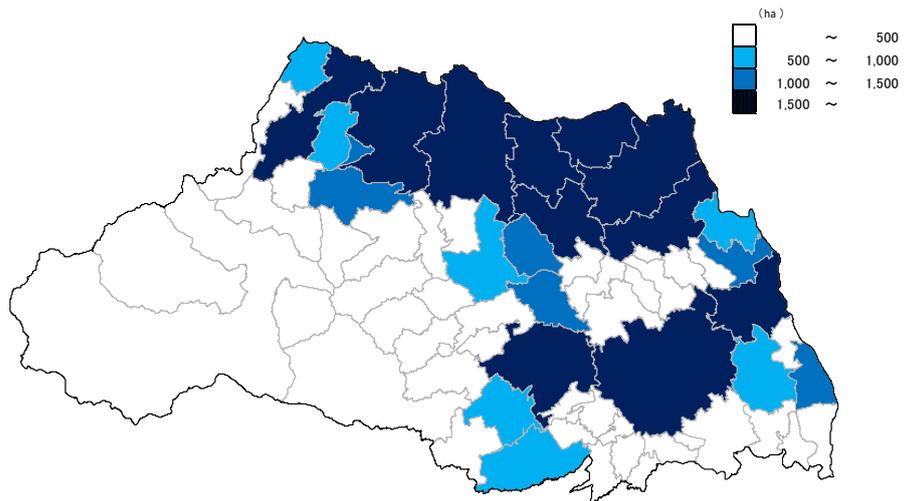
■ 埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は、51,525haでした。

経営耕地面積は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは約4%減少しています。



経営耕地面積の分布



● 経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。
 ※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

令和2年2月1日現在

資料: 農林水産省「2020年農林業センサス」 注) 経営耕地のない農業共同体は含まない。

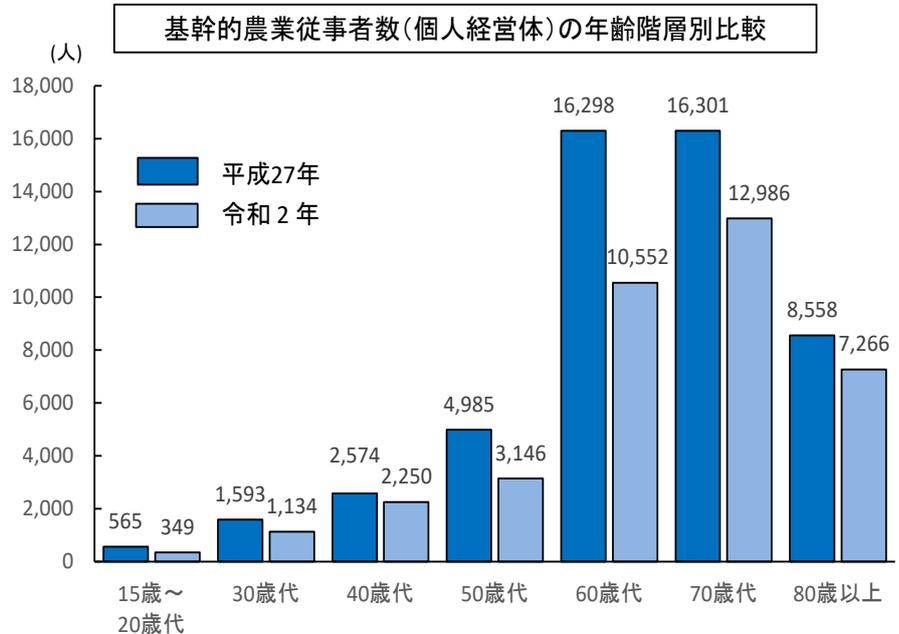
25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

順位	市町村	従事者数 (人)
	全 県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島町	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷市	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田町	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高町	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川町	348
38	北本町	322
39	桶川市	318
40	滑川町	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀬町	56
61	東秩父村	34
62	戸田町	9
63	蕨市	8

■個人経営体の基幹的農業従事者数は減少

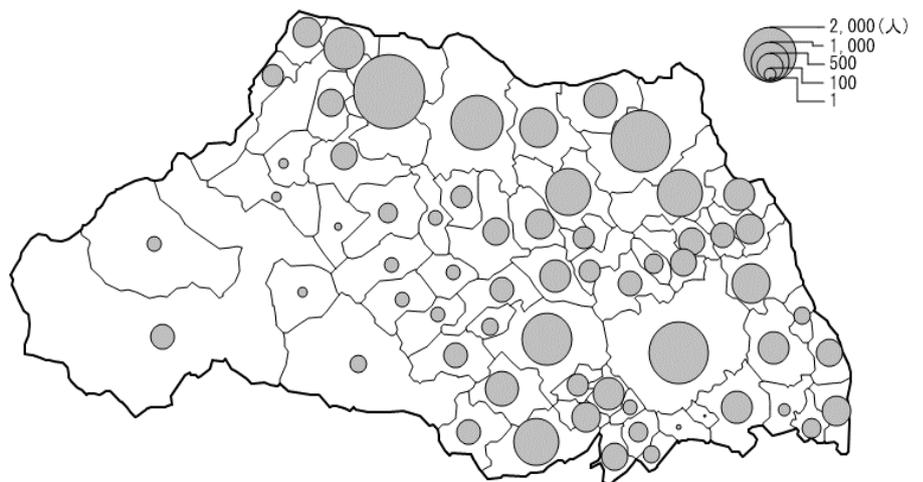
県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

年齢階級別にみると、全ての階級で平成27年に比べ減少しています。



資料：県統計課「2020年農林業センサス(確定値)」

基幹的農業従事者数(個人経営体)の分布



●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体：個人(世帯)で事業を行う経営体(法人化して事業を行う経営体は含まない)。

令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

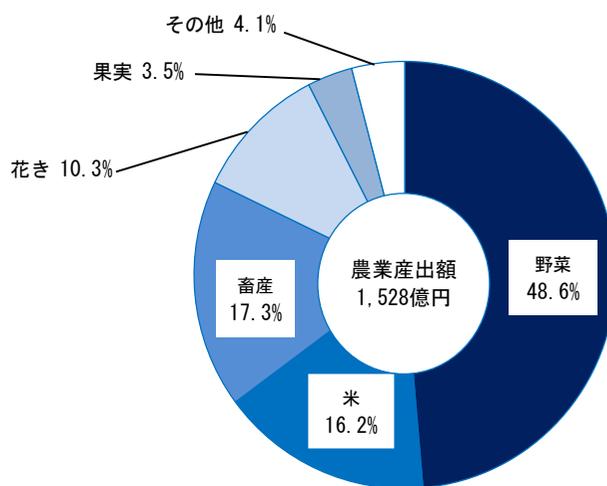
26 農業産出額

順位	市町村	農業産出額 (千円)	うち野菜の産出額 (千円)
	全 県	15,276	7,435
1	深 谷 市	2,888	1,704
2	羽 生 市	1,103	15
3	本 庄 市	1,090	516
4	さいたま市	975	722
5	加 須 市	697	160
6	川 越 市	648	447
7	熊 谷 市	630	355
8	所 沢 市	534	434
9	上 里 町	436	299
10	寄 居 町	397	113
11	狭 山 市	394	317
12	鴻 巣 市	369	49
13	久 喜 市	310	109
14	三 芳 町	244	207
15	春 日 部 市	235	83
16	行 田 市	227	43
17	越 谷 市	193	132
18	日 高 市	190	91
19	川 島 町	180	45
20	東 松 山 市	173	17
21	入 間 市	169	50
22	秩 父 市	156	62
23	神 川 町	153	47
24	鶴ヶ島市	151	133
25	川 口 市	148	23
26	杉 戸 町	143	39
27	吉 川 市	136	57
28	白 岡 市	132	57
29	新 座 市	128	104
30	ふじみ野市	126	78
31	美 里 町	120	52
32	吉 見 町	119	45
33	上 尾 市	118	70
34	富 士 見 市	112	76
35	幸 手 市	111	9
36	滑 川 町	103	76
37	桶 川 市	96	33
38	三 郷 市	85	70
39	坂 戸 市	82	26
40	北 本 市	80	43
40	嵐 山 町	80	21
42	小 川 町	66	41
43	蓮 田 市	65	13
43	宮 代 町	65	24
45	八 潮 市	63	61
46	鳩 山 町	55	12
47	小 鹿 野 町	53	28
48	和 光 市	52	37
49	朝 霞 市	51	36
50	伊 奈 町	50	19
51	飯 能 市	46	25
52	志 木 市	45	9
52	松 伏 町	45	14
54	毛 呂 山 町	33	17
55	草 加 市	23	16
55	越 生 町	23	8
57	横 瀬 町	22	15
58	ときがわ町	21	16
59	皆 野 町	16	8
60	東 秩 父 村	11	1
61	長 瀨 町	8	4
62	蕨 市	1	1
62	戸 田 市	1	1

■ 埼玉県農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

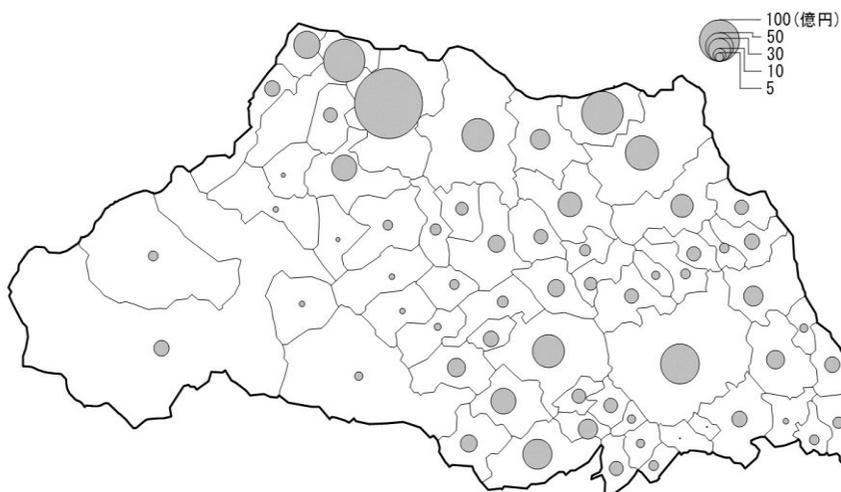
農林水産省「令和3年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,528億円でした。このうち、さといもの産出額は45億円、ほうれんそうの産出額は79億円、ねぎの産出額は141億円で、いずれも全国第1位でした。また、農業産出額に占める野菜の産出額の割合はおおむね半分の48.6%で全国第4位、花きは10.3%で全国第3位の構成比となっています。

農業産出額の構成比(全県)



注)市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。
資料:農林水産省「令和3年生産農業所得統計」

農業産出額の分布



● 農業産出額とは

農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格(消費税を含む。)を乗じて求めたもの。

※市町村別農業産出額(推計)は、生産農業所得統計(都道府県別推計)において推計した都道府県別農業産出額を農林業センサス又は作物統計調査を用いて市町村別に按分して作成したものの。

令和3年

資料:農林水産省「令和3年市町村別農業産出額(推計)」

注) 全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

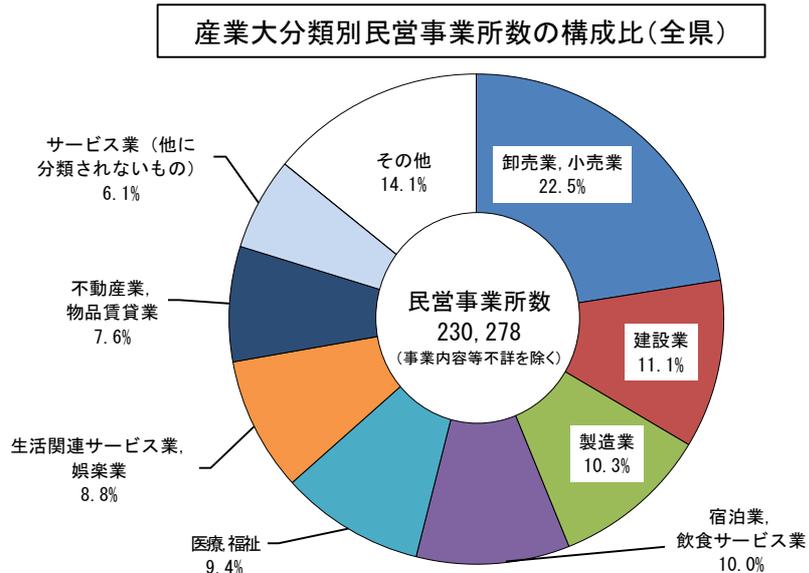
27 民営事業所数

順位	市町村	事業所数
	全 県	261,920
1	さいたま市	47,427
2	川口市	22,229
3	越谷市	12,413
4	越谷市	12,124
5	所沢市	10,995
6	草加市	8,471
7	熊谷市	8,426
8	春日部市	7,802
9	上尾市	6,719
10	戸田市	5,993
11	三郷市	5,766
12	深谷市	5,584
13	新座市	5,270
14	入間市	5,255
15	久喜市	5,197
16	八潮市	4,983
17	狭山市	4,757
18	朝霞市	4,293
19	加須市	4,084
20	東松山市	3,783
21	本庄市	3,506
22	鴻巣市	3,481
23	秩父市	3,250
24	富士見市	3,223
25	ふじみ野市	3,200
26	行田市	3,192
27	飯坂戸市	2,999
28	坂戸市	2,994
29	蕨市	2,859
30	吉川市	2,436
31	桶川市	2,388
32	志木市	2,355
33	羽生市	2,275
34	和光市	2,255
35	鶴ヶ島市	2,244
36	北本市	2,077
37	幸手市	2,046
38	蓮田市	1,890
39	日高市	1,824
40	三芳町	1,722
41	杉戸町	1,521
42	白岡市	1,456
43	伊奈町	1,371
44	寄居町	1,266
45	毛呂山町	1,141
46	小川町	1,083
47	上里町	1,034
48	松伏町	1,030
49	宮代町	1,013
50	川島町	902
51	嵐山町	732
52	吉見町	635
53	ときがわ町	596
54	滑川町	587
55	小鹿野町	585
56	皆野町	495
57	神川町	484
58	越生町	448
59	鳩山町	440
60	美里町	431
61	長瀬町	425
62	横瀬町	326
63	東秩父村	132

■ 埼玉県民営事業所数は、全国第5位

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所数は261,920事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,844,088事業所)の4.5%に当たります。

産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が22.5%を占め、次いで「建設業」11.1%、「製造業」10.3%と続いています。



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

民営事業所数の分布



● 事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として次の要件を備えているものをいう。

- 1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- 2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

令和3年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

28 従業者数

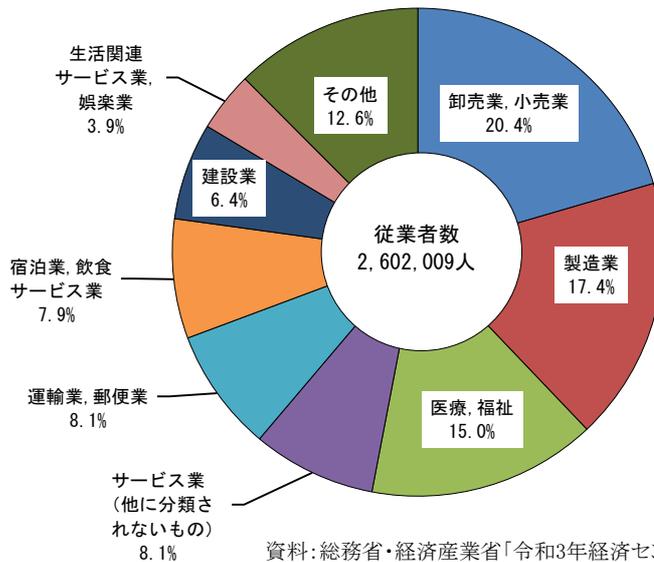
順位	市町村	従業者数(人)
	全 県	2,602,009
1	さいたま市	517,261
2	川口市	179,305
3	川越市	136,645
4	越谷市	112,120
5	所沢市	105,213
6	熊谷市	86,008
7	草加市	71,466
8	春日部市	67,902
9	上尾市	67,522
10	戸田市	66,334
11	久喜市	58,633
12	深谷市	58,229
13	狭山市	57,256
14	三郷市	54,271
15	入間市	51,999
16	新座市	50,852
17	八潮市	45,901
18	朝霞市	44,746
19	加須市	44,011
20	東松山市	41,175
21	本庄市	35,532
22	鴻巣市	30,854
23	行田市	30,658
24	ふじみ野市	29,512
25	坂戸市	29,442
26	和光市	29,101
27	三芳町	28,538
28	飯能市	26,909
29	富士見市	26,592
30	日高市	24,682
31	羽生市	24,355
32	秩父市	24,295
33	桶川市	24,145
34	吉川市	23,200
35	鶴ヶ島市	22,394
36	蕨市	22,306
37	北本市	19,238
38	蓮田市	18,521
39	幸手市	17,692
40	志木市	17,100
41	杉戸町	15,039
42	寄居町	14,233
43	伊奈町	14,190
44	白川町	14,074
45	川島町	12,334
46	毛呂山町	12,304
47	上里町	11,970
48	滑川町	9,366
49	嵐山町	9,034
50	小川町	8,755
51	松伏町	7,705
52	吉見町	7,664
53	宮代町	6,793
54	美里町	5,982
55	ときがわ町	5,082
56	神川町	4,719
57	小鹿野町	4,425
58	皆野町	3,866
59	鳩山町	3,601
60	越生町	3,067
61	長瀬町	2,587
62	横瀬町	2,567
63	東秩父村	737

■ 埼玉県 の従業者数は「卸売業,小売業」が最も多く、全体の2割以上

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,602,009人で、全国第5位でした。

産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が最も多く、20.4%を占め、次いで「製造業」17.4%、「医療,福祉」が15.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比(全県)



従業者数の分布



● 従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、無給家族従業者、有給役員、常用雇用者などを含む。

令和3年6月1日現在

資料: 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

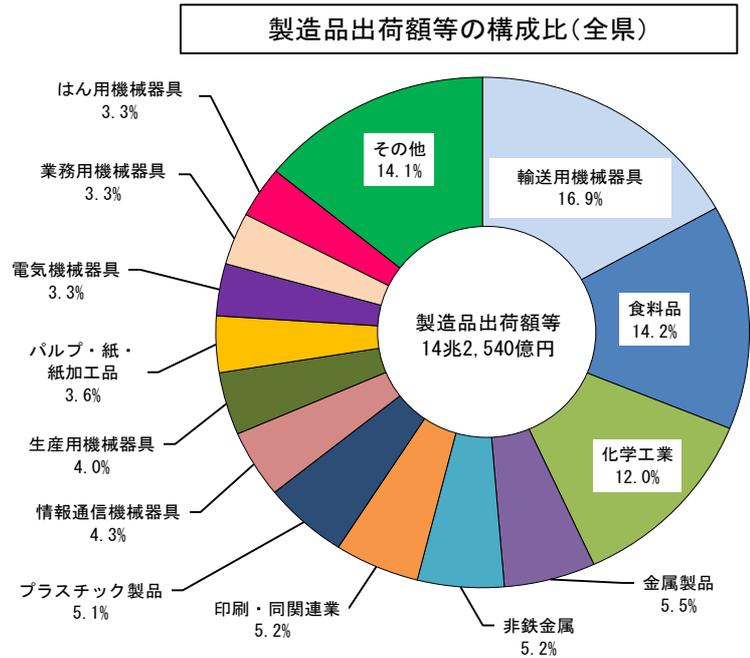
29 製造品出荷額等

順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km ²)
	全 県	14,254,002	3,753
1	狭 山 市	1,110,524	22,668
2	川 越 市	1,061,531	9,727
3	さいたま市	882,137	4,057
4	熊 谷 市	822,407	5,146
5	草 加 市	568,812	20,714
6	川 口 市	520,237	8,398
7	入 間 市	519,377	11,622
8	久 喜 市	515,794	6,259
9	加 須 市	495,259	3,715
10	上 尾 市	484,878	10,654
11	深 谷 市	483,488	3,494
12	八 潮 市	396,739	22,017
13	寄 居 町	391,543	6,094
14	本 庄 市	355,808	3,967
15	行 田 市	340,134	5,040
16	三 芳 町	309,698	20,202
17	東 松 山 市	305,333	4,672
18	羽 生 市	248,703	4,241
19	越 谷 市	234,711	3,896
20	戸 田 市	230,547	12,674
21	春日部市	230,488	3,492
22	鴻 巣 市	224,991	3,336
23	日 高 市	201,628	4,247
24	飯 能 市	182,387	945
25	坂 戸 市	181,602	4,427
26	所 沢 市	173,028	2,400
27	嵐 山 町	169,768	5,674
28	蓮 田 市	154,568	5,666
29	上 里 町	139,356	4,776
30	蕨 市	137,920	26,990
31	新 座 市	130,633	5,735
32	ふじみ野市	129,543	8,849
33	三 郷 市	125,094	4,152
34	吉 見 町	122,292	3,165
35	秩 父 市	121,501	210
36	幸 手 市	114,848	3,385
37	桶 川 町	114,760	4,527
38	川 島 町	114,435	2,749
39	美 里 町	113,078	3,385
40	小 川 町	111,716	1,851
41	滑 川 町	110,668	3,729
42	伊 奈 町	101,697	6,876
43	朝 霞 市	94,314	5,143
44	吉 川 市	87,313	2,758
45	北 本 市	65,309	3,295
46	神 川 町	62,202	1,312
47	鶴ヶ島市	61,562	3,488
48	白 岡 市	61,156	2,454
49	ときがわ町	54,146	969
50	杉 戸 町	50,116	1,669
51	和 光 市	32,629	2,956
52	毛 呂 山 町	32,512	954
53	松 伏 町	32,294	1,993
54	横 瀬 町	32,212	653
55	小 鹿 野 町	24,766	145
56	志 木 市	21,718	2,400
57	富 士 見 市	19,345	978
58	長 瀨 町	9,455	311
59	越 生 町	8,706	216
60	宮 代 町	8,010	502
61	皆 野 町	7,326	115
62	鳩 山 町	3,981	155
63	東 秩 父 村	1,271	34

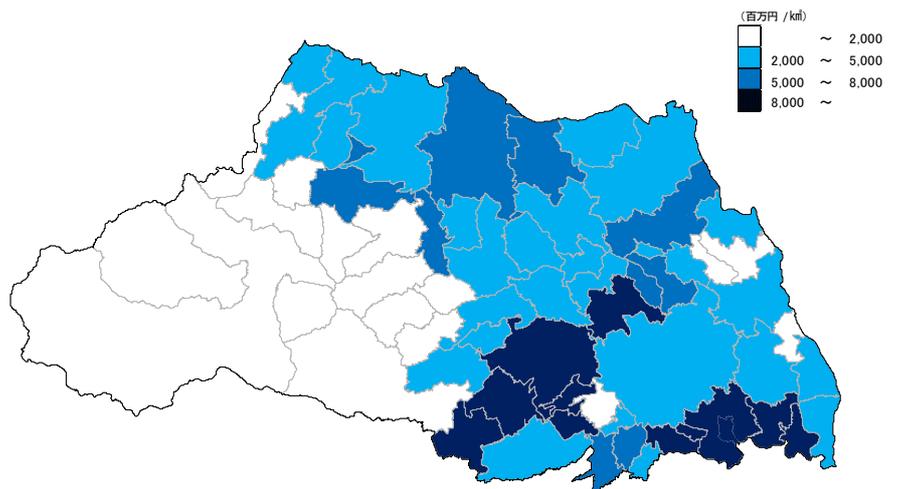
■ 埼玉県の製造品出荷額等は、全国第6位

総務省・経済産業省「経済構造実態調査(製造業事務所調査)」によると、令和3年の製造品出荷額等は14兆2,540億円で、全国第6位でした。

製造品出荷額等の構成比をみると、「輸送用機械器具製造業」が最も多く、16.9%を占め、次いで「食料品製造業」14.2%、「化学工業」12.0%と続いています。



1km²当たり製造品出荷額等の分布



● 製造品出荷額等とは

個人経営を除く全ての事業所における1年間(1~12月)の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

令和3年

資料: 総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査」注1) 面積は国土地理院「令和5年全国都道府県市区町村別面積調」(令和5年10月1日時点)による。

注2) 製造業事業所調査と経済センサス-活動調査及び工業統計調査は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

30 卸売業,小売業年間商品販売額

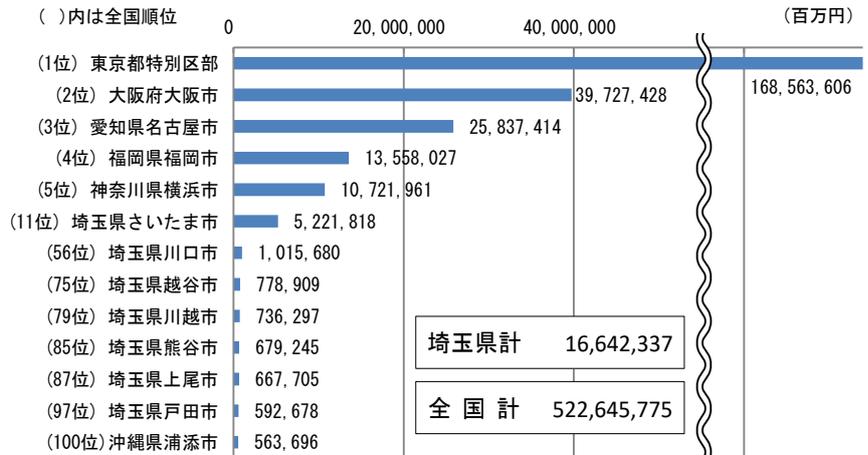
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km ²)
	全 県	16,642,337	4,382
1	さいたま市	5,221,818	24,016
2	川口市	1,015,680	16,395
3	越谷市	778,909	12,930
4	川越市	736,297	6,747
5	熊谷市	679,245	4,250
6	上尾市	667,705	14,672
7	戸田市	592,678	32,583
8	所沢市	523,043	7,253
9	草加市	458,808	16,708
10	三郷市	365,258	12,123
11	久喜市	348,702	4,231
12	春日部市	345,684	5,238
13	新座市	323,315	14,193
14	八潮市	304,262	16,885
15	深谷市	294,293	2,127
16	和光市	278,762	25,250
17	入間市	242,234	5,420
18	朝霞市	240,238	13,099
19	狭山市	230,973	4,715
20	狭小市	190,090	1,426
21	東松山市	148,759	2,276
22	鴻巣市	143,383	2,126
23	三芳町	139,070	9,072
24	本庄市	137,595	1,534
25	行田市	136,526	2,023
26	桶川市	130,512	5,148
27	鶴ヶ島市	126,176	7,149
28	北本市	123,004	6,206
29	伊奈町	120,534	8,150
30	富士見市	115,026	5,818
31	坂戸市	107,781	2,628
32	ふじみ野市	103,760	7,087
33	羽生市	102,980	1,756
34	杉戸町	94,160	3,136
35	日高市	90,318	1,902
36	吉川市	88,223	2,787
37	蕨市	87,042	17,034
38	秩父市	77,035	133
39	蓮田市	74,831	2,743
40	飯能市	74,438	386
41	幸手市	70,537	2,079
42	白岡市	64,515	2,589
43	志木市	63,658	7,034
44	川島町	55,829	1,341
45	上里町	45,718	1,567
46	伏拝町	39,915	2,464
47	滑川町	38,996	1,314
48	毛呂山町	36,488	1,071
49	寄居町	27,048	421
50	嵐山町	19,903	665
51	小川町	18,459	306
52	美里町	15,517	464
53	神川町	14,618	308
54	宮代町	13,865	869
55	鳩山町	9,792	381
56	皆野町	9,429	148
57	吉見町	8,332	216
58	越生町	7,637	189
59	ときがわ町	7,160	128
60	小鹿野町	7,075	41
61	長瀬町	3,986	131
62	横瀬町	3,972	80
63	東秩父村	738	20

■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年中の卸売業,小売業の年間商品販売額は、16兆6,423億3,700万円でした。

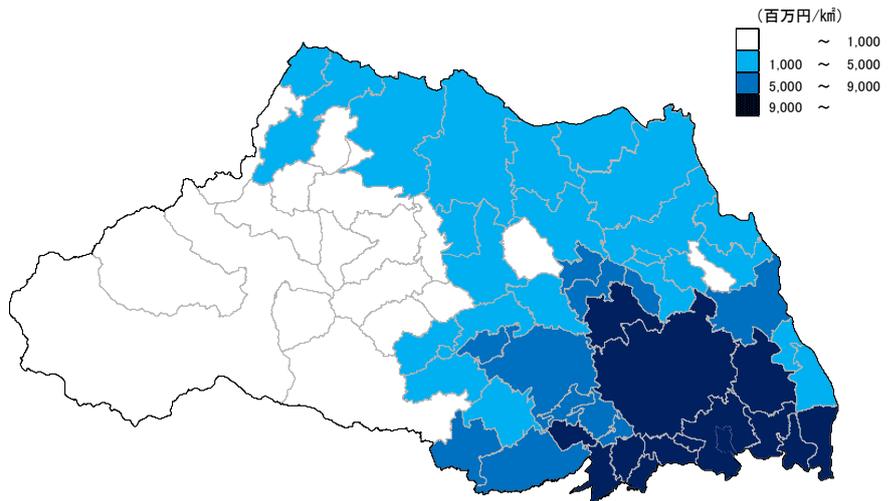
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市(5兆2,218億1,800万円)をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市、上尾市、戸田市が上位100位以内に入っており、県内上位5市(さいたま市、川口市、越谷市、川越市、熊谷市)の合計額は県全体の50.7%を占めています。

卸売業,小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

1km²当たり卸売業,小売業年間商品販売額の分布



●卸売業,小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。

小売業とは、個人用又は家庭用消費のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

令和2年

資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

注)面積は国土地理院「令和5年全国都道府県市区町村別面積調」(令和5年10月1日時点)による。

31-1 労働力率（男）

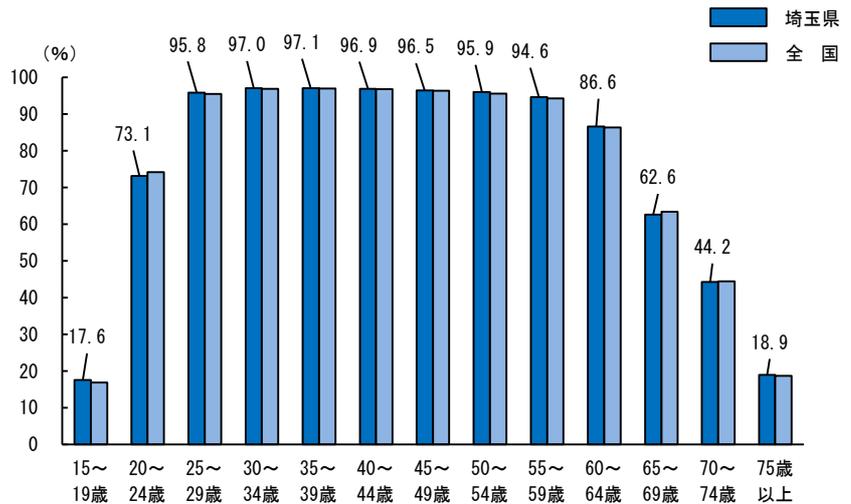
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	73.30	2,270,274
1	和 光 市	81.56	30,368
2	戸 田 市	80.63	47,466
3	八 潮 市	79.92	33,014
4	朝 霞 市	79.77	48,341
5	蕨 市	77.66	25,639
6	川 口 市	77.63	198,426
7	草 加 市	76.74	84,567
8	三 郷 市	76.27	46,761
9	吉 川 市	76.27	23,170
10	富 士 見 市	75.37	34,972
11	新 座 市	75.32	52,178
12	さいたま市	74.96	414,053
13	越 谷 市	74.33	108,598
14	志 木 市	74.27	23,484
15	滑 川 町	73.38	6,162
16	ふじみ野市	73.02	35,029
17	松 伏 町	72.67	9,154
18	加 須 市	72.64	35,620
19	伊 奈 市	72.63	13,850
20	本 庄 市	72.22	24,525
21	深 谷 市	71.96	43,674
22	白 岡 市	71.93	16,037
23	上 里 町	71.75	8,867
24	上 尾 市	71.70	65,972
25	川 島 町	71.32	6,298
26	神 川 町	71.21	4,254
27	吉 見 町	71.20	5,914
28	所 久 喜 市	71.12	89,436
29	久 喜 市	70.98	46,418
30	入 間 市	70.94	44,527
31	川 越 市	70.86	94,117
32	鶴 ヶ 島 市	70.68	21,397
33	熊 谷 市	70.66	60,122
34	鴻 巣 市	70.60	35,640
35	三 芳 町	70.57	11,660
36	行 田 市	70.43	24,166
37	桶 川 市	70.33	22,668
38	狭 山 市	70.13	45,802
39	東 松 山 市	70.09	27,720
40	春 日 部 市	69.87	62,745
41	羽 生 市	69.80	15,576
42	寄 居 町	69.47	9,965
43	嵐 山 町	69.39	5,575
44	坂 戸 市	68.89	29,854
45	ときがわ町	68.48	3,350
46	北 本 市	68.47	19,604
47	杉 戸 町	68.39	13,284
48	飯 能 市	68.25	24,060
49	宮 代 町	68.23	10,223
50	蓮 田 市	68.10	18,389
51	日 高 市	68.10	16,110
52	越 生 町	67.87	3,384
53	幸 手 市	67.84	15,086
54	小 鹿 野 町	67.38	3,263
55	秩 父 市	66.94	17,103
56	横 瀬 町	66.57	2,354
57	美 里 町	66.48	3,270
58	小 川 町	65.84	8,540
59	長 瀨 町	65.57	1,967
60	皆 野 町	65.22	2,653
61	東 秩 父 村	63.49	805
62	鳩 山 町	60.25	3,676
63	毛 呂 山 町	60.05	9,372

■ 埼玉県男性の労働力率は、73.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、男性の労働力人口は2,270,274人、労働力率は73.30%でした。

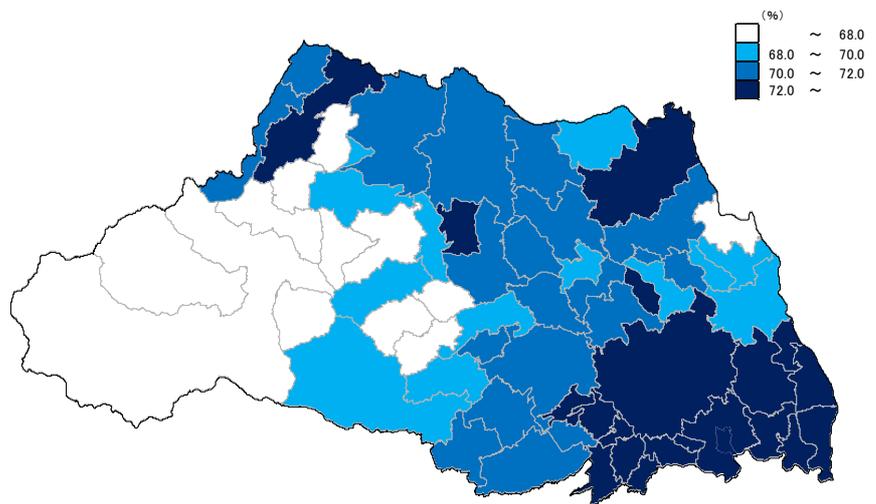
年齢階級別にみると、労働力率はいずれの階級も全国とほぼ同じ状況となっています。

年齢階級別の労働力率(男)(全国・県)



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(男)の分布



● 労働力率とは

15歳以上人口に占める労働力人口(就業者と完全失業者を合わせたもの)の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

31-2 労働力率（女）

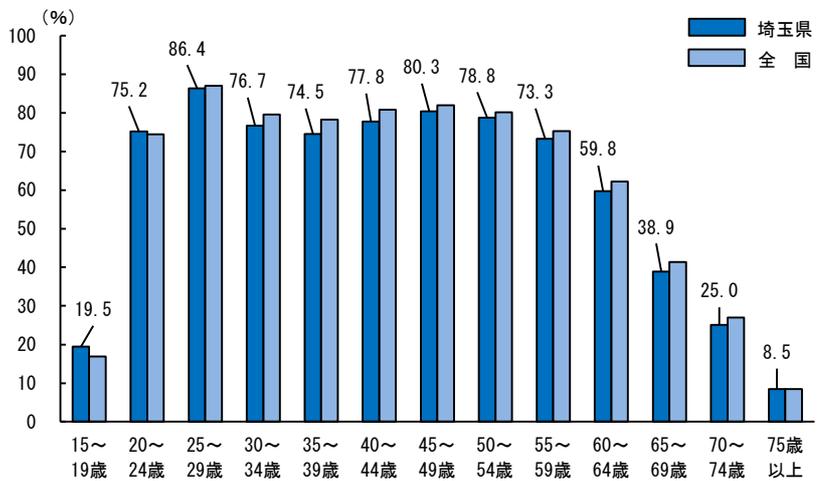
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	54.22	1,720,554
1	戸 田 市	63.08	36,104
2	和 光 市	62.65	22,068
3	朝 霞 市	60.53	36,771
4	八 潮 市	59.82	23,159
5	蕨 市	59.30	19,428
6	川 口 市	57.83	147,842
7	草 加 市	57.05	62,163
8	吉 川 市	56.93	17,699
9	富 士 見 市	56.84	27,977
10	三 郷 市	56.23	34,384
11	新 座 市	55.44	39,671
12	滑 川 町	55.19	4,453
13	さいたま市	55.08	316,053
14	上 里 町	54.89	7,122
15	越 谷 市	54.77	82,954
16	伊 奈 町	54.51	10,397
17	深 谷 市	54.50	33,563
18	本 庄 市	54.39	18,709
19	志 木 市	54.22	18,048
20	神 川 町	53.81	3,168
21	松 伏 町	53.80	6,775
22	吉 見 町	53.67	4,470
23	加 須 市	53.64	26,397
24	ふじみ野市	53.59	26,718
25	鶴ヶ島市	53.40	16,815
26	川 越 市	52.78	72,785
27	上 尾 市	52.65	51,043
28	所 沢 市	52.42	71,065
29	嵐 山 町	52.35	4,231
30	白 岡 市	52.24	12,028
31	東 松 山 市	52.23	20,534
32	羽 生 市	52.17	11,947
33	熊 谷 市	52.06	44,730
34	久 喜 市	52.06	34,772
35	行 田 市	52.05	18,464
36	寄 居 町	52.00	7,658
37	入 間 市	51.93	33,925
38	鴻 巣 市	51.86	27,209
39	川 島 町	51.74	4,493
40	三 芳 町	51.56	8,864
41	越 生 町	51.45	2,600
42	ときがわ町	51.36	2,449
43	桶 川 市	51.30	17,176
44	春 日 部 市	50.95	48,689
45	美 里 町	50.89	2,505
46	坂 戸 市	50.52	22,129
47	北 本 市	50.47	14,970
48	飯 能 市	50.44	17,927
49	日 高 市	50.43	12,279
50	長 瀨 町	50.28	1,598
51	小 鹿 野 町	50.11	2,520
52	狭 山 市	49.95	33,174
53	杉 戸 町	49.59	9,695
54	宮 代 町	49.40	7,355
55	小 川 町	49.02	6,455
56	秩 父 市	48.77	13,291
57	蓮 田 市	48.76	13,519
58	幸 手 市	48.63	10,955
59	皆 野 町	48.22	2,057
60	横 瀬 町	47.79	1,711
61	毛 呂 山 町	46.94	7,483
62	東 秩 父 村	45.82	581
63	鳩 山 町	42.72	2,780

■ 埼玉県の女性の労働力率は、54.22%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、女性の労働力人口は1,720,554人、労働力率は54.22%でした。

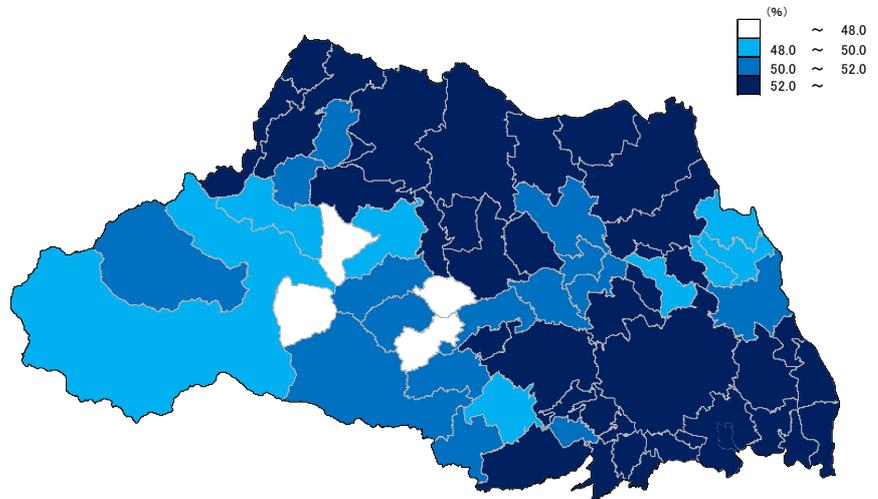
年齢階級別にみると、労働力率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は74.5%で全国(78.2%)を3.7ポイント、40～44歳は77.8%で全国(80.8%)を3.0ポイント、それぞれ下回っています。

年齢階級別の労働力率(女)(全国・県)



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(女)の分布



令和2年10月1日現在
 資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」
 注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

32 若年者の就業率（20～34歳）

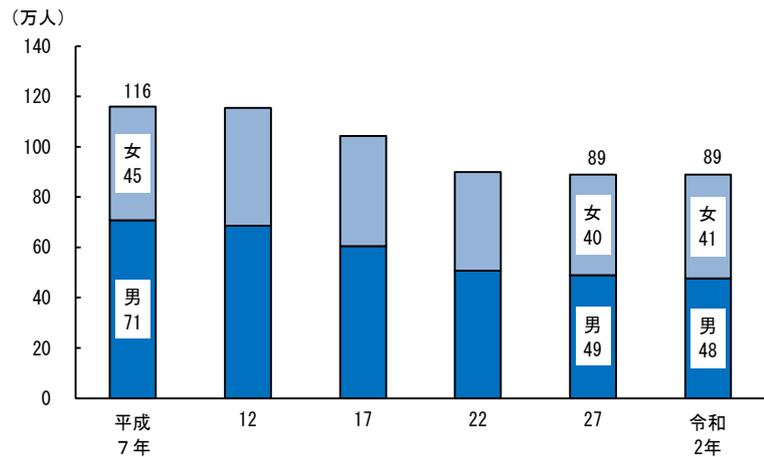
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	79.8	888,681
1	八 潮 市	85.2	14,817
2	和 光 市	84.7	15,577
3	蕨 市	82.7	12,900
4	朝 霞 市	82.6	22,279
5	小 鹿 野 町	82.4	869
6	神 川 町	82.1	1,418
7	戸 田 市	82.0	22,461
8	東 秩 父 村	81.7	196
9	三 郷 市	81.4	17,687
10	川 口 市	81.2	83,151
11	本 庄 市	81.1	8,781
12	吉 川 市	80.9	9,181
13	草 加 市	80.9	33,706
14	嵐 山 町	80.8	1,963
15	滑 川 町	80.7	2,343
16	富 士 見 市	80.5	15,260
17	横 瀬 町	80.4	777
18	狭 谷 市	80.3	16,638
19	越 谷 市	80.3	44,130
20	さいたま市	80.2	178,471
21	羽 生 市	80.2	5,668
22	秩 父 市	80.1	5,588
23	皆 野 町	79.9	770
24	ときがわ町	79.7	913
25	川 島 町	79.6	1,847
26	桶 川 市	79.6	8,345
27	新 座 市	79.6	19,205
28	加 久 須 市	79.6	12,435
29	久 喜 市	79.5	16,162
30	吉 見 町	79.4	1,854
31	寄 居 町	79.3	3,449
32	深 谷 市	79.3	15,233
33	行 田 市	79.3	8,190
34	熊 谷 市	79.0	21,892
35	日 高 市	79.0	5,083
36	所 沢 市	79.0	33,908
37	上 尾 市	79.0	24,676
38	白 岡 市	78.9	6,066
39	志 木 市	78.9	9,520
40	松 伏 町	78.9	2,940
41	長 瀬 町	78.7	499
42	春 日 部 市	78.7	21,181
43	伊 奈 町	78.5	4,992
44	美 里 町	78.4	1,048
45	入 間 市	78.4	15,843
46	三 芳 町	78.4	3,786
47	鴻 巣 市	78.3	12,807
48	上 里 町	78.3	2,967
49	小 川 町	78.3	2,475
50	幸 手 市	78.3	4,672
51	ふ じ み 野 市	78.3	13,180
52	蓮 田 市	77.9	6,619
53	北 本 市	77.5	6,636
54	越 生 町	77.4	978
55	杉 戸 町	77.4	4,174
56	川 越 市	77.3	34,992
57	宮 代 町	77.3	3,750
58	飯 能 市	77.2	8,382
59	東 松 山 市	77.0	10,506
60	鶴 ヶ 島 市	76.7	8,098
61	鳩 山 町	76.6	931
62	坂 戸 市	72.6	10,376
63	毛 呂 山 町	65.3	3,440

■ 埼玉県若年者の就業率(20～34歳)は、79.8%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、若年者(20～34歳)の就業者数は888,681人で、就業率は79.8%でした。

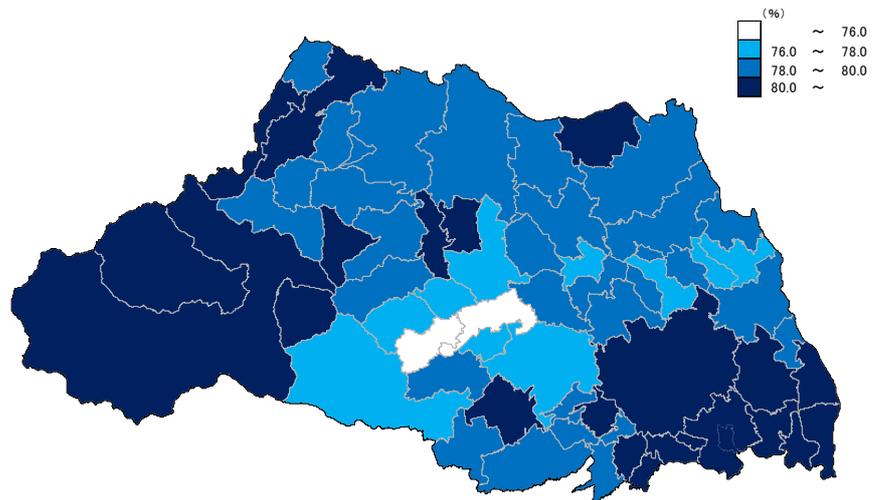
平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は減少が続いていましたが、平成27年から令和2年は横ばいとなっています。

若年者の就業者数(20～34歳)の推移(全県)



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値
資料: 総務省統計局「国勢調査」

若年者の就業率(20～34歳)の分布



● 若年者の就業率(20～34歳)とは

若年者(本項では20～34歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

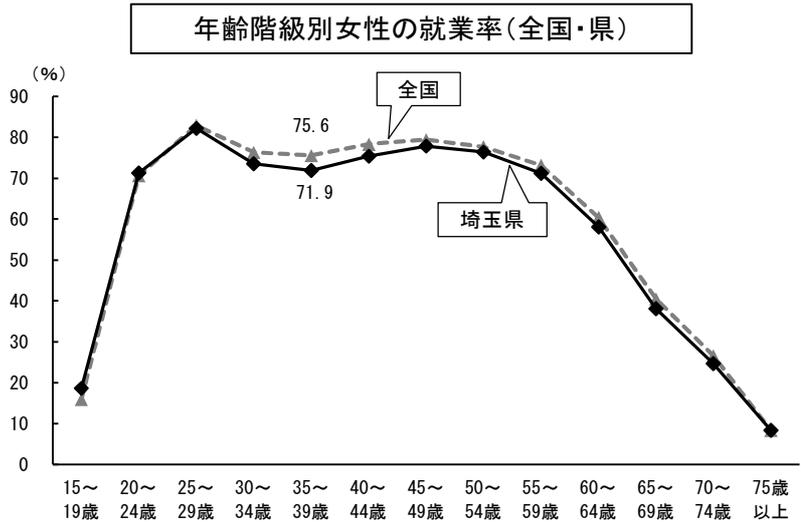
33 女性の就業率（30～39歳）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	72.7	287,780
1	小 鹿 野 町	83.1	360
2	長 瀬 町	83.0	190
3	越 生 町	82.7	353
4	ときがわ町	82.2	324
5	美 里 町	81.9	417
6	皆 野 町	81.3	282
7	東 秩 父 村	80.7	67
8	小 川 町	79.0	881
9	神 川 町	78.3	447
10	秩 父 市	77.9	2,081
11	嵐 山 町	76.9	620
12	鳩 山 町	76.6	344
13	本 庄 市	76.5	2,979
14	羽 生 市	76.4	1,835
15	寄 居 町	76.2	1,092
16	深 谷 市	76.1	5,461
17	日 高 市	75.9	1,833
18	蕨 市	75.9	3,772
19	和 光 市	75.7	4,695
20	行 田 市	75.7	2,760
21	吉 見 町	75.5	589
22	上 里 町	75.4	1,056
23	戸 田 市	74.9	7,216
24	加 須 市	74.9	4,241
25	八 潮 市	74.5	4,323
26	熊 谷 市	74.1	7,246
27	鶴 ヶ 島 市	74.0	2,635
28	朝 霞 市	73.9	6,936
29	毛 呂 山 町	73.6	1,016
30	川 島 町	73.5	595
31	川 口 市	73.2	26,192
32	久 喜 市	73.1	5,578
33	飯 能 市	72.9	2,751
34	鴻 巣 市	72.8	4,519
35	草 加 市	72.7	9,733
36	所 沢 市	72.6	11,284
37	新 座 市	72.4	6,568
38	松 伏 町	72.4	838
39	志 木 市	72.3	3,317
40	滑 川 町	72.3	896
41	幸 手 市	72.3	1,584
42	宮 代 町	72.2	1,219
43	東 松 山 市	71.9	3,399
44	北 本 市	71.9	2,188
45	さいたま市	71.9	57,589
46	伊 奈 町	71.9	1,632
47	三 芳 町	71.8	1,291
48	富 士 見 市	71.7	4,731
49	春 日 部 市	71.6	6,879
50	吉 川 市	71.5	3,046
51	川 越 市	71.5	11,465
52	三 郷 市	71.4	6,232
53	越 谷 市	71.4	14,323
54	入 間 市	71.3	5,156
55	桶 川 市	71.3	2,724
56	横 瀬 町	71.1	229
57	坂 戸 市	71.0	3,344
58	蓮 田 市	70.7	2,179
59	狭 山 市	70.6	4,916
60	杉 戸 町	70.6	1,375
61	上 尾 市	69.7	7,753
62	ふ じ 野 市	69.5	4,166
63	白 岡 市	69.3	2,038

■ 埼玉県女性の就業率は、30代を中心に全国より低い

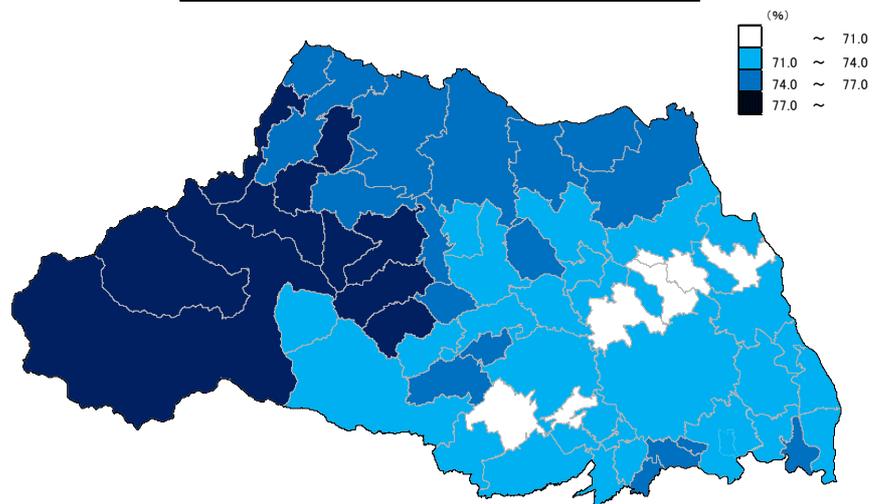
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は287,780人で、就業率は72.7%でした。

年齢階級別にみると、女性の就業率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は71.9%と全国(75.6%)より3.7ポイント低くなっています。



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

女性の就業率(30～39歳)の分布



● 女性就業率(30～39歳)とは

女性(本項では30～39歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

34 高齢者の就業率（65歳以上）

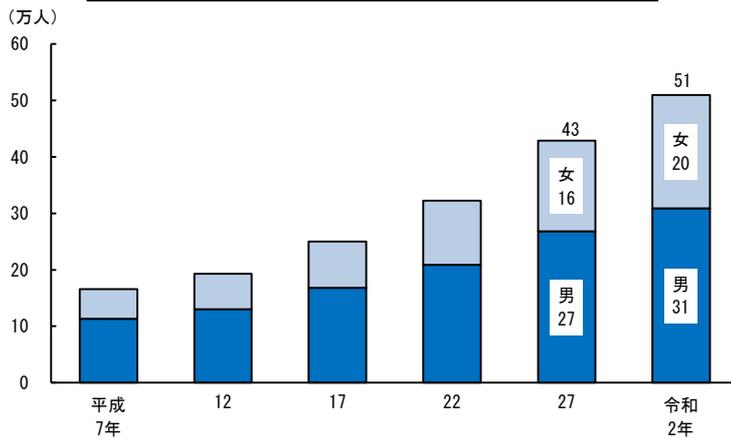
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	26.4	510,244
1	川 島 町	32.8	2,286
2	八 潮 市	32.2	6,853
3	三 郷 市	32.2	12,416
4	戸 田 市	31.5	7,259
5	ときがわ町	30.8	1,260
6	吉 川 市	30.2	5,223
7	吉 見 町	30.0	1,846
8	和 光 市	30.0	4,507
9	松 伏 町	29.9	2,515
10	川 口 市	29.9	41,233
11	嵐 山 町	29.7	1,740
12	加 須 市	29.3	9,756
13	草 加 市	29.3	18,065
14	深 谷 市	29.2	11,930
15	神 川 町	29.1	1,274
16	朝 霞 市	29.0	7,971
17	新 座 市	28.8	12,160
18	小 鹿 野 町	28.1	1,192
19	東 秩 父 村	27.9	352
20	富 士 見 市	27.9	7,580
21	上 里 町	27.8	2,315
22	蕨 市	27.3	4,709
23	久 喜 市	27.3	12,583
24	長 瀬 町	27.3	735
25	本 庄 市	27.1	6,133
26	滑 川 町	26.9	1,241
27	越 生 町	26.9	1,072
28	寄 居 町	26.8	2,919
29	行 田 市	26.2	6,561
30	鶴ヶ島市	26.2	5,308
31	川 越 市	26.2	23,338
32	小 川 町	26.2	2,903
33	東 松 山 市	26.1	6,779
34	羽 生 市	26.0	4,115
35	春 日 部 市	25.9	17,789
36	越 谷 市	25.7	22,410
37	皆 野 町	25.2	902
38	鴻 巣 市	25.1	8,795
39	三 芳 町	25.1	2,895
40	伊 奈 町	25.0	2,732
41	熊 谷 市	25.0	14,300
42	幸 手 市	24.9	4,399
43	日 高 市	24.9	4,469
44	所 沢 市	24.8	21,601
45	さいたま市	24.8	75,678
46	白 岡 市	24.8	3,621
47	上 尾 市	24.7	15,138
48	ふじみ野市	24.7	7,238
49	飯 能 市	24.6	6,210
50	入 間 市	24.6	10,561
51	美 里 町	24.6	915
52	杉 戸 町	24.6	3,539
53	志 木 市	24.3	4,548
54	鳩 山 町	24.0	1,495
55	狭 山 市	23.7	11,316
56	北 本 市	23.6	4,995
57	坂 戸 市	23.4	6,896
58	宮 代 町	23.2	2,544
59	桶 川 市	23.0	5,082
60	秩 父 市	22.4	4,557
61	横 瀬 町	22.1	600
62	毛 呂 山 町	22.0	2,551
63	蓮 田 市	21.8	4,339

■ 埼玉県の高齢者の就業率(65歳以上)は、26.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、県内に住む65歳以上の高齢者の就業者数は510,244人で、就業率は26.4%でした。

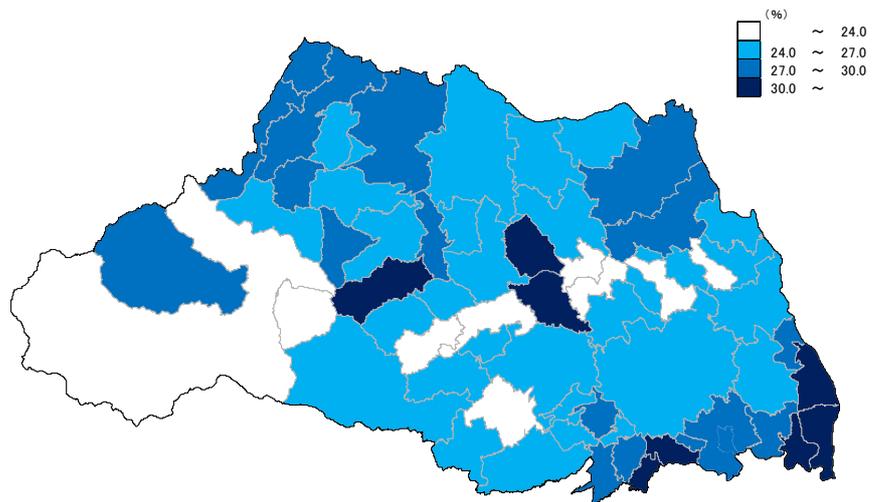
平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成27年(429,149人)の約1.2倍となっています。

高齢者の就業者数(65歳以上)の推移(全県)



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。
資料: 総務省統計局「国勢調査」

高齢者の就業率(65歳以上)の分布



● 高齢者の就業率(65歳以上)とは

65歳以上人口に占める就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人をいう。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

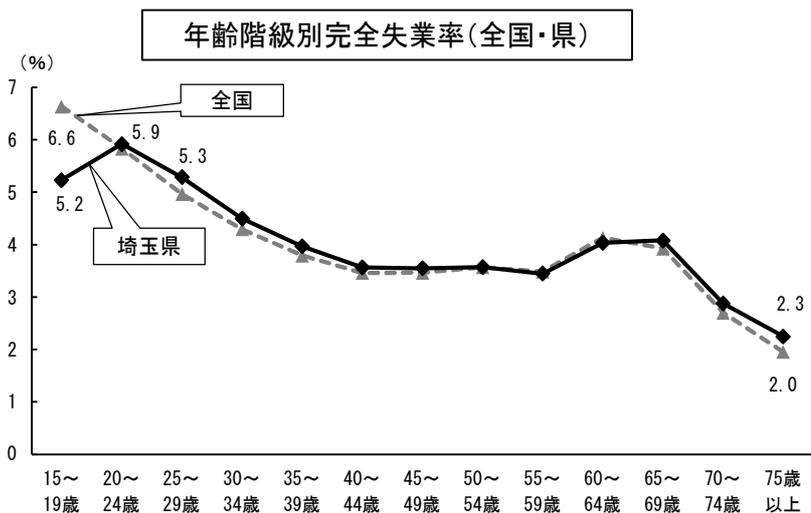
35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率 (%)	完全失業者数 (人)
	全 県	3.99	159,225
1	毛呂山町	6.27	1,056
2	坂戸市	5.84	3,034
3	小川町	5.06	759
4	吉見町	4.95	514
5	幸手市	4.90	1,276
6	寄居町	4.78	842
7	上里町	4.75	760
8	美里町	4.74	274
9	鳩山町	4.71	304
10	神川町	4.65	345
11	蓮田市	4.60	1,467
12	狭山市	4.59	3,626
13	飯能市	4.55	1,910
14	越生町	4.50	269
15	皆野町	4.48	211
16	鶴ヶ島市	4.47	1,707
17	日高市	4.43	1,258
18	蕨市	4.42	1,991
19	北本市	4.40	1,522
20	深谷市	4.38	3,383
21	本庄市	4.35	1,881
22	春日部市	4.35	4,842
23	入間市	4.31	3,379
24	秩父市	4.25	1,291
25	加須市	4.25	2,633
26	羽生市	4.22	1,161
27	熊谷市	4.16	4,366
28	鴻巣市	4.15	2,607
29	東松山市	4.12	1,989
30	川島町	4.11	444
31	行田市	4.11	1,753
32	宮代町	4.06	713
33	川口市	4.02	13,920
34	草加市	4.02	5,897
35	所沢市	4.02	6,447
36	上尾市	4.01	4,692
37	ふじみ野市	4.00	2,467
38	杉戸町	3.98	915
39	松伏町	3.96	631
40	志木市	3.93	1,633
41	越谷市	3.92	7,503
42	桶川市	3.91	1,557
43	川越市	3.89	6,486
44	久喜市	3.88	3,152
45	三郷市	3.85	3,127
46	新座市	3.81	3,500
47	ときがわ町	3.79	220
48	富士見市	3.79	2,388
49	嵐山町	3.78	371
50	白岡市	3.77	1,059
51	横瀬町	3.74	152
52	三芳町	3.69	758
53	戸田市	3.66	3,061
54	さいたま市	3.60	26,283
55	東秩父村	3.54	49
56	朝霞市	3.46	2,944
57	小鹿野町	3.46	200
58	八潮市	3.44	1,935
59	長瀨町	3.42	122
60	吉川市	3.42	1,397
61	伊奈町	3.37	817
62	滑川町	3.25	345
63	和光市	3.11	1,630

■ 埼玉県完全失業率は、3.99%

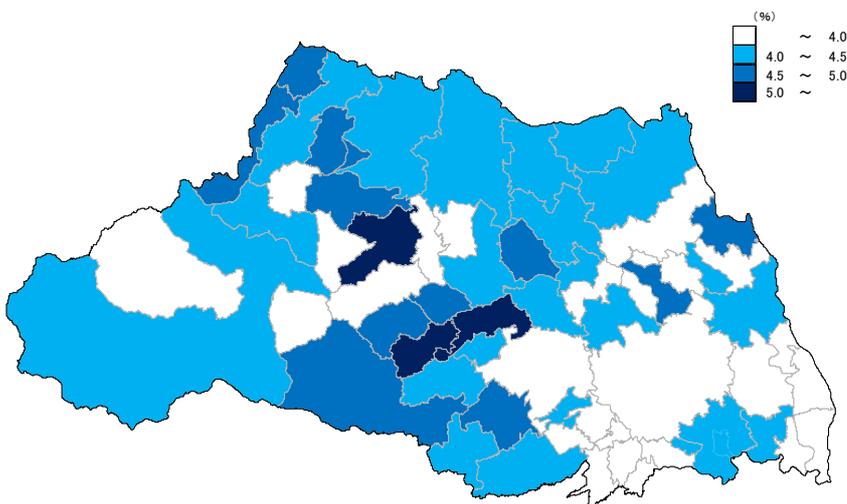
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、完全失業者数は159,225人で、完全失業率は3.99%でした。

年齢階級別にみると、15～19歳(5.2%)、20～24歳(5.9%)、25～29歳(5.3%)の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況です。



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

完全失業率の分布



● 完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。
※完全失業者とは、調査期間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

令和2年10月1日現在
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」
注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

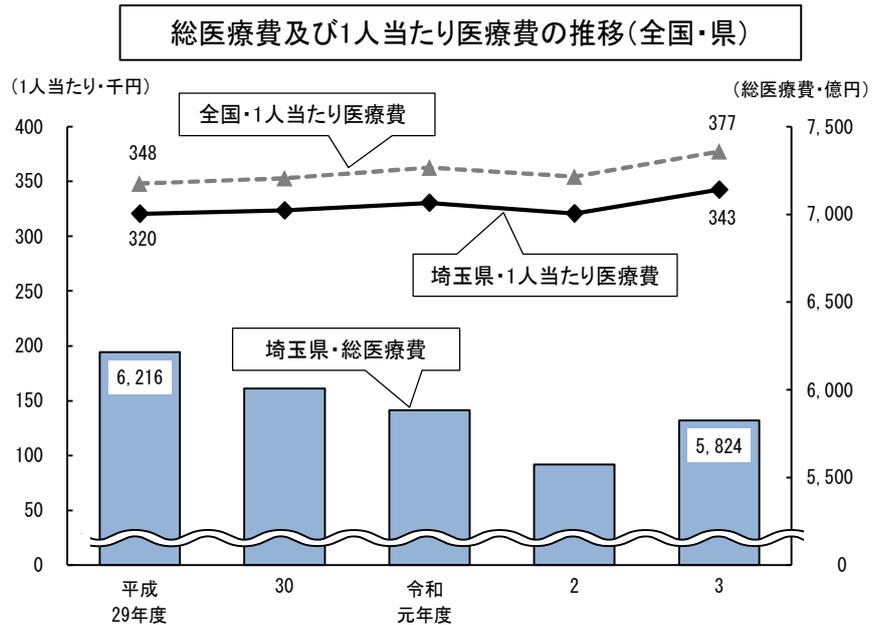
36 1人当たり医療費（国民健康保険事業）

順位	市町村	1人当たり医療費(円)
	全 県	342,534
1	東 秩 父 村	474,392
2	毛 呂 山 町	436,565
3	美 里 町	415,419
4	ときがわ町	412,311
5	吉 見 町	403,847
6	日 高 市	400,873
7	蓮 田 市	399,565
8	久 喜 市	398,836
9	越 生 町	396,734
10	宮 代 町	396,486
11	嵐 山 町	390,782
12	小 川 町	389,822
13	幸 手 市	389,104
14	白 岡 市	385,504
15	松 伏 町	381,827
16	寄 居 町	381,119
17	加 須 市	380,192
18	三 芳 町	379,812
19	皆 野 町	379,204
20	川 島 町	378,652
21	滑 川 町	378,193
22	羽 生 市	377,921
23	杉 戸 町	375,331
24	狭 山 市	374,809
25	熊 谷 市	374,385
26	鴻 巣 市	374,305
27	神 川 町	372,640
28	秩 父 市	370,562
29	吉 川 市	370,490
30	三 郷 市	369,748
31	深 谷 市	369,744
32	行 田 市	368,617
33	入 間 市	367,581
34	小 鹿 野 町	367,420
35	桶 川 市	366,190
36	飯 能 市	365,488
37	春 日 部 市	363,914
38	東 松 山 市	363,303
39	横 瀬 町	363,250
40	上 尾 市	362,476
41	北 本 市	362,379
42	上 里 町	362,225
43	新 座 市	361,540
44	川 越 市	359,795
45	長 瀨 町	359,307
46	志 木 市	357,252
47	富 士 見 市	356,164
48	越 谷 市	355,316
49	ふ じ み 野 市	354,787
50	さ い た ま 市	354,226
51	伊 奈 町	353,901
52	本 庄 市	353,222
53	鶴 ヶ 島 市	351,535
54	所 沢 市	350,842
55	鳩 山 町	349,999
56	朝 霞 市	347,462
57	八 潮 市	347,420
58	草 加 市	337,960
59	坂 戸 市	337,800
60	和 光 市	331,644
61	川 口 市	328,956
62	戸 田 市	315,195
63	蕨 市	302,997

■ 埼玉県の1人当たり医療費は、全国平均より低く推移

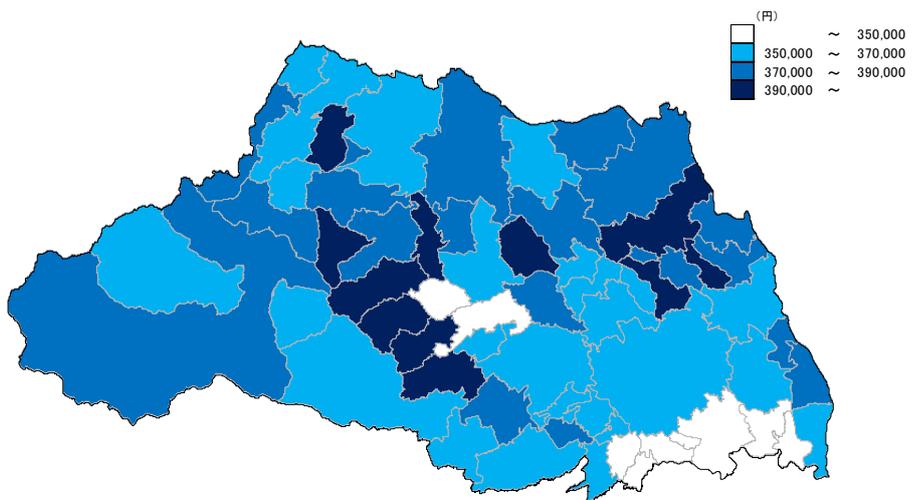
県国保医療課「国民健康保険事業状況」によると、令和3年度中の1人当たり医療費は342,534円でした。

平成29年度からの推移をみると、総医療費は減少傾向にありましたが、令和3年度は増加しています。1人当たり医療費は全国と同様に増加傾向となっており、平成29年度(320,425円)から22,109円増加しています。



資料：県国保医療課「令和3年度国民健康保険事業状況」

1人当たり医療費の分布



● 1人当たり医療費とは

国民健康保険医療費(療養諸費及び医療諸費)を年度平均被保険者数で割った金額。

令和3年度

資料：県国保医療課「令和3年度国民健康保険事業状況」 注) 全県は市町村以外の国保組合分を含む。

37 人口10万人当たり病床数（病院）

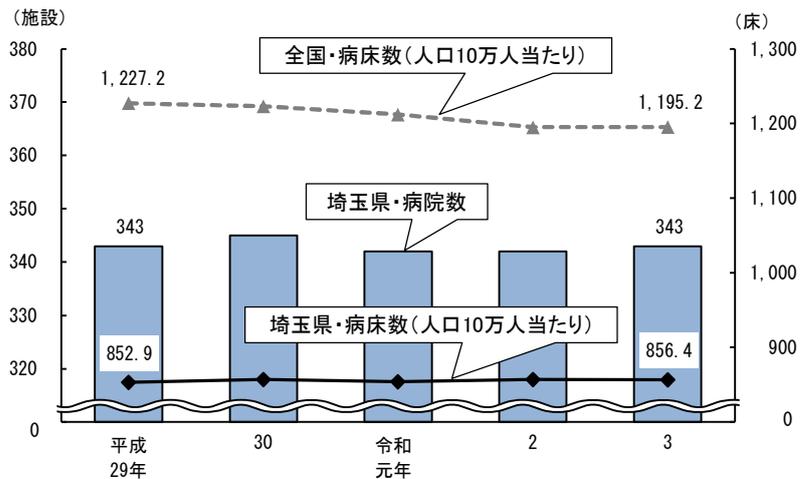
順位	市町村	病床数 (人口10万対)	病院数 (参考)
	全 県	856.4	343
1	毛呂山町	5,479.5	3
2	三芳町	2,902.3	5
3	鳩山町	2,316.9	1
4	皆野町	2,288.3	2
5	伊奈町	2,134.5	5
6	飯能市	1,881.1	7
7	日高市	1,778.3	3
8	本庄市	1,768.0	11
9	蓮田市	1,713.4	4
10	和光市	1,588.5	5
11	幸手市	1,586.5	6
12	狭山市	1,400.2	11
13	滑川町	1,377.0	1
14	小川町	1,342.9	3
15	川島町	1,246.4	1
16	所沢市	1,232.2	24
17	熊谷市	1,223.4	12
18	川越市	1,213.9	26
19	東松山市	1,212.2	7
20	松伏町	1,161.5	3
21	八潮市	1,154.2	4
22	久喜市	1,075.6	7
23	戸田市	1,066.7	6
24	春日部市	1,060.4	13
25	白岡市	964.6	4
26	羽生市	952.0	3
27	深谷市	944.3	9
28	三郷市	921.8	7
29	越谷市	909.1	15
30	小鹿野町	893.7	1
31	北本市	874.7	2
32	行田市	853.5	2
33	秩父市	756.7	5
34	寄居町	737.5	2
35	鴻巣市	722.1	4
36	吉川市	627.7	2
37	新座市	627.1	6
38	川口市	605.0	20
39	さいたま市	599.2	39
40	富士見市	585.1	5
41	上尾市	577.8	5
42	入間市	543.0	8
43	ふじみ野市	520.1	3
44	朝霞市	487.8	4
45	鶴ヶ島市	454.0	2
46	加須市	449.4	5
47	坂戸市	432.4	5
48	嵐山町	364.3	1
49	桶川市	349.3	2
50	蕨市	318.1	3
51	草加市	263.6	6
52	志木市	262.0	2
53	杉戸町	84.9	1
54	越生町	-	-
54	吉見町	-	-
54	ときがわ町	-	-
54	横瀬町	-	-
54	長瀬町	-	-
54	東秩父村	-	-
54	美里町	-	-
54	神川町	-	-
54	上里町	-	-
54	宮代町	-	-

■ 埼玉県の病院の人口10万人当たり病床数は、全国第46位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和3年10月1日現在、病院の人口10万人当たり病床数は856.4床で、全国第46位となっています。

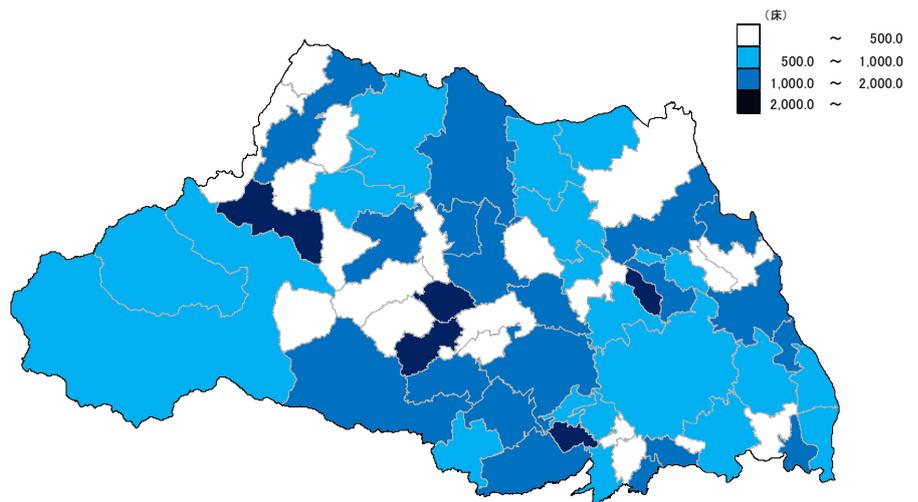
平成29年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、おおむね横ばいで推移しています。

病院数及び人口10万人当たり病床数の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「医療施設調査」
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

病院の人口10万人当たり病床数の分布



● 病院とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するものをいう。

令和3年10月1日現在
資料:県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

38 人口10万人当たり病床数（一般診療所）

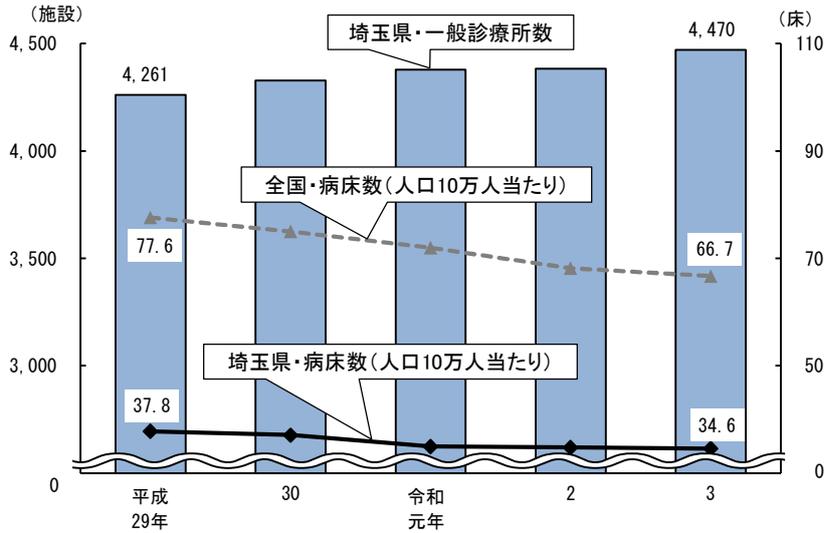
順位	市町村	病床数 (人口10万対)	一般診療所数 (参考)
	全 県	34.6	4,470
1	長 瀬 町	388.3	5
2	羽 生 市	118.0	33
3	幸 手 市	76.7	33
4	北 本 市	73.9	44
5	吉 川 市	73.6	40
6	富 士 見 市	71.4	64
7	宮 代 町	70.6	17
8	蓮 田 市	69.8	36
9	熊 谷 市	66.4	149
10	鴻 巣 市	65.3	67
11	小 川 町	64.1	26
12	飯 能 市	63.9	45
13	本 庄 市	63.7	54
14	秩 父 市	57.8	59
15	日 高 市	57.2	21
16	深 谷 市	55.4	92
17	鶴 ヶ 島 市	54.1	42
18	越 谷 市	48.8	191
19	入 間 市	47.7	66
20	久 喜 市	46.7	85
21	上 尾 市	45.6	120
22	上 杉 町	43.6	21
23	東 松 山 市	41.4	63
24	狭 山 市	41.1	78
25	松 伏 町	39.4	9
26	坂 戸 市	39.0	67
27	川 越 市	38.9	212
28	戸 田 市	37.5	94
29	朝 霞 市	36.0	82
30	草 加 市	34.6	131
31	嵐 山 町	33.6	10
32	川 口 市	28.5	330
33	さいたま市	27.1	1,007
34	春 日 部 市	25.7	128
35	行 田 市	24.4	41
36	所 沢 市	18.4	225
37	加 須 市	18.0	53
38	新 座 市	14.5	66
39	ふ じ み 野 市	11.5	72
40	三 郷 市	9.9	67
41	桶 川 市	5.4	49
42	志 木 市	5.3	41
43	蕨 市	-	50
43	和 光 市	-	36
43	八 潮 市	-	45
43	八 白 岡 市	-	30
43	伊 奈 町	-	18
43	三 芳 町	-	13
43	毛 呂 山 町	-	15
43	越 生 町	-	8
43	滑 川 町	-	7
43	川 島 町	-	12
43	吉 見 町	-	6
43	鳩 山 町	-	7
43	ときがわ町	-	7
43	横 瀬 町	-	4
43	皆 野 町	-	7
43	小 鹿 野 町	-	10
43	東 秩 父 村	-	1
43	美 里 町	-	7
43	神 川 町	-	8
43	上 里 町	-	22
43	寄 居 町	-	22

■ 埼玉県一般診療所の人口10万人当たり病床数は、減少傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和3年10月1日現在、一般診療所の人口10万人当たり病床数は34.6床でした。

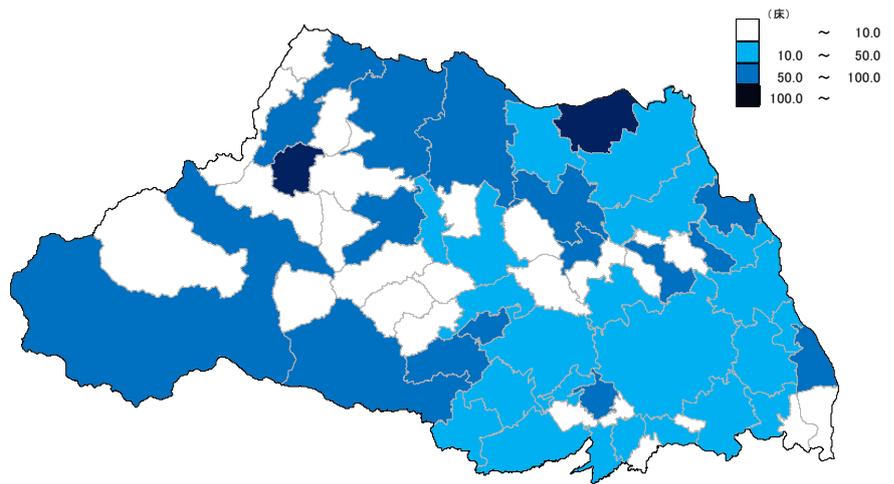
平成29年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、減少傾向です。

一般診療所数及び人口10万人当たり病床数の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「医療施設調査」
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

一般診療所数の人口10万人当たり病床数の分布



● 一般診療所とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

令和3年10月1日現在
資料: 県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

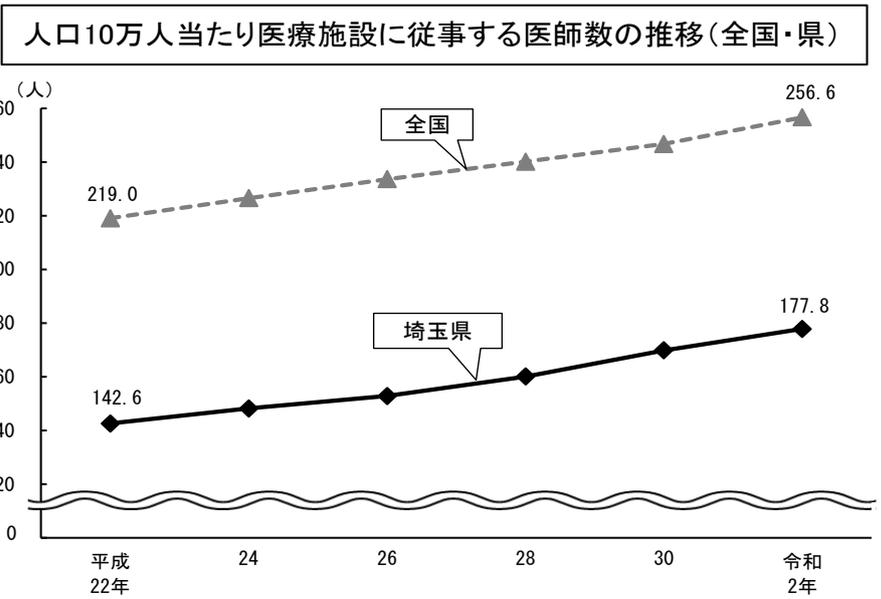
39 人口10万人当たり医師数

順位	市町村	医師数 (人口10万対)	実数(人)
	全 県	177.8	13,057
1	毛呂山町	1,467.5	519
2	日高市	632.2	345
3	伊奈町	428.2	192
4	和光市	311.9	262
5	川越市	259.5	920
6	所沢市	249.1	853
7	越谷市	245.0	837
8	北本市	237.7	155
9	小川町	234.9	67
10	狭山市	207.1	308
11	さいたま市	195.9	2,594
12	羽生市	194.8	103
13	上尾市	188.2	427
14	戸田市	187.4	264
15	三芳町	187.3	72
16	久喜市	187.3	282
17	幸手市	177.8	89
18	熊谷市	177.5	345
19	秩父市	170.9	102
20	蓮田市	170.7	105
21	深谷市	167.1	236
22	東松山市	162.3	149
23	春日部市	159.3	366
24	本庄市	155.3	122
25	川口市	148.2	881
26	富士見市	146.6	164
27	小鹿野町	146.4	16
28	朝霞市	146.0	206
29	三郷市	142.8	203
30	白岡市	134.1	70
31	行田市	131.0	103
32	草加市	123.6	307
33	皆野町	118.3	11
34	新座市	113.8	189
35	鶴ヶ島市	112.7	79
36	ふじみ野市	100.4	114
37	八潮市	95.3	89
38	蕨市	92.9	69
39	吉川市	91.7	66
40	鴻巣市	89.0	104
41	坂戸市	87.8	88
42	飯能市	87.1	70
43	寄居町	86.5	28
44	入川島町	85.8	125
45	桶川市	82.6	16
46	嵐山町	78.3	14
47	松伏町	77.8	22
48	加須市	77.0	86
49	鳩山町	73.7	10
50	長瀬市	73.5	5
51	志木市	70.3	53
52	滑川町	65.9	13
53	杉戸町	57.0	25
54	越生町	54.4	6
55	上里町	52.7	16
56	美里町	45.3	5
57	吉見町	38.5	7
58	宮代町	38.1	13
59	ときがわ町	38.0	4
60	神川町	29.9	4
61	神瀬町	25.1	2
62	東秩父村	-	-

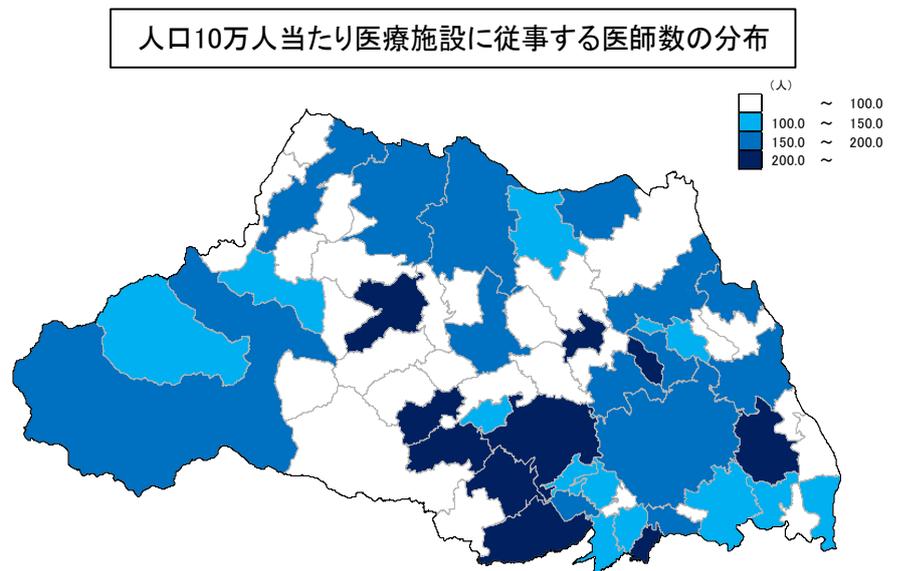
■埼玉県の人口10万人当たり医師数は、全国第47位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年12月31日現在、人口10万人当たりの医療施設に従事する医師数は177.8人でした。

平成22年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国でも低い水準で推移しています。



資料:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」



●医療施設に従事する医師数とは

日本国内に住所があって、医師法第6条第3項により届け出た医師のうち、病院、診療所に従事する従業地ごとの医師の人数。

令和2年12月31日現在
資料:県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

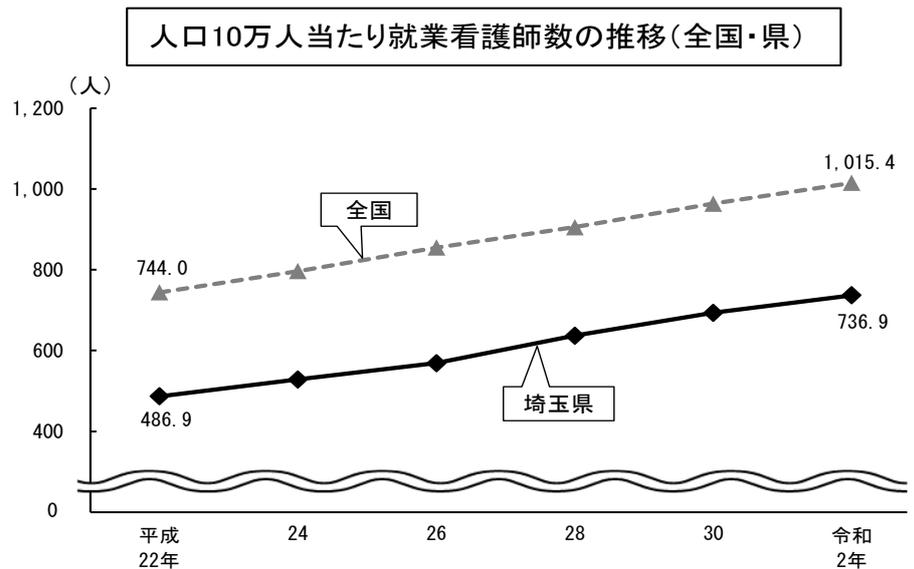
40 人口10万人当たり就業看護師数

順位	市町村	就業看護師数 (人口10万対)	実数(人)
	全 県	736.9	54,124
1	毛呂山町	3,827.8	1,351
2	日高市	2,249.4	1,225
3	伊奈町	2,216.2	995
4	三芳町	1,266.0	486
5	小川町	1,251.1	355
6	和光市	1,153.6	968
7	蓮田市	1,041.5	640
8	狭山市	990.0	1,470
9	久喜市	969.0	1,457
10	川越市	958.4	3,398
11	東松山市	927.6	852
12	熊谷市	908.2	1,762
13	皆野町	893.6	83
14	幸手市	833.0	416
15	所沢市	821.7	2,813
16	北本市	804.6	524
17	羽生市	801.8	423
18	春日部市	794.8	1,825
19	戸田市	784.8	1,108
20	行田市	782.2	614
21	上尾市	776.5	1,764
22	越谷市	771.3	2,637
23	さいたま市	765.4	10,145
24	本庄市	752.1	591
25	三郷市	746.2	1,061
26	深谷市	724.3	1,022
27	鳩山町	703.6	95
28	秩父市	695.9	414
29	白岡市	677.3	354
30	小鹿野町	652.1	71
31	川島町	647.6	125
32	川口市	630.9	3,748
33	富士見市	618.1	692
34	飯能市	605.6	486
35	滑川町	569.5	113
36	寄居町	552.3	178
37	八潮市	545.7	510
38	新座市	540.4	897
39	松伏町	540.1	152
40	朝霞市	538.9	761
41	ふじみ野市	527.3	599
42	吉川市	520.8	375
43	鶴ヶ島市	514.7	361
44	東秩父村	484.4	13
45	入間市	476.3	693
46	鴻巣市	455.5	532
47	坂戸市	434.2	436
48	嵐山町	413.7	74
49	草加市	397.5	987
50	桶川市	381.4	285
51	ときがわ町	342.9	36
52	長瀨町	338.1	23
53	加須市	324.5	362
54	志木市	314.5	237
55	越生町	300.0	33
56	蕨市	263.7	196
57	美里町	244.6	27
58	宮代町	237.5	81
59	神川町	217.8	29
60	吉見町	198.2	36
61	上里町	198.1	60
62	横瀬町	175.7	14
63	杉戸町	123.3	54

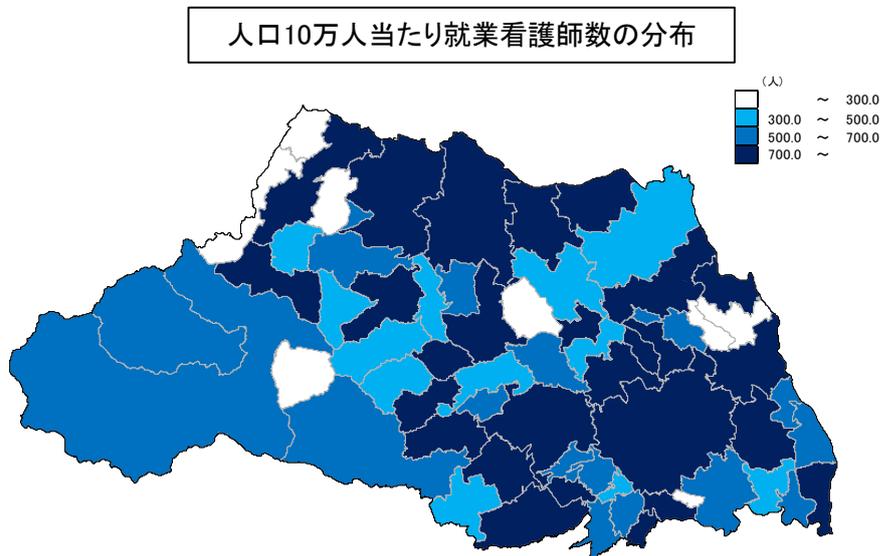
■ 埼玉県の人口10万人当たり就業看護師数は、増加傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和2年12月31日現在、人口10万人当たりの就業看護師数は736.9人でした。

平成22年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国でも低い水準で推移しています。



資料:厚生労働省「衛生行政報告例」



● 就業看護師数とは

看護師免許を取得している者のうち、就業している看護師数で、就業地ごとの人数。

令和2年12月31日現在
資料:県保健医療政策課「令和3年埼玉県保健統計年報」

41 要介護（要支援）認定率

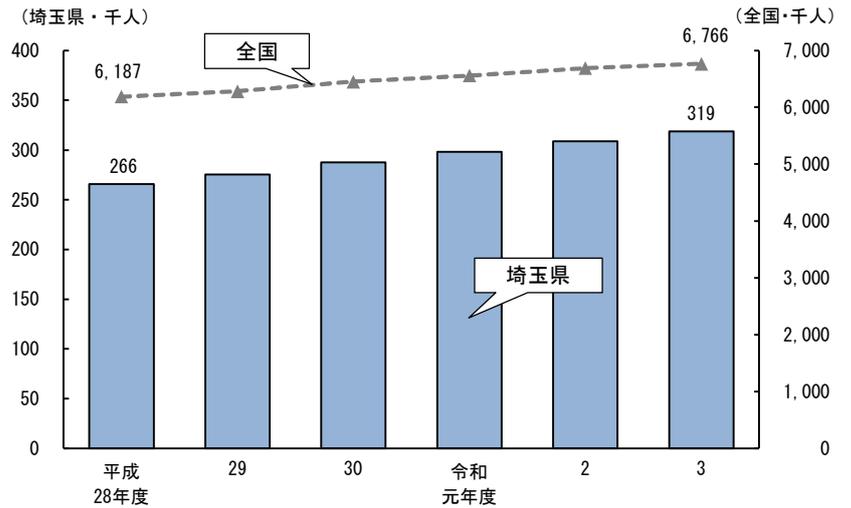
順位	市町村	認定率 (%)	認定者数 (人)
	全 県	16.2	318,888
1	秩 父 市	19.4	4,005
2	皆 野 町	18.2	649
3	蕨 市	18.1	3,174
4	小 鹿 野 町	18.1	781
5	さいたま市	18.0	55,256
6	長 瀬 町	17.5	457
7	新 座 市	17.3	7,402
8	横 瀬 町	17.3	465
9	朝 霞 市	17.2	4,824
10	富 士 見 市	17.0	4,657
11	所 沢 市	17.0	16,042
12	志 木 市	17.0	3,209
13	入 間 市	17.0	7,461
14	川 口 市	17.0	23,529
15	川 越 市	16.8	16,063
16	ふじみ野市	16.6	4,790
17	戸 田 市	16.5	3,862
18	ときがわ町	16.4	694
19	上 尾 市	16.4	10,419
20	宮 代 町	16.3	1,796
21	桶 川 市	16.2	3,609
22	東 秩 父 村	16.2	190
23	草 加 市	16.2	10,020
24	本 庄 市	16.1	3,609
25	三 郷 市	16.0	6,227
26	春 日 部 市	16.0	11,551
27	蓮 田 市	15.9	3,135
28	越 谷 市	15.9	13,898
29	羽 生 市	15.6	2,540
30	越 生 町	15.6	653
31	小 川 町	15.4	1,771
32	嵐 山 町	15.2	892
33	東 松 山 市	15.2	4,062
34	加 須 市	15.0	5,125
35	美 里 町	14.9	515
36	杉 戸 町	14.8	2,194
37	久 喜 市	14.8	7,016
38	坂 戸 市	14.8	4,414
39	伊 奈 町	14.6	1,573
40	八 潮 市	14.6	3,069
41	狭 山 市	14.6	6,970
42	飯 能 市	14.5	3,678
43	毛 呂 山 町	14.4	1,644
44	三 芳 町	14.4	1,559
45	行 田 市	14.4	3,665
46	白 岡 市	14.2	2,083
47	吉 川 市	14.2	2,484
48	川 島 町	14.2	1,001
49	北 本 市	14.0	2,979
50	松 伏 町	13.8	1,178
51	吉 見 町	13.8	882
52	幸 手 市	13.8	2,427
53	日 高 市	13.8	2,531
54	神 川 町	13.7	554
55	上 里 町	13.5	1,130
56	鶴ヶ島市	13.2	2,676
57	滑 川 町	13.0	583
58	鴻 巣 市	12.2	4,384
59	和 光 市	11.9	1,802
60	鳩 山 町	11.8	712
※	大里広域市町村圏組合	16.6	18,368

■ 埼玉県のと要介護（要支援）認定者数は、約31万9千人

厚生労働省「介護保険事業状況報告」によると、令和3年度末現在、第1号被保険者の要介護（要支援）認定者数は318,888人でした。

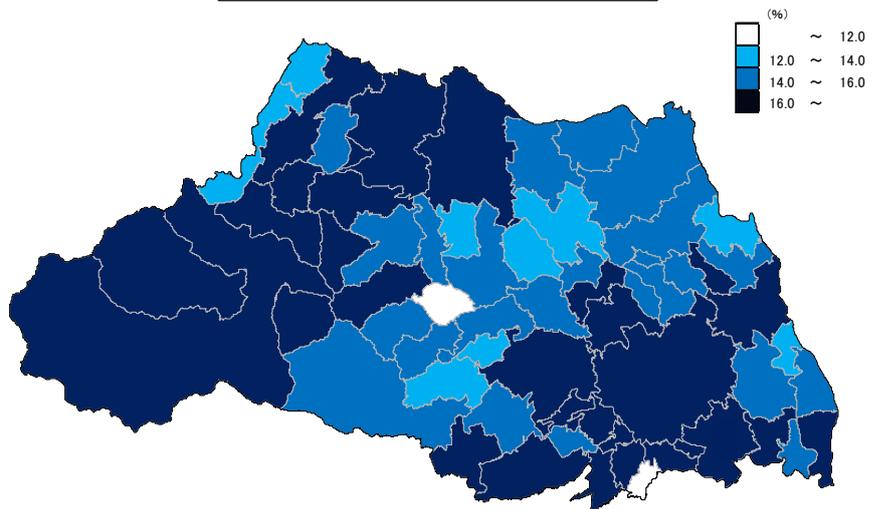
認定者数の推移をみると、全国、埼玉県ともに増加が続いており、5年前の平成28年度末と比較すると、全国では579,133人、埼玉県では53,203人増加しています。

要介護（要支援）認定者数の推移（全国・県）



注) 認定者数は第1号被保険者のみ。
資料: 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

要介護（要支援）認定率の分布



● 要介護（要支援）認定率とは

65歳以上の者（第1号被保険者）のうち、要介護（要支援）認定者数の割合。

令和3年度末現在

資料: 厚生労働省「令和3年度介護保険事業状況報告」 注) 大里広域市町村圏組合: 熊谷市、深谷市、寄居町

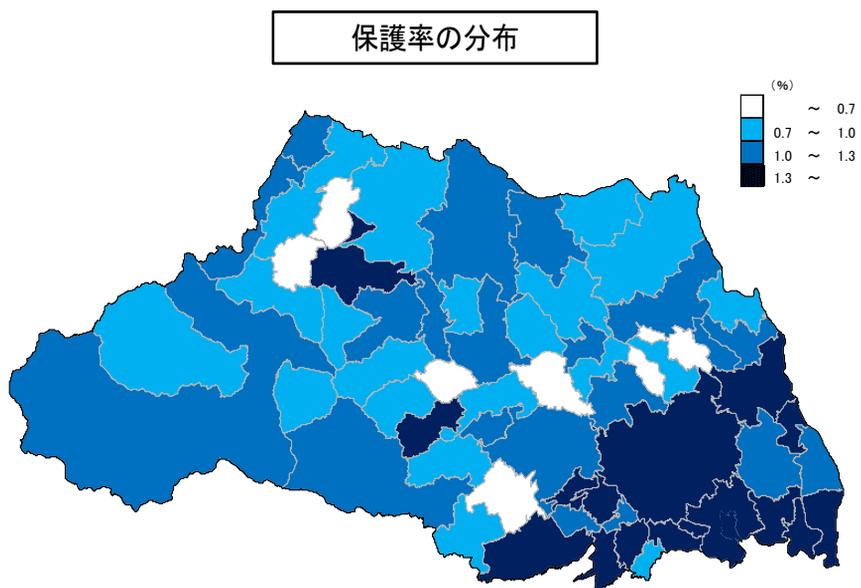
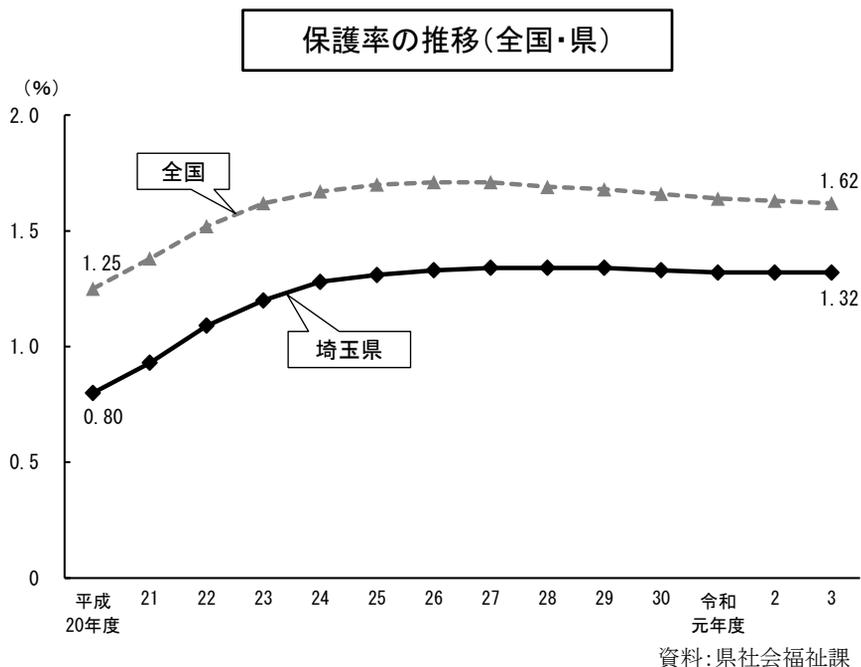
42 保護率（生活保護）

順位	市町村	保護率(%)
	全 県	1.32
1	蕨 市	2.06
2	川 口 市	1.96
3	毛 呂 山 町	1.91
4	三 郷 市	1.85
5	寄 居 町	1.69
6	戸 田 市	1.64
7	新 座 市	1.62
8	ふ じ み 野 市	1.62
9	草 加 市	1.61
10	春 日 部 市	1.55
11	富 士 見 市	1.48
12	さ い た ま 市	1.46
13	松 伏 町	1.43
14	所 沢 市	1.42
15	朝 霞 市	1.32
16	八 潮 市	1.30
17	東 松 山 市	1.29
18	越 谷 市	1.29
19	上 里 町	1.28
20	嵐 山 町	1.25
21	川 越 市	1.23
22	熊 谷 市	1.22
23	久 喜 市	1.18
24	行 田 市	1.17
25	三 芳 川 町	1.17
26	小 杉 川 町	1.13
27	秩 父 市	1.12
28	飯 能 市	1.11
29	宮 代 町	1.10
30	吉 川 市	1.08
31	上 尾 市	1.07
32	北 本 市	1.07
33	志 木 市	1.06
34	鶴 ヶ 島 市	1.04
35	神 川 町	1.03
36	日 高 市	0.99
37	越 生 町	0.99
38	本 庄 市	0.98
39	深 谷 市	0.97
40	桶 川 市	0.97
41	羽 生 市	0.97
42	幸 手 市	0.95
43	加 須 市	0.92
44	入 間 市	0.92
45	小 鹿 野 町	0.91
46	和 光 市	0.90
47	東 秩 父 村	0.89
48	皆 野 町	0.88
49	横 瀬 町	0.86
50	と き が わ 町	0.85
51	滑 川 町	0.83
52	蓮 田 市	0.77
53	吉 見 町	0.72
54	鴻 巣 市	0.70
55	坂 戸 市	0.70
56	伊 奈 山 町	0.68
57	狭 山 市	0.62
58	長 瀬 岡 市	0.61
59	白 岡 市	0.56
60	川 島 町	0.48
61	美 里 町	0.46
62	鳩 山 町	0.38

■ 埼玉県は、全国に比べ低水準で推移

県社会福祉課によると、令和3年度の月平均の保護率は前年度と同じ1.32%で、被保護人員は97,189人でした。

保護率は全国に比べ低い水準で推移していますが、平成20年9月のリーマンショックによる急速な景気悪化に伴い、平成21年度以降、急激に上昇しました。近年は経済情勢の改善などにより保護率の伸びは落ち着いてきています。



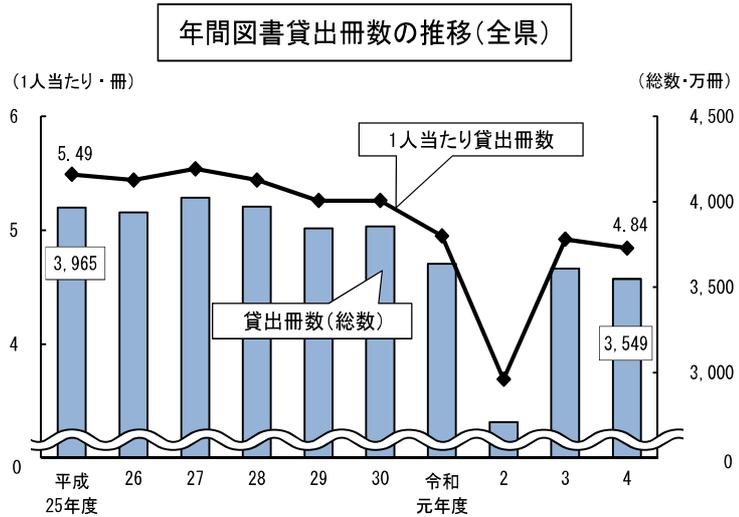
● 保護率とは
人口に占める被保護人員の割合。

43 人口1人当たりの年間図書貸出冊数

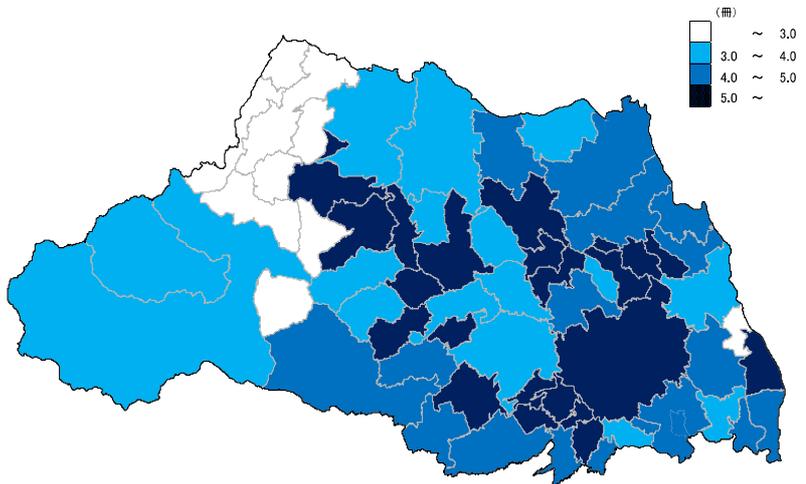
順位	市町村	1人当たり貸出冊数(冊)	貸出冊数(総数)(冊)
	全 県	4.84	35,485,875
1	三 芳 町	9.25	350,751
2	宮 代 町	7.62	256,397
3	白 岡 市	7.54	395,954
4	ふじみ野市	7.22	816,249
5	寄 居 町	7.04	221,249
6	さいたま市	6.55	8,790,820
7	鶴ヶ島市	6.39	449,145
8	吉 川 市	5.99	429,272
9	東松山市	5.90	543,462
10	鳩 山 町	5.83	76,774
11	桶 川 市	5.83	432,183
12	富 士 見 市	5.72	645,311
13	志 木 市	5.72	430,636
14	鴻 巣 市	5.68	660,952
15	毛 呂 山 町	5.64	194,902
16	小 川 町	5.57	152,537
17	北 本 市	5.32	344,453
18	朝 霞 市	5.30	755,312
19	嵐 山 町	5.28	93,294
20	蓮 田 市	5.14	314,011
21	狭 山 市	5.06	748,229
22	日 高 市	4.86	261,226
23	久 喜 市	4.78	710,445
24	上 野 市	4.75	1,082,562
25	杉 戸 市	4.74	206,071
26	三 郷 市	4.55	644,329
27	飯 能 市	4.52	359,563
28	入 間 市	4.46	640,494
29	越 谷 市	4.42	1,501,668
30	川 口 市	4.36	2,580,891
31	幸 手 市	4.25	207,964
32	行 田 市	4.20	323,132
33	所 沢 市	4.18	1,429,304
34	新 座 市	4.17	690,489
35	和 光 市	4.16	346,629
36	蕨 市	4.09	301,723
37	加 須 市	4.06	450,779
38	八 潮 市	4.01	375,374
39	坂 戸 市	3.95	392,086
40	滑 川 町	3.94	78,847
41	戸 田 市	3.93	557,971
42	伊 奈 町	3.88	174,756
43	ときがわ町	3.87	39,202
44	羽 生 市	3.82	200,048
45	越 生 町	3.81	40,729
46	春日部市	3.68	838,331
47	川 越 市	3.66	1,296,995
48	川 島 町	3.62	67,891
49	深 谷 市	3.48	486,228
50	熊 谷 市	3.39	647,173
51	吉 見 町	3.35	58,707
52	秩 父 市	3.22	184,349
53	草 加 市	3.15	785,729
54	小 鹿 野 町	3.00	30,520
55	本 庄 市	2.90	227,025
56	上 里 町	2.51	75,202
57	横 瀬 町	2.46	18,891
58	美 里 町	1.67	18,122
59	神 川 町	1.14	14,907
60	神 松 町	0.90	24,781
61	皆 野 町	0.81	7,213
62	長 瀨 町	0.63	4,097
63	東 秩 父 村	0.62	1,539

■市町村の人口1人当たりの年間図書貸出冊数は、平均4.84冊

令和4年度における県内市町村立図書館の人口1人当たり年間図書貸出冊数の平均は4.84冊、貸出冊数(総数)は35,485,875冊でした。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの館が臨時休館となった前年度に比べると大幅に増加しましたが、平成25年度からの推移をみると、貸出冊数(総数)及び人口1人当たり貸出冊数とも、長期的には減少傾向にあります。



人口1人当たりの年間図書貸出冊数の分布



●人口1人当たりの年間図書貸出冊数とは

県内各市町村立図書館の年間の貸出冊数を各自自治体の人口で除した冊数。

※「貸出冊数」には団体への貸出は含まれていない。

※近隣自治体住民への貸出を含めて貸出冊数を計上しているため、必ずしも各自自治体の厳密な人口比となっていない。

令和4年度

資料:埼玉県図書館協会「令和5年度埼玉の公立図書館」

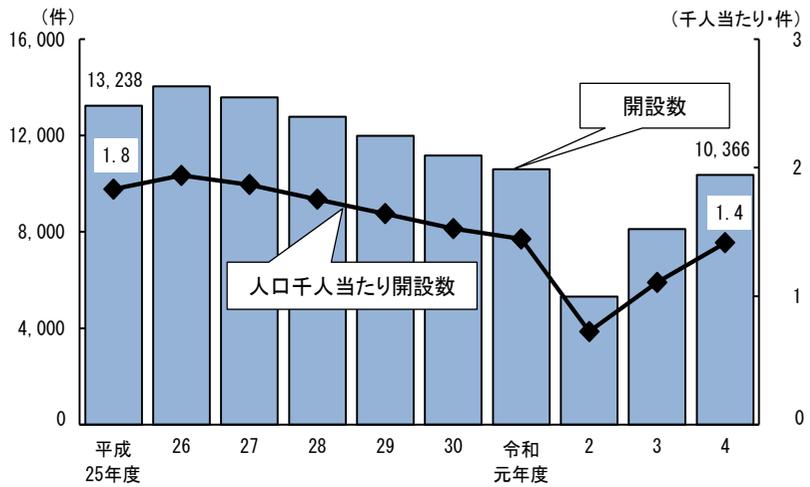
44 人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数

順位	市町村	人口千人当たり開設数(件)	開設数(件)
	全 県	1.4	10,366
1	桶 川 市	13.8	1,023
2	秩 父 市	12.0	688
3	美 里 市	7.8	84
4	北 本 市	5.3	345
5	神 川 市	5.3	69
6	行 田 市	5.2	402
7	寄 居 町	4.8	151
8	横 瀬 町	4.7	36
9	東 松 山 市	3.7	341
10	日 高 市	3.5	187
11	本 庄 市	3.4	268
12	入 間 市	3.0	427
13	小 川 市	2.9	78
14	蕨 市	2.7	202
15	羽 生 市	2.5	132
16	狭 山 市	2.4	358
17	吉 見 町	2.1	37
18	蓮 田 市	2.1	127
19	長 瀨 町	1.8	12
20	飯 能 市	1.8	143
21	川 島 市	1.7	32
22	熊 谷 市	1.6	313
23	ときがわ 町	1.6	16
24	所 沢 市	1.5	503
25	三 郷 市	1.5	207
26	加 須 市	1.5	162
27	越 谷 市	1.3	449
28	新 座 市	1.3	212
29	草 加 市	1.2	294
30	白 岡 市	1.1	60
31	さいたま 市	1.1	1,459
32	滑 川 市	1.0	21
33	戸 田 市	1.0	138
34	鴻 巣 市	0.9	107
35	幸 手 市	0.9	42
36	川 越 市	0.8	273
37	坂 戸 市	0.7	72
38	朝 霞 市	0.7	102
39	八 潮 市	0.7	66
40	上 里 町	0.6	19
41	伊 奈 町	0.6	28
42	毛 呂 山 町	0.6	21
43	和 光 市	0.6	46
44	久 喜 市	0.5	74
45	春 日 部 市	0.5	106
46	富 士 見 市	0.4	44
47	川 口 市	0.4	227
48	ふ じみ 野 市	0.3	39
49	小 鹿 野 町	0.3	3
50	上 尾 市	0.2	52
51	嵐 山 町	0.2	4
52	吉 川 市	0.2	16
53	三 芳 町	0.2	7
54	松 伏 町	0.1	4
55	志 木 市	0.1	9
56	皆 野 町	0.1	1
57	深 谷 市	0.1	15
58	鶴 ヶ 島 市	0.1	7
59	杉 戸 町	0.1	4
60	鳩 山 町	0.1	1
61	宮 代 町	0.0	1
62	越 生 町	-	-
62	東 秩 父 村	-	-

■ 埼玉県人口千人当たり社会教育学級・講座開設数は1.4

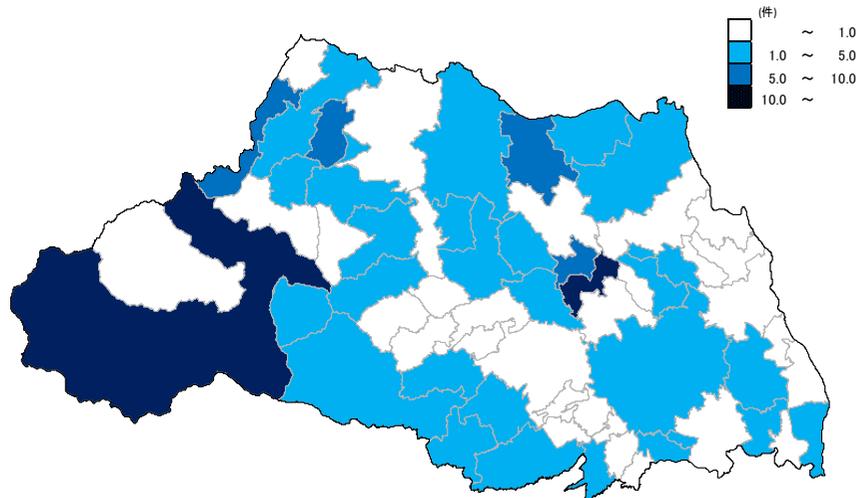
令和4年度における県内市町村の人口千人当たり年間社会教育学級・講座の開設数の平均は1.4件、開設数(総数)は10,366件でした。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの施設等が臨時休館となった前年度に比べると大幅に増加し、その後も、開設数(総数)及び人口千人当たり開設数とも、増加傾向にあります。

社会教育学級・講座の開設数の推移(全県)



資料:教育局生涯学習推進課「埼玉県社会教育統計資料」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数の分布



● 社会教育学級・講座とは

市町村教育委員会が各年度に実施した、一定期間にわたって組織的、継続的に行われた社会教育学級・講座。

※人口千人当たり開設数は、開設数÷各市町村の人口×1,000で算出。

令和4年度 資料:教育局生涯学習推進課「埼玉県社会教育統計資料(令和5年度)」
注)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年4月1日現在)による。

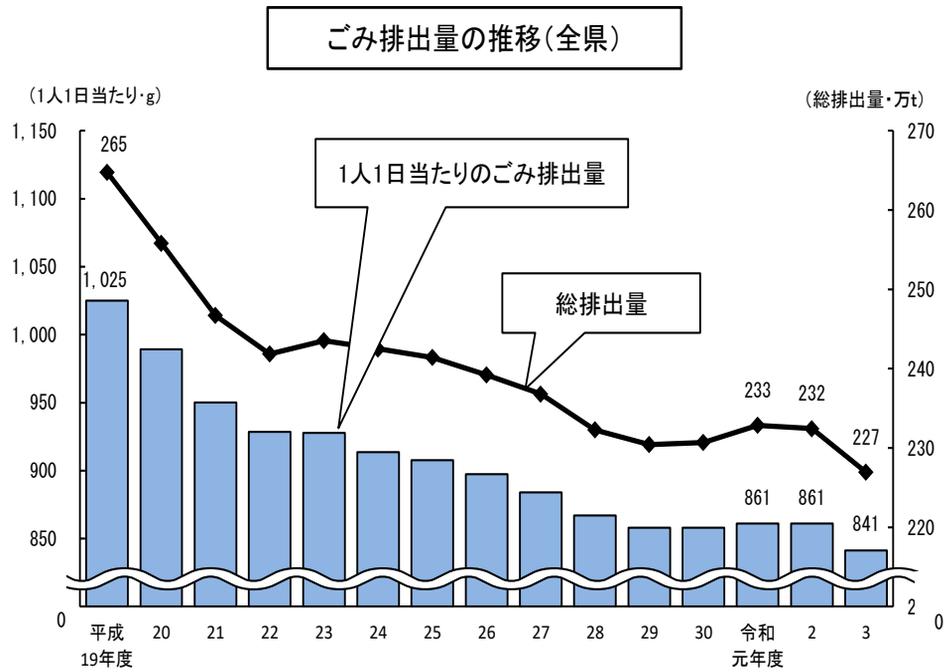
45 1人1日当たりのごみ排出量

順位	市町村	排出量 (g/人日)
	全 県	841
1	本 庄 市	1,091
2	熊 谷 市	1,083
3	美 里 市	1,063
4	深 谷 市	1,053
5	秩 父 市	1,022
6	加 須 市	984
7	行 田 市	978
8	羽 生 市	965
9	川 島 市	954
10	八 潮 市	941
11	東 松 山 市	929
12	上 里 町	922
13	春 日 部 市	920
14	三 郷 市	910
15	寄 居 町	907
16	鳩 山 町	903
17	毛 呂 山 町	887
18	吉 川 市	886
19	杉 戸 町	874
20	戸 田 市	873
21	神 川 町	869
22	三 芳 町	868
23	日 高 市	866
24	嵐 山 町	864
25	長 瀬 町	856
26	松 伏 町	853
27	さいたま 市	845
28	入 間 市	843
29	小 鹿 野 町	836
30	幸 手 市	833
31	伊 奈 町	828
32	東 秩 父 村	827
33	川 越 市	826
34	小 川 町	824
35	越 谷 市	823
36	吉 見 町	821
37	飯 能 市	819
38	久 喜 市	818
39	越 生 市	818
40	川 口 市	814
41	鴻 巣 市	812
42	皆 野 町	811
43	ときがわ 町	801
44	狭 山 市	800
45	北 本 市	797
46	草 加 市	796
47	鶴 ヶ 島 市	794
48	宮 代 町	789
49	白 岡 市	787
50	蕨 市	770
51	蓮 田 市	769
52	所 沢 市	764
53	新 座 市	762
54	和 光 市	757
55	上 尾 市	757
56	坂 戸 市	754
57	ふ じ み 野 市	745
58	志 木 市	741
59	朝 霞 市	735
60	滑 川 町	734
61	横 瀬 町	729
62	桶 川 市	708
63	富 士 見 市	705

■ 埼玉県のごみ排出量は、前年度より減少

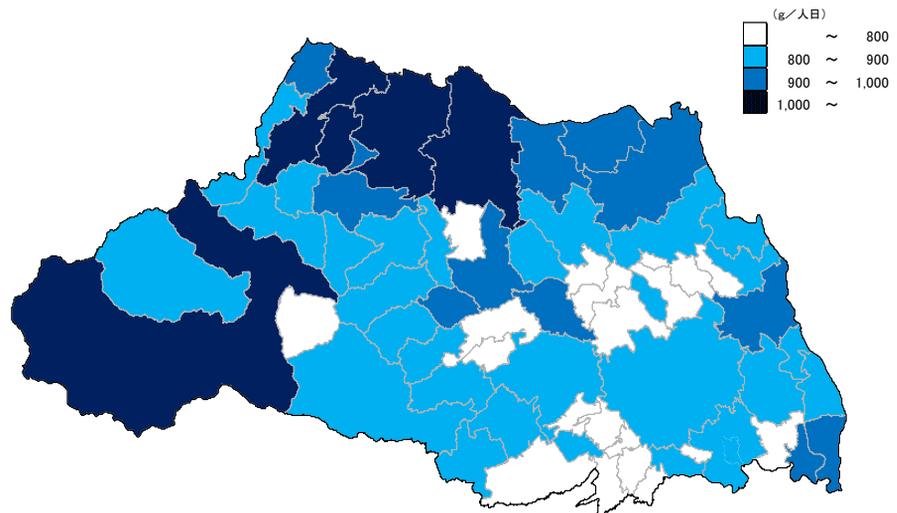
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」によると、令和3年度の1人1日当たりのごみ排出量は841gで、前年度の861gより減少しました。

ごみの総排出量は227万tで、15年前(平成19年度)と比べると38万t(14.3%)減少しています。直近では平成29年から令和2年まで増加ないし横ばいが続いていましたが、令和3年度は2.1%と大きく減少しました。



資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

1人1日当たりのごみ排出量の分布



● 1人1日当たりのごみ排出量とは

ごみ総排出量を総人口及び年間日数で割った量。

令和3年度

資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

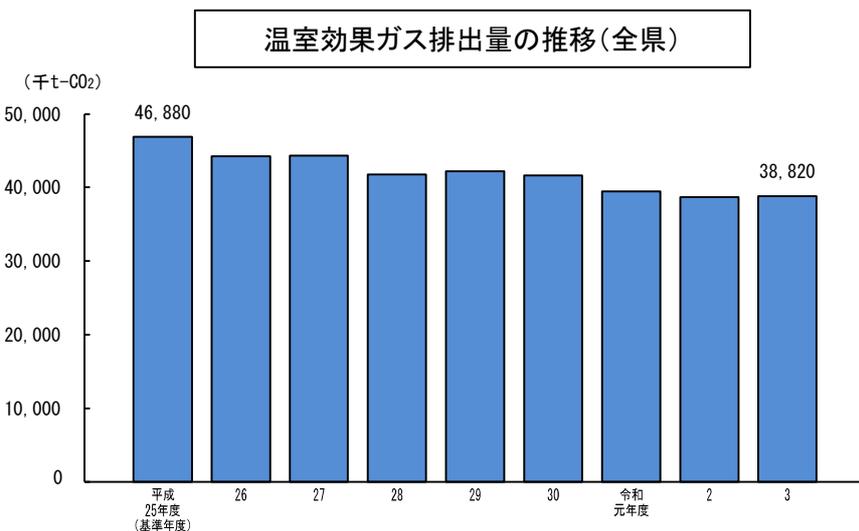
46 温室効果ガス排出量

順位	市町村	排出量 (千t-CO ₂)
	全 県	38,820
1	さいたま市	5,530
2	熊谷市	2,268
3	川口市	2,185
4	川越市	1,726
5	越谷市	1,272
6	所沢市	1,234
7	草加市	1,015
8	上尾市	983
9	日高市	956
10	春日部市	884
11	深谷市	876
12	狭山市	868
13	久喜市	783
14	横瀬町	756
15	戸田須田市	727
16	加入間市	697
17	新座市	681
18	八潮市	613
19	三郷市	607
20	本庄市	602
21	東松山市	555
22	朝霞市	531
23	鴻巣市	481
24	行田市	477
25	秩父市	439
26	坂戸市	430
27	飯能市	416
28	羽生市	373
29	三芳町	345
30	ふじみ野市	343
31	富士見市	340
32	蕨市	324
33	桶川市	304
34	吉川市	296
35	和光市	281
36	蓮田市	279
37	鶴ヶ島市	272
37	幸手市	272
39	北本居町	241
40	志木市	227
41	伊奈町	222
41	白岡市	222
43	杉戸町	207
44	上里町	204
45	川島町	185
46	毛呂山町	182
47	小川町	153
48	嵐山町	144
49	美里町	130
50	滑川町	129
51	松伏町	121
52	吉見町	117
53	宮代町	116
54	神川町	109
55	ときがわ町	94
56	ときがわ町	81
57	小鹿野町	81
58	鳩山町	61
59	皆野町	51
60	越生町	49
61	長瀬町	43
62	東秩父村	30
63	東秩父村	15

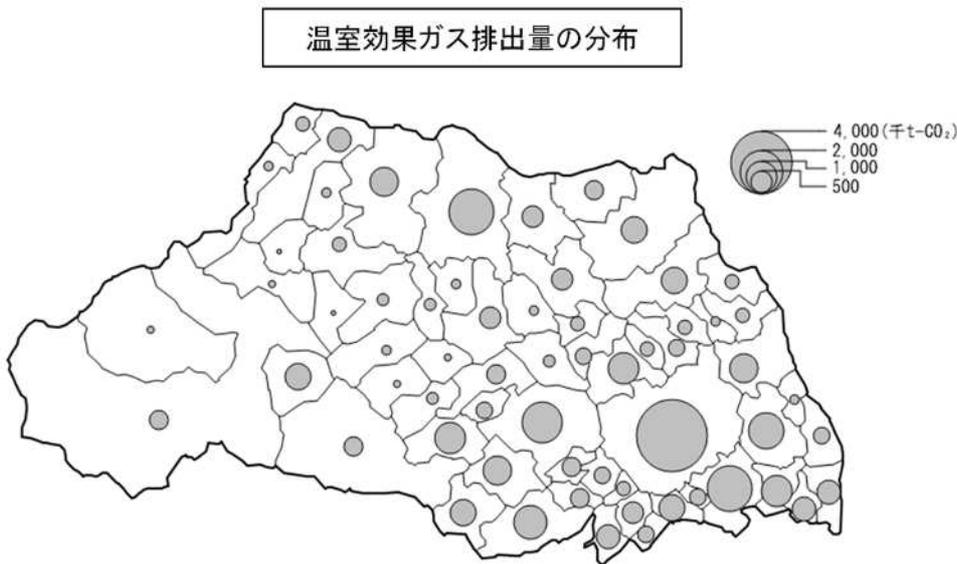
■ 埼玉県温室効果ガス排出量は、前年度比0.3%増

県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2023年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」によると、令和3年度の県全体の温室効果ガス排出量は、38,820千t-CO₂で、前年度比0.3%の増加となりました。

また、埼玉県地球温暖化対策実行計画(第2期)の基準年度(平成25年度)と比較すると17.2%の減少となりました。



注) 各種統計データの修正、算定方法の見直し等により過年度分の数値について再計算を行っている。
資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター



● 温室効果ガス排出量とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に示された温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類を対象として推計したもの。

令和3年度

資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター

注) 市町村の温室効果ガス排出量は、全県の温室効果ガス排出量とは異なる方法で算出しているため、全市町村の合計と全県とは一致しない。

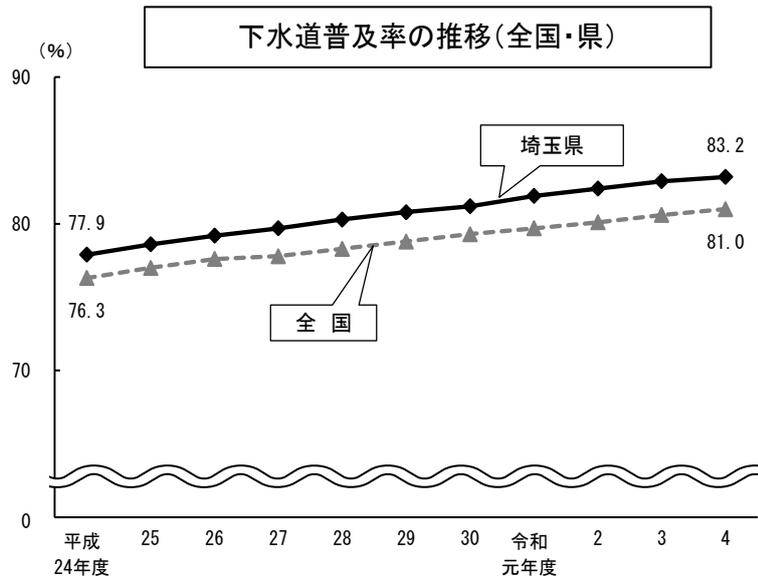
47 下水道普及率

順位	市町村	普及率(%)
	全 県	83.2
1	志 木 市	99.6
2	富 士 見 市	98.6
3	草 加 市	98.1
4	朝 霞 市	97.8
5	新 座 市	97.3
6	和 光 市	97.2
7	狭 山 市	96.9
7	蕨 市	96.9
9	戸 田 市	95.6
10	所 沢 市	95.1
11	三 芳 町	94.9
12	さいたま市	94.8
13	ふじみ野市	94.2
14	春日部市	90.1
15	入 間 市	88.6
16	川 口 市	88.5
17	三 郷 市	87.3
18	川 越 市	87.1
19	上 尾 市	85.1
20	鶴ヶ島市	84.7
21	越 谷 市	84.3
22	吉 川 市	83.5
23	桶 川 市	82.8
24	八 潮 市	79.8
25	鴻 巣 市	78.3
26	伊 奈 本 町	77.4
27	北 本 田 市	75.0
28	蓮 田 市	74.5
29	宮 代 町	73.8
30	坂 戸 市	72.6
31	飯 能 市	72.1
32	杉 戸 町	71.3
33	長 瀬 町	70.7
34	白 岡 市	70.3
35	久 喜 市	70.1
36	松 伏 町	69.6
37	毛 呂 山 町	68.9
38	嵐 山 町	68.5
39	鳩 山 町	67.9
40	日 高 市	64.9
41	皆 野 町	63.4
42	本 庄 市	61.4
43	深 谷 市	58.9
44	行 田 市	57.4
45	秩 父 市	57.0
46	滑 川 町	56.5
47	小 川 町	55.7
48	川 島 町	53.1
49	加 須 市	52.6
50	東 松 山 市	52.4
51	越 生 町	52.1
52	熊 谷 市	48.2
53	幸 手 市	46.3
54	横 瀬 町	40.8
55	羽 生 町	36.7
56	吉 見 町	28.9
57	寄 居 町	26.9
58	上 里 町	17.4
59	神 川 町	12.5
60	美 里 町	7.1
61	ときがわ町	*
61	小 鹿 野 町	*
61	東 秩 父 町	*

■ 埼玉県の下水道普及率は、83.2%

国土交通省「下水道処理人口普及率」によると、令和4年度末現在の下水道普及率は83.2%でした。

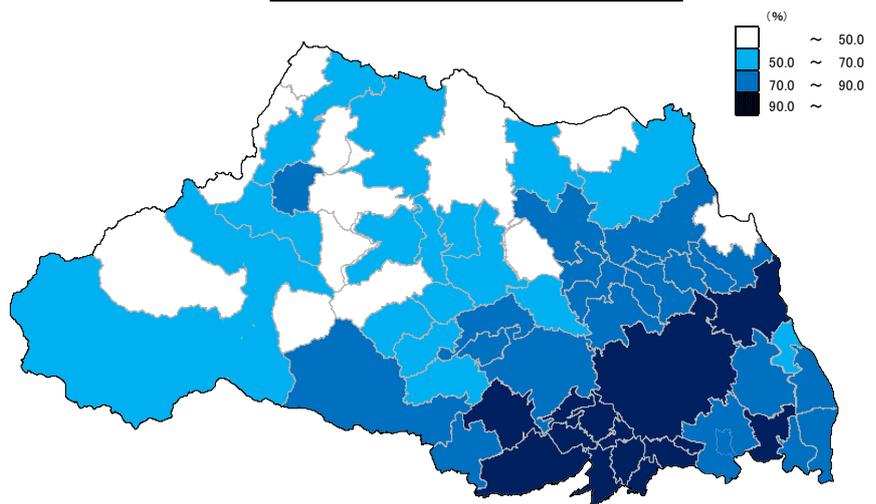
下水道普及率は全国平均を上回って推移しており、平成24年度からの10年間で5.3ポイント上昇しました。



注) 全国値は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いたデータ

資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」

下水道普及率の分布



● 下水道普及率とは

人口(住民基本台帳人口)に対する下水道を利用できる人口の割合。

令和4年度末現在

資料: 国土交通省「下水道処理人口普及率」注)「*」は、下水道整備予定の無い市町村を示す。

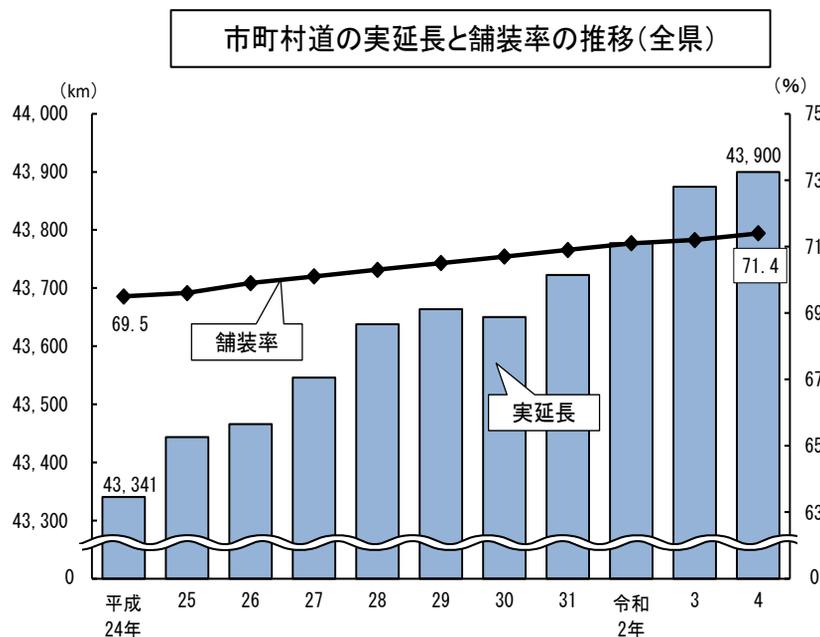
48 市町村道舗装率

順位	市町村	舗装率(%)
	全 県	71.4
1	戸田 市	99.0
2	草加 市	98.4
3	和光 市	95.6
3	新座 市	95.6
5	川口 市	95.2
5	蕨 市	95.2
7	朝霞 市	94.2
8	志木 市	90.9
9	ふじみ野 市	90.2
10	越谷 市	89.6
10	三郷 市	89.6
12	鶴ヶ島 市	88.8
12	上尾 市	88.8
14	八潮 市	87.4
15	春日部 市	85.1
16	桶川 市	84.3
17	さいたま 市	83.7
18	伊奈 町	81.6
19	幸手 市	81.4
20	所沢 市	80.7
21	富士見 市	78.5
22	北本 市	75.5
22	川越 市	75.5
24	杉戸 町	73.9
25	久喜 市	73.6
25	上里 町	73.6
27	熊谷 市	73.5
28	坂戸 市	73.2
29	入間 市	72.9
30	深谷 市	72.5
31	行田 市	70.8
32	加須 市	70.0
33	小鹿野 町	69.6
34	鴻巣 市	67.9
35	蓮田 市	67.4
35	白岡 市	67.4
37	松伏 市	66.5
38	吉川 市	66.1
39	宮代 市	65.8
40	本庄 市	65.1
41	羽生 市	64.2
42	狭山 市	63.4
43	吉見 町	63.2
44	横瀬 町	61.4
45	秩父 市	58.6
46	皆野 町	58.4
47	東松山 市	57.5
48	川島 町	56.7
49	日高 市	56.4
50	三芳 町	54.7
51	寄居 町	54.2
52	美里 町	53.9
53	毛呂山 町	53.2
54	神川 町	50.7
55	滑川 町	49.1
56	嵐山 町	48.3
57	小川 町	45.5
58	鳩山 町	44.2
59	飯能 市	41.3
60	長瀬 町	41.2
61	ときがわ 町	38.5
62	越生 町	34.3
63	東秩父 村	31.2

■ 埼玉県の市町村道舗装率は、71.4%

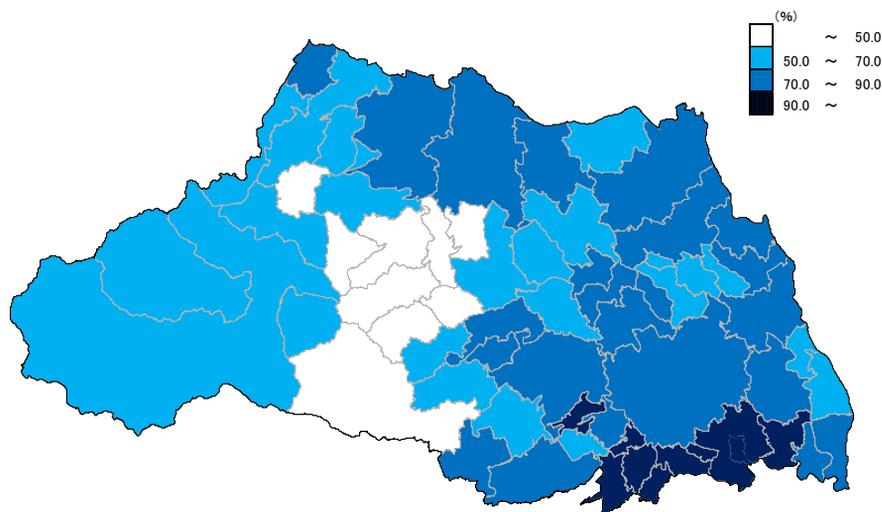
県道路環境課「道路現況調書」によると、令和4年4月1日現在の市町村道の実延長は43,899.7kmで、舗装率は71.4%でした。

舗装率は年々上昇しており、平成24年からの10年間で1.9ポイントの上昇となっています。



資料：県道路環境課「道路現況調書」

市町村道舗装率の分布



● 市町村道舗装率とは

市町村道実延長のうち、高級アスファルト舗装、簡易アスファルト舗装及びコンクリート舗装の区間の割合。

※実延長とは、道路法に基づき認定された道路の全延長から、未供用区間及び重用区間（上級路線と重複している区間）を除いた延長。

令和4年4月1日現在
資料：県道路環境課「道路現況調書」

49 1人当たり都市公園面積

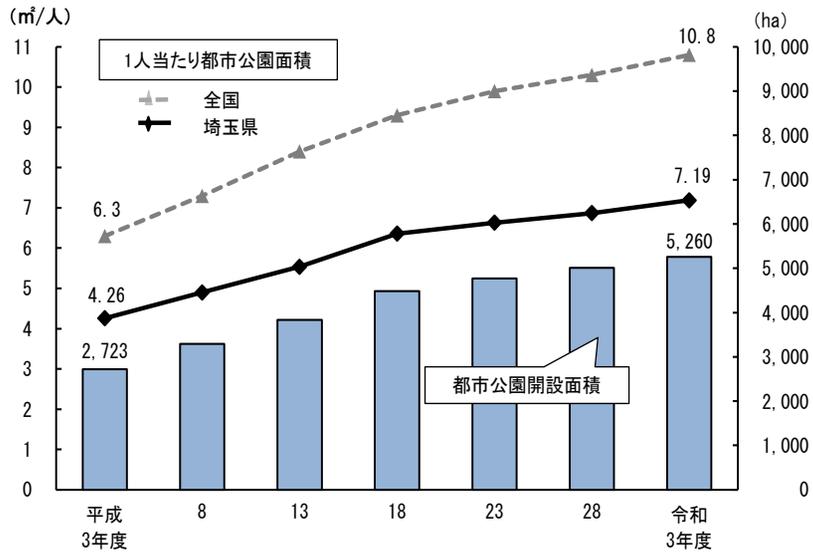
順位	市町村	1人当たり公園面積(m ² /人)	都市公園開設面積(ha)
	全 県	7.19	5,260.38
1	小 鹿 野 町	145.75	116.60
2	滑 川 町	144.49	288.98
3	吉 見 町	122.90	221.22
4	神 川 町	43.60	52.33
5	秩 父 市	41.18	197.65
6	寄 居 町	26.97	86.31
7	熊 谷 市	25.49	492.02
8	東 松 山 市	23.41	210.65
9	上 里 町	22.35	69.29
10	羽 生 市	19.81	108.95
11	飯 能 市	17.86	119.69
12	松 伏 町	15.61	43.71
13	加 須 市	14.91	166.95
14	行 田 市	14.08	111.24
15	北 本 市	10.54	69.56
16	越 生 町	10.20	9.18
17	本 庄 市	10.04	77.27
18	戸 田 市	9.85	138.95
19	幸 手 市	9.05	45.23
20	川 島 町	8.58	16.31
21	吉 川 市	7.75	56.61
22	日 高 市	7.43	40.87
23	久 喜 市	7.39	111.61
24	白 岡 市	7.13	37.79
25	狭 山 市	7.08	106.22
26	深 谷 市	6.86	92.55
27	皆 野 町	6.72	4.03
28	嵐 山 町	6.60	11.87
29	鳩 山 町	5.98	8.37
30	鴻 巣 市	5.91	69.74
31	鶴 ヶ 島 市	5.87	41.08
32	伊 奈 町	5.34	24.01
33	毛 呂 山 町	5.20	17.15
34	宮 代 町	5.10	17.35
35	和 光 市	5.06	42.02
36	さいたま市	5.03	670.90
37	川 越 市	4.72	166.55
38	杉 戸 町	4.49	19.75
39	坂 戸 市	4.44	44.42
40	志 木 市	4.29	32.58
41	所 沢 市	4.15	142.80
42	上 尾 市	4.10	93.86
43	三 郷 市	4.07	57.74
44	富 士 見 市	4.00	44.81
45	入 間 市	3.67	53.55
46	小 川 町	3.64	10.20
47	春 日 部 市	3.61	83.85
48	蓮 田 市	3.44	21.01
49	川 口 市	3.28	198.49
50	桶 川 市	2.94	22.04
51	越 谷 市	2.69	92.85
52	三 芳 町	2.44	9.28
53	ふ じ み 野 市	2.23	25.46
54	朝 霞 市	2.16	30.95
55	八 潮 市	2.09	19.44
56	草 加 市	2.01	50.13
57	蕨 市	1.84	13.84
58	新 座 市	1.77	29.41
59	と き が わ 町	1.75	1.93
60	横 瀬 町	1.65	1.15
61	美 里 町	-	-
-	長 瀨 町	-	-
-	東 秩 父 村	-	-

■埼玉県の1人当たり都市公園面積は、7.19㎡

県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」によると、令和4年3月31日現在の都市公園開設面積は5,260.38haで、都市計画区域内の人口1人当たりでは7.19㎡でした。

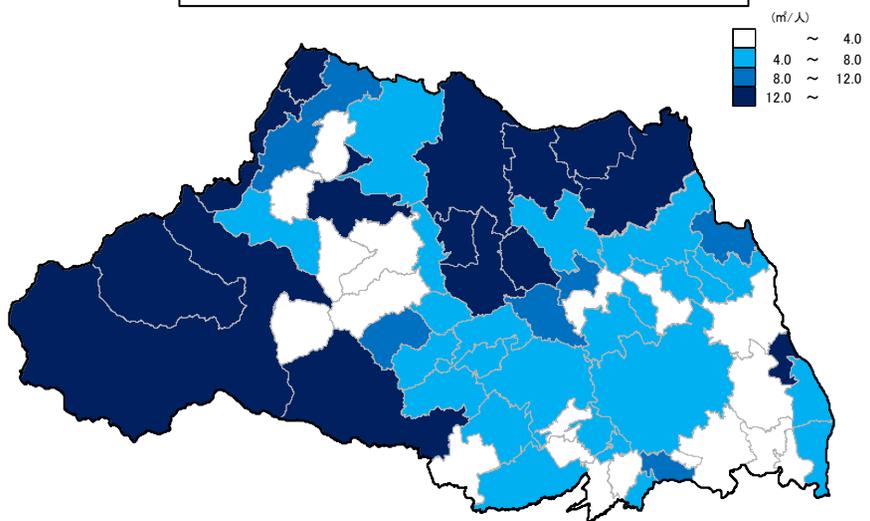
また、平成3年度からの30年間で、都市公園開設面積は約1.9倍に、都市計画区域内の1人当たり都市公園面積は約1.7倍になりました。

1人当たり都市公園面積(全国・県)・都市公園開設面積(県)の推移



資料: 県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」

1人当たり都市公園面積の分布



●都市公園とは

都市計画施設である公園又は緑地で国又は地方公共団体が設置するもの及び地方公共団体が都市計画区域において設置する公園又は緑地。

令和4年3月31日現在

資料: 県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2023」

注1)美里町は都市計画区域内の公園又は緑地の設置なし。注2)長瀨町及び東秩父村は都市計画区域の指定なし。

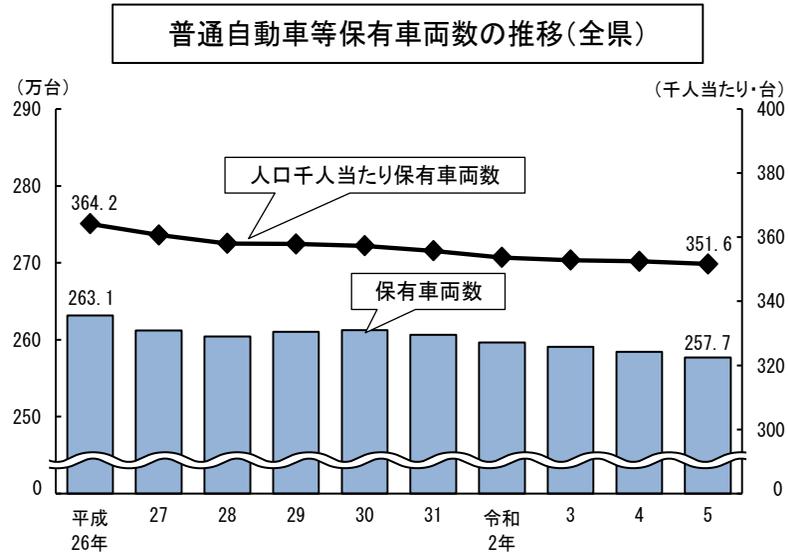
50 人口千人当たり普通自動車等保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	351.6
1	東 秩 父 村	591.8
2	ときがわ 町	581.1
3	美 里 町	559.9
4	神 川 町	557.0
5	川 島 町	522.7
6	皆 野 町	514.0
7	吉 見 町	496.5
8	本 庄 市	486.3
9	小 鹿 野 町	484.3
10	深 谷 市	481.7
11	長 瀬 市	481.5
12	行 田 市	481.5
13	三 芳 町	480.7
14	寄 居 町	478.2
15	熊 谷 市	475.3
16	加 須 市	457.8
17	上 里 町	457.5
18	羽 生 市	450.4
19	横 瀬 市	448.9
20	秩 父 市	447.1
21	日 高 市	444.7
22	越 生 町	444.0
23	松 伏 町	442.7
24	小 川 町	440.1
25	八 潮 市	431.0
26	鳩 山 町	419.8
27	滑 川 町	416.1
28	杉 戸 町	414.7
29	嵐 山 町	413.8
30	東 松 山 市	407.7
31	幸 手 市	399.0
32	伊 奈 町	399.0
33	久 喜 市	398.4
34	三 郷 市	389.1
35	飯 能 市	376.3
36	入 間 市	375.1
37	鴻 巣 市	374.9
38	白 岡 市	373.6
39	吉 川 市	370.6
40	蓮 田 市	367.8
41	北 本 市	367.6
42	桶 川 市	364.9
43	狭 山 市	362.8
44	鶴 ヶ 島 市	356.7
45	坂 戸 市	349.9
46	川 越 市	346.4
47	上 尾 市	342.7
48	春 日 部 市	342.5
49	毛 呂 山 町	341.5
50	越 谷 市	335.3
51	宮 代 町	331.0
52	戸 田 市	324.3
53	さいたま 市	315.0
54	川 口 市	309.9
55	所 沢 市	305.3
56	新 座 市	302.6
57	草 加 市	302.4
58	朝 霞 市	280.2
59	ふ じみ 野 市	273.7
60	富 士 見 市	271.9
61	志 木 市	270.5
62	和 光 市	266.9
63	蕨 市	227.4

■ 埼玉県の人口千人当たり普通自動車等保有車両数は、減少傾向

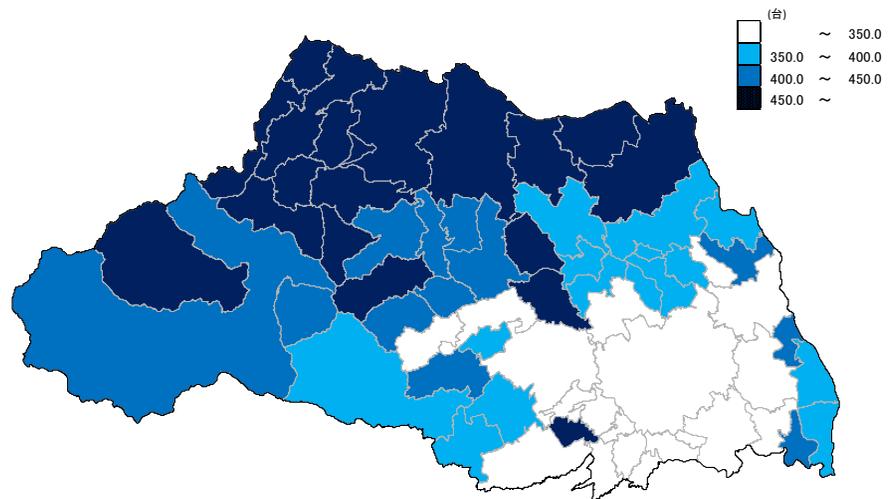
関東運輸局によると、令和5年3月末現在の人口千人当たり普通自動車等保有車両数(軽自動車を除く。)は、351.6台でした。

普通自動車等保有車両数は2,576,818台で減少傾向にあり、平成26年と比較して約5万5千台減少しています。



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり普通自動車等保有車両数の分布



● 普通自動車等保有車両数とは

検査対象の普通自動車等(軽自動車を除く。)の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和5年3月末現在 資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」
注1) 全県は登録地不明等を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年4月1日現在)による。

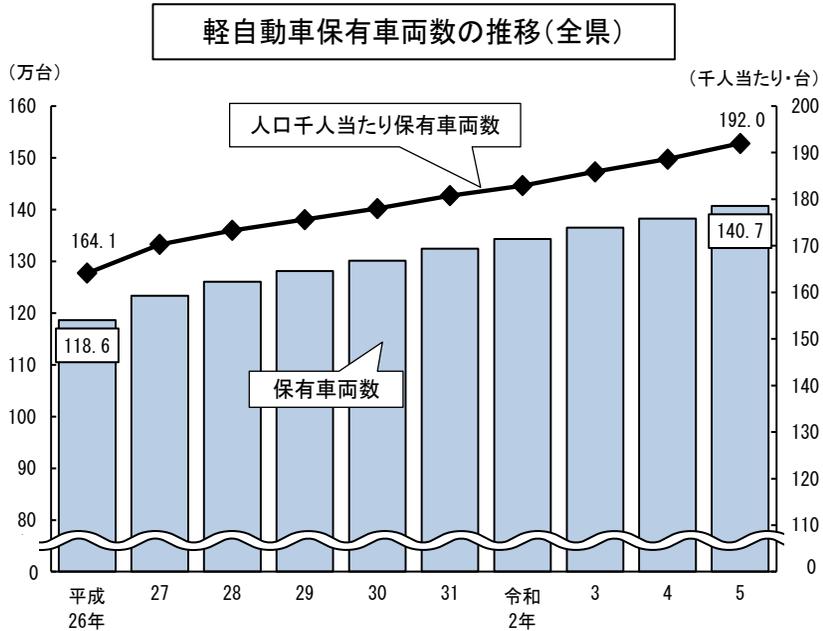
51 人口千人当たり軽自動車保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	192.0
1	小 鹿 野 町	558.7
2	東 秩 父 村	548.6
3	皆 野 町	500.8
4	ときがわ 町	484.9
5	長 瀬 町	468.1
6	美 里 町	467.3
7	秩 父 市	463.2
8	横 瀬 町	461.3
9	吉 見 町	449.1
10	神 川 町	448.2
11	川 島 町	427.0
12	寄 居 町	418.1
13	上 里 町	402.0
14	越 生 町	385.2
15	本 庄 市	364.0
16	深 谷 市	359.8
17	小 川 市	359.4
18	羽 生 市	354.5
19	加 須 市	347.9
20	行 田 市	345.8
21	嵐 山 町	340.8
22	日 高 市	334.2
23	滑 川 町	318.2
24	熊 谷 市	317.4
25	鳩 山 町	317.1
26	松 伏 町	304.3
27	毛 呂 山 町	301.7
28	東 松 山 市	298.7
29	飯 能 市	292.2
30	杉 戸 市	292.1
31	幸 手 市	286.8
32	坂 戸 市	250.6
33	久 喜 市	249.5
34	鴻 巣 市	244.3
35	伊 奈 町	239.5
36	北 本 市	232.4
37	三 芳 町	232.3
38	入 間 市	232.1
39	宮 代 市	229.8
40	狭 山 市	224.7
41	鶴 ヶ 島 市	222.2
42	蓮 田 市	221.2
43	桶 川 市	214.7
44	白 岡 市	214.3
45	春 日 部 市	205.5
46	吉 川 市	201.1
47	川 越 市	198.7
48	上 尾 市	172.8
49	三 郷 市	167.2
50	八 潮 市	162.3
51	所 沢 市	153.4
52	越 谷 市	150.6
53	ふ じ み 野 市	141.5
54	富 士 見 市	134.3
55	新 座 市	129.4
56	さい た ま 市	124.1
57	草 加 市	120.4
58	川 口 市	119.2
59	志 木 市	114.3
60	朝 霞 市	104.3
61	戸 田 市	90.3
62	和 光 市	79.9
63	蕨 市	71.0

■ 埼玉県の人口千人当たり軽自動車保有車両数は、増加傾向

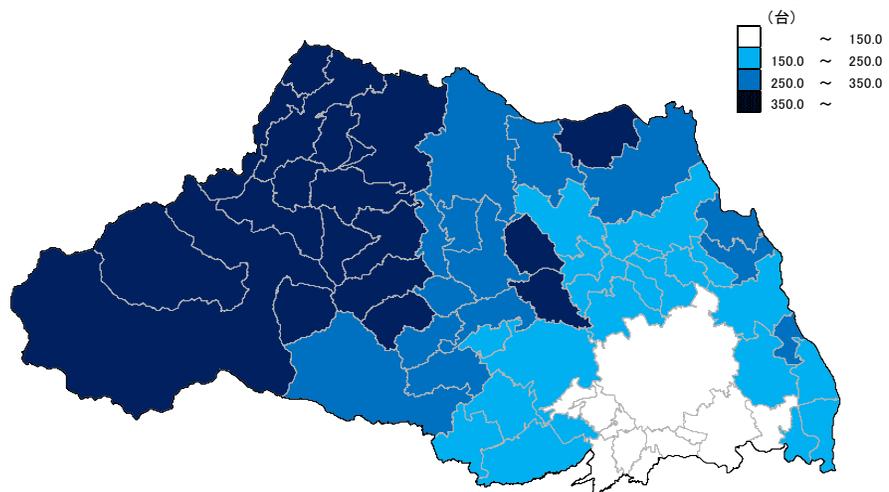
(一社)全国軽自動車協会連合会によると、令和5年3月末現在、人口千人当たり軽自動車保有車両数は、192.0台でした。

軽自動車保有車両数は1,406,833台で増加傾向にあり、平成26年と比較して約22万台増加しています。



資料: (一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり軽自動車保有車両数の分布



● 軽自動車保有車両数とは

検査対象の軽自動車の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和5年3月末現在 資料: (一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」

注1) 全県は登録地不明を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和5年4月1日現在)による。

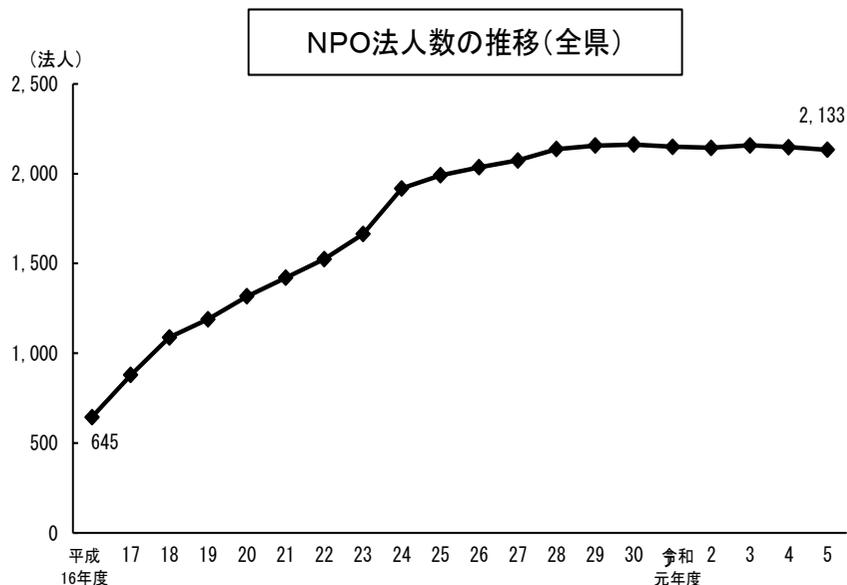
52 NPO法人数

順位	市町村	法人数	
		(法人)	(法人/万人)
	全 県	2,133	2.9
1	さいたま市	414	3.1
2	川 口市	151	2.5
3	熊 谷 市	92	4.8
4	川 越 市	90	2.5
5	所 沢 市	80	2.3
6	越 谷 市	74	2.2
7	上 尾 市	67	2.9
8	深 谷 市	56	4.0
9	春 日 部 市	53	2.3
10	草 加 市	52	2.1
11	本 庄 市	48	6.2
12	東 松 山 市	47	5.1
13	狭 山 市	46	3.1
14	朝 霞 市	45	3.1
15	新 座 市	42	2.5
15	久 喜 市	42	2.8
17	鴻 巣 市	40	3.4
17	入 間 市	40	2.8
19	行 田 市	36	4.7
20	加 須 市	34	3.1
21	戸 田 市	33	2.3
22	三 郷 市	30	2.1
23	秩 父 市	29	5.1
23	飯 能 市	29	3.6
25	富 士 見 市	28	2.5
26	鶴 ヶ 島 市	24	3.4
27	八 潮 市	22	2.3
27	坂 戸 市	22	2.2
29	志 木 市	21	2.8
29	日 高 市	21	3.9
31	吉 川 市	20	2.8
31	ふ じ み 野 市	20	1.8
33	羽 生 市	19	3.6
34	和 光 市	17	2.0
34	白 岡 市	17	3.2
34	小 川 町	17	6.3
37	蕨 市	15	2.0
37	北 本 市	15	2.3
37	幸 手 市	15	3.1
37	毛 呂 山 町	15	4.4
41	桶 川 市	14	1.9
41	蓮 田 市	14	2.3
43	伊 奈 町	13	2.9
44	と き が わ 町	12	12.0
45	吉 見 町	11	6.3
46	宮 代 町	9	2.7
47	寄 居 町	8	2.6
48	三 芳 町	7	1.9
48	神 川 町	7	5.5
48	上 里 町	7	2.3
48	杉 戸 町	7	1.6
52	滑 川 町	6	3.0
52	嵐 山 町	6	3.4
52	鳩 山 町	6	4.6
52	松 伏 町	6	2.2
56	美 里 町	5	4.6
57	川 島 町	4	2.2
57	小 鹿 野 町	4	4.0
59	横 瀬 町	3	4.0
59	長 瀬 町	3	4.7
61	皆 野 町	2	2.3
62	東 秩 父 村	1	4.1
63	越 生 町	-	-

■ 埼玉県のNPO法人数は、2,133法人

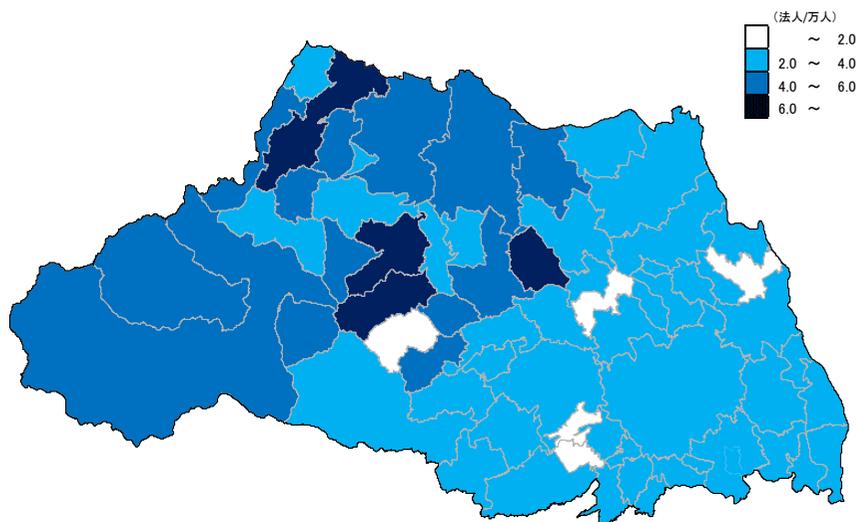
県共助社会づくり課によると、令和6年3月31日現在、NPO法人数は2,133法人でした。

平成16年度からの推移をみると、法人数は年々増加していましたが、近年は横ばいで推移しています。



資料：県共助社会づくり課

人口1万人当たりNPO法人数の分布



● NPO法人数とは

特定非営利活動促進法に基づき認証を受けた特定非営利活動法人(NPO法人)数。平成23年度までは県が認証した法人数を、平成24年度以降は県内所在の法人数を記載。

※NPO：Non-Profit Organization

令和6年3月31日現在

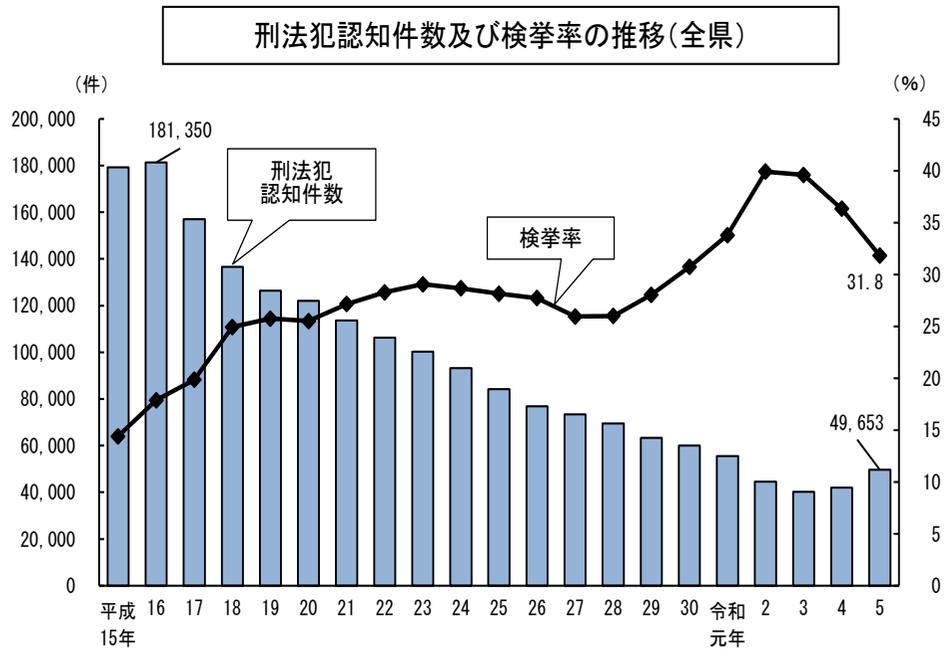
資料：県共助社会づくり課 注)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和6年3月1日現在)による。

53 犯罪率

順位	市町村	犯罪率 (人口千対)	認知件数 (件)
	全 県	6.8	49,653
1	八 潮 市	11.0	1,025
2	蕨 市	9.4	695
3	羽 生 市	9.4	490
4	上 里 町	9.1	274
5	本 庄 市	8.8	687
6	草 加 市	8.5	2,122
7	東 松 山 市	8.4	777
8	松 伏 町	8.3	230
9	三 郷 市	8.2	1,154
10	越 谷 市	8.2	2,772
11	富 士 見 市	7.7	874
12	春 日 部 市	7.7	1,753
13	滑 川 町	7.6	153
14	嵐 山 町	7.5	133
15	幸 手 市	7.5	368
16	川 口 市	7.5	4,437
17	戸 田 市	7.4	1,051
18	坂 戸 市	7.1	705
19	入 間 市	7.1	1,017
20	熊 谷 市	7.0	1,338
21	吉 川 市	7.0	122
22	越 生 町	6.7	2,388
23	さいたま市	6.7	72
24	行 田 市	6.5	8,745
25	吉 川 市	6.5	497
26	久 喜 市	6.4	460
27	久 喜 市	6.4	946
28	毛 呂 山 町	6.3	219
29	神 川 町	6.3	82
30	深 谷 市	6.3	876
31	ふ じ み 野 市	6.1	694
32	川 島 町	6.1	115
33	上 尾 市	6.1	1,385
34	桶 川 市	6.1	450
35	伊 奈 町	6.0	271
36	と き が わ 町	5.9	60
37	飯 能 市	5.8	464
38	加 須 市	5.8	642
39	宮 代 町	5.8	194
40	和 光 市	5.8	480
41	蓮 田 市	5.7	349
42	所 沢 市	5.7	1,944
43	三 芳 町	5.6	213
44	日 高 市	5.6	301
45	朝 霞 市	5.6	791
46	新 座 市	5.5	915
47	鴻 巣 市	5.2	605
48	志 木 市	5.2	389
49	皆 野 町	5.1	46
50	鶴ヶ島市	5.1	361
51	北 本 市	5.1	332
52	寄 居 町	5.0	158
53	小 川 町	4.9	135
54	杉 戸 町	4.9	214
55	狭 山 市	4.9	724
56	東 秩 父 村	4.8	12
57	秩 父 市	4.7	271
58	白 岡 市	4.6	241
59	長 瀨 町	4.4	29
60	美 里 町	4.2	45
61	鳩 山 町	4.1	54
62	小 鹿 野 町	3.3	34
63	横 瀬 町	2.7	21

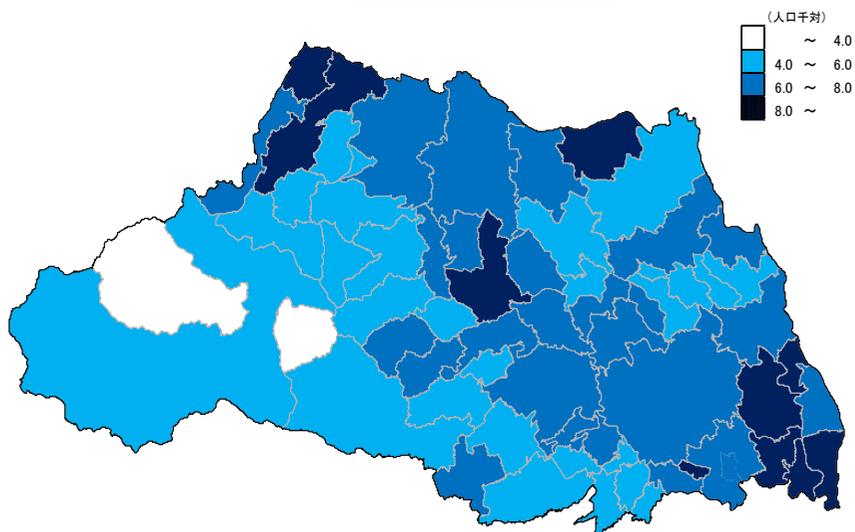
■ 埼玉県の刑法犯認知件数は、2年連続で増加

県警察本部によると、令和5年の刑法犯認知件数は49,653件、犯罪率は6.8となっています。刑法犯認知件数は、平成17年以降減少が続いていましたが、令和4年は18年ぶりに増加に転じ、令和5年も引き続き増加しています。一方、検挙率は平成15年以降上昇傾向でしたが、令和2年の39.9%をピークに低下が続いています。



資料:警察庁、県警察本部

犯罪率の分布



● 犯罪率とは

単位人口当たりの犯罪件数を示したもの。

※本項では、「刑法犯認知件数÷各市町村の人口×1,000」で算出。

令和5年

資料:県警察本部 注1) 全県は発生地不明・国外を含む。 注2) さいたま市は、各区の認知件数の合計から統計課で算出。
注3) 人口については、令和5年4月1日現在の推計人口で算出。

54 自主防犯活動団体数

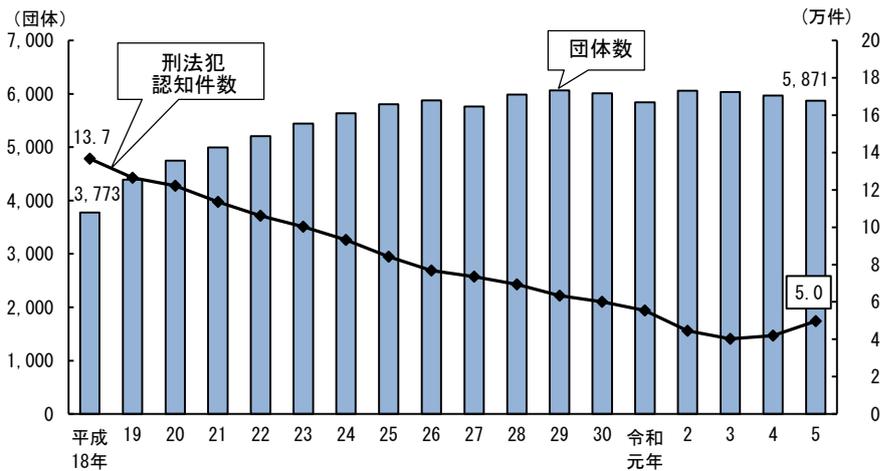
順位	市町村	団体数	
		(団体)	(団体/万人)
	全 県	5,871	8.0
1	さいたま市	865	6.4
2	川越市	337	9.5
3	熊谷市	295	15.5
4	越谷市	269	7.9
5	所沢市	221	6.5
6	久喜市	203	13.6
7	川口市	191	3.2
8	春日部市	190	8.4
9	草加市	156	6.3
10	加須市	143	12.9
11	入間市	138	9.6
12	上尾市	136	6.0
13	狭山市	134	9.1
14	行田市	132	17.2
15	深谷市	118	8.4
16	鴻巣市	109	9.4
17	北本市	107	16.6
18	三郷市	101	7.2
19	坂戸市	96	9.7
20	飯能市	93	11.7
21	川島町	92	49.7
22	本庄市	91	11.7
22	吉川市	91	12.7
24	東松山市	88	9.5
25	新座市	83	5.0
26	ふじみ野市	82	7.2
27	戸田市	71	5.0
27	鶴ヶ島市	71	10.1
29	富士見市	70	6.2
30	蓮田市	65	10.6
31	和光市	64	7.6
32	朝霞市	62	4.3
33	八潮市	59	6.3
34	秩父市	55	9.7
35	蕨市	47	6.3
36	桶川市	46	6.2
36	白岡市	46	8.8
38	志木市	44	5.9
39	皆野町	43	48.7
40	羽生市	38	7.3
40	上里町	38	12.7
42	幸手市	37	7.6
42	嵐吉町	37	20.9
42	小川町	37	21.3
45	小川町	34	12.5
46	杉戸町	32	7.4
46	松伏町	32	11.7
48	日高市	31	5.8
49	寄居町	30	9.6
50	美里町	27	25.1
51	長瀬町	25	38.9
52	伊奈町	24	5.3
53	横瀬町	22	29.0
54	毛呂山町	19	5.5
54	滑川町	19	9.5
54	宮代町	19	5.6
57	三芳町	18	4.8
58	小鹿野町	12	12.0
59	越生町	11	10.5
60	鳩山町	9	6.9
60	ときがわ町	9	9.0
62	神川町	4	3.1
63	東秩父村	2	8.2
※	全 域	1	

■ 埼玉県の自主防犯活動団体数は、18年連続で全国第1位

県警察本部によると、令和5年12月末現在、自主防犯活動団体数は5,871団体でした。

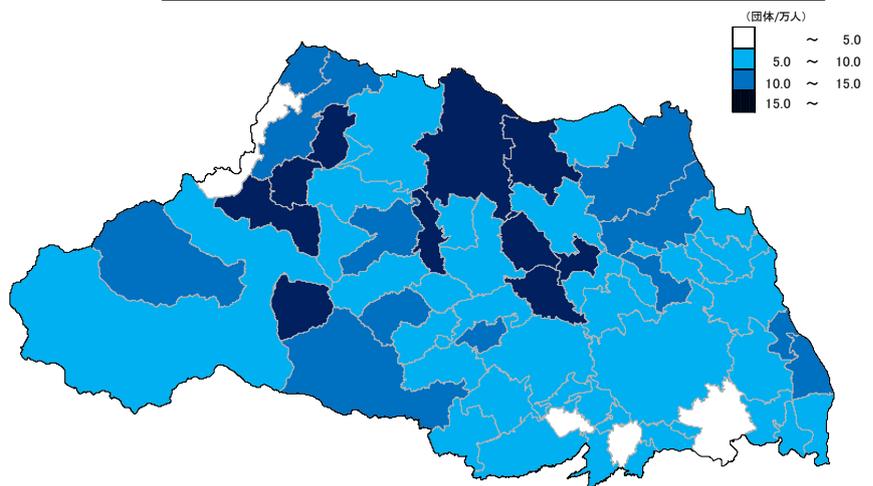
団体数は、平成18年以降18年連続で全国第1位となっています。

自主防犯活動団体数及び刑法犯認知件数の推移(全県)



資料: 県警察本部

人口1万人当たり自主防犯活動団体数の分布



● 自主防犯活動団体とは

地域で自主的に防犯パトロールやこどもの見守り活動などの防犯活動を行う団体(愛称: わがまち防犯隊)。

※団体数は、平均月1回以上活動実績があり、かつ構成員が5人以上の団体で、県警察本部が把握している数値。

令和5年12月末現在

資料: 県警察本部

注1) 全域とは、各市町村に含まれない団体を示す。注2) 人口1万人当たりの団体数の算出に使用した人口は、県統計課「埼玉県推計人口」(令和6年1月1日現在)による。

55 交通事故（人身事故）発生率

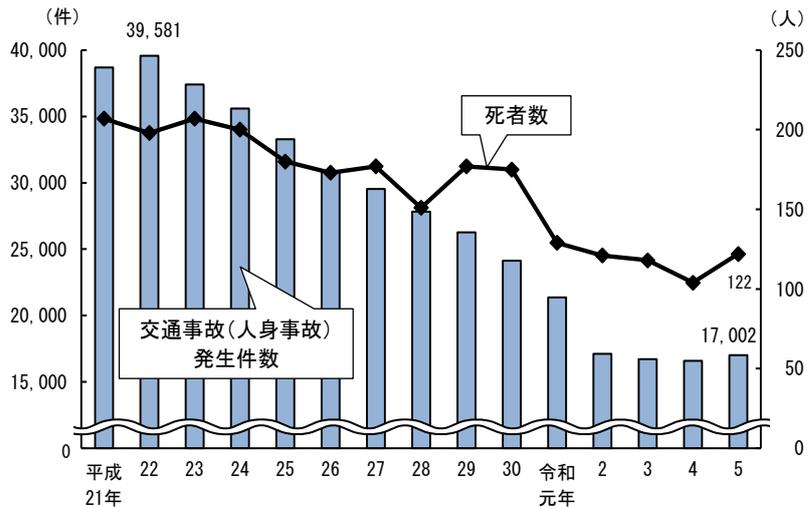
順位	市町村	発生率 (人口千対)	発生件数 (件)
	全 県	2.30	17,002
1	川 島 町	4.85	93
2	深 谷 市	3.56	505
3	松 伏 町	3.10	88
4	三 郷 市	3.04	433
5	美 里 町	3.02	33
6	羽 生 市	2.85	154
7	上 里 町	2.81	86
8	東 松 山 市	2.81	255
9	本 庄 市	2.80	217
10	幸 手 市	2.67	132
11	嵐 山 町	2.67	47
12	川 越 市	2.66	940
13	寄 居 町	2.64	85
14	久 喜 市	2.62	396
15	鶴ヶ島 市	2.61	183
16	皆 野 町	2.60	24
17	日 高 市	2.56	140
18	和 光 市	2.54	213
19	熊 谷 市	2.49	481
20	狭 谷 市	2.45	366
21	越 谷 市	2.39	821
22	滑 川 町	2.38	47
23	桶 川 市	2.38	178
24	坂 戸 市	2.38	237
25	さいたま 市	2.33	3,124
26	吉 川 市	2.32	169
27	杉 戸 町	2.29	101
28	毛 呂 山 町	2.27	74
29	入 間 市	2.24	327
30	加 須 市	2.23	250
31	所 沢 市	2.21	762
32	八 潮 市	2.19	202
33	上 尾 市	2.18	501
34	北 本 市	2.14	141
35	蓮 田 市	2.09	128
36	白 岡 市	2.07	109
37	春 日 部 市	2.05	475
38	三 芳 町	2.04	77
39	鴻 巣 市	2.04	240
40	伊 奈 町	2.03	92
41	飯 能 市	2.01	158
42	神 川 町	1.98	26
43	川 口 市	1.97	1,193
44	東 秩 父 村	1.96	5
45	小 川 町	1.91	54
46	行 田 市	1.88	148
47	宮 代 町	1.85	62
48	朝 霞 市	1.83	264
49	志 木 市	1.81	138
50	ときがわ 町	1.79	19
51	草 加 市	1.74	436
52	新 座 市	1.73	287
53	戸 田 市	1.70	241
54	鳩 山 町	1.60	21
55	ふじみ野 市	1.52	174
56	富 士 見 市	1.52	171
57	秩 父 市	1.49	88
58	吉 見 町	1.44	26
59	小 鹿 野 町	1.41	15
60	長 瀨 町	1.20	8
61	蕨 市	1.20	90
62	横 瀬 町	1.15	9
63	越 生 町	0.90	10

■ 埼玉県 of 交通事故(人身事故)発生件数は、13年ぶりに増加

県警察本部によると、令和5年中に埼玉県内で発生した交通事故(人身事故)は17,002件で、人口千人当たりの発生率は2.30でした。

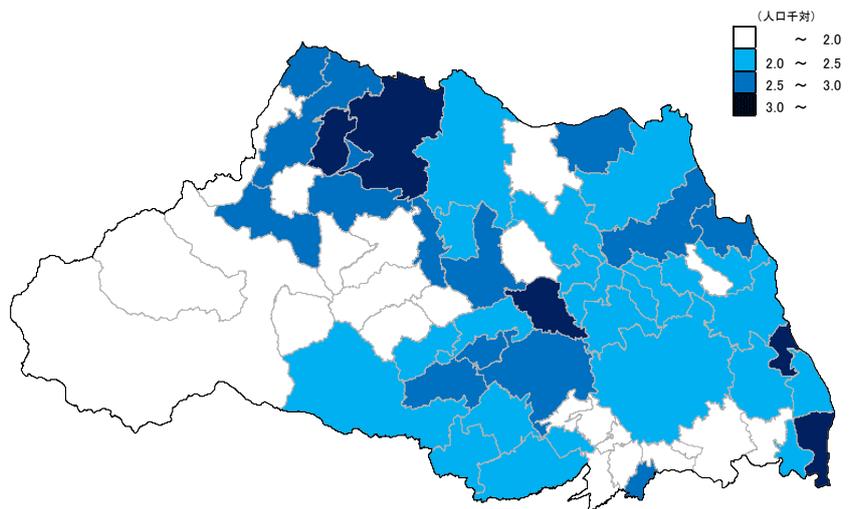
交通事故(人身事故)発生件数は、平成23年以降、12年連続で減少していましたが、令和5年は13年ぶりに増加しました。

交通事故(人身事故)発生件数及び死者数の推移(全県)



資料: 県警察本部「交通事故統計」

交通事故(人身事故)発生率の分布



● 交通事故(人身事故)発生率とは

人口千人当たりの人身交通事故発生件数。

※人口は、県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」(令和5年1月1日現在)による。

令和5年

資料: 県警察本部「交通事故統計」

注) 高速道路上における事故は全県に計上。

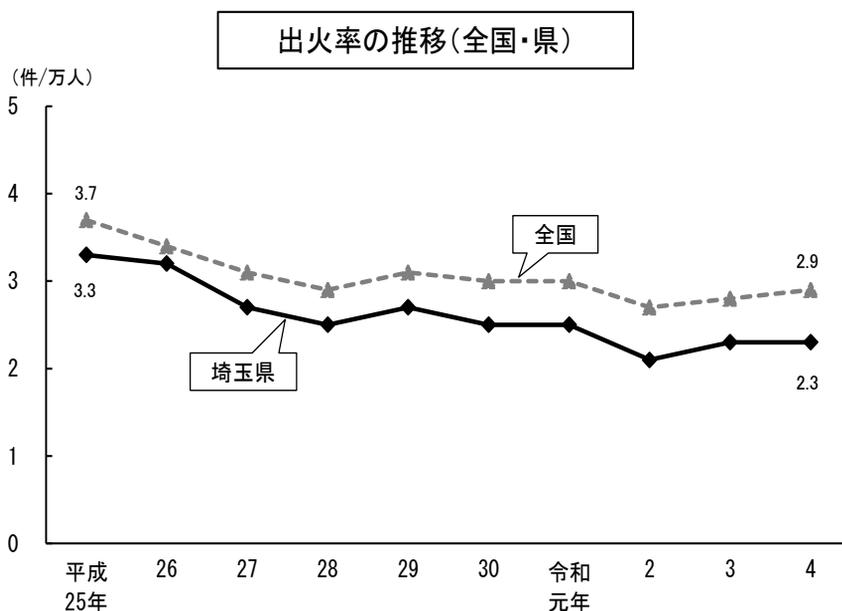
56 出火率

順位	市町村	出火率 (件/万人)	出火件数 (件)
	全 県	2.30	1,701
1	東 秩 父 村	7.59	2
2	川 島 町	7.24	14
3	横 瀬 町	6.27	5
4	羽 生 市	5.55	30
5	神 川 町	5.31	7
6	滑 川 町	5.08	10
7	吉 見 町	4.89	9
8	幸 手 市	4.63	23
9	皆 野 町	4.27	4
10	加 須 市	4.19	47
11	日 高 市	4.01	22
12	秩 父 市	3.98	24
13	三 芳 町	3.95	15
14	行 田 市	3.78	30
15	杉 戸 町	3.62	16
16	越 生 町	3.56	4
17	小 川 町	3.49	10
18	東 松 山 市	3.43	31
19	白 岡 市	3.42	18
20	本 庄 市	3.22	25
21	飯 能 市	3.18	25
22	蓮 田 市	3.09	19
23	鴻 巣 市	2.97	35
24	宮 代 町	2.97	10
25	松 伏 町	2.80	8
26	ときがわ町	2.79	3
27	毛 呂 山 町	2.74	9
28	上 里 町	2.61	8
29	熊 谷 市	2.53	49
30	和 光 市	2.51	21
31	寄 居 町	2.45	8
32	伊 奈 町	2.44	11
33	川 越 市	2.41	85
34	坂 戸 市	2.40	24
35	さいたま市	2.30	307
36	嵐 山 町	2.27	4
37	鳩 山 町	2.26	3
38	蕨 市	2.25	17
39	三 郷 市	2.24	32
40	越 谷 市	2.17	75
41	久 喜 市	2.11	32
42	深 谷 市	2.11	30
43	川 口 市	2.08	126
44	八 潮 市	2.06	19
45	吉 川 市	2.05	15
46	桶 川 市	2.00	15
47	戸 田 市	1.98	28
48	所 沢 市	1.89	65
49	草 加 市	1.87	47
50	小 鹿 野 町	1.84	2
51	北 本 市	1.82	12
52	上 尾 市	1.82	42
53	新 座 市	1.75	29
54	入 間 市	1.71	25
55	春 日 部 市	1.50	35
56	志 木 市	1.44	11
57	鶴 ヶ 島 市	1.43	10
58	朝 霞 市	1.25	18
59	ふ じ み 野 市	1.23	14
60	狭 山 市	1.07	16
61	美 里 町	0.91	1
62	富 士 見 市	0.89	10
63	長 瀨 町	-	-

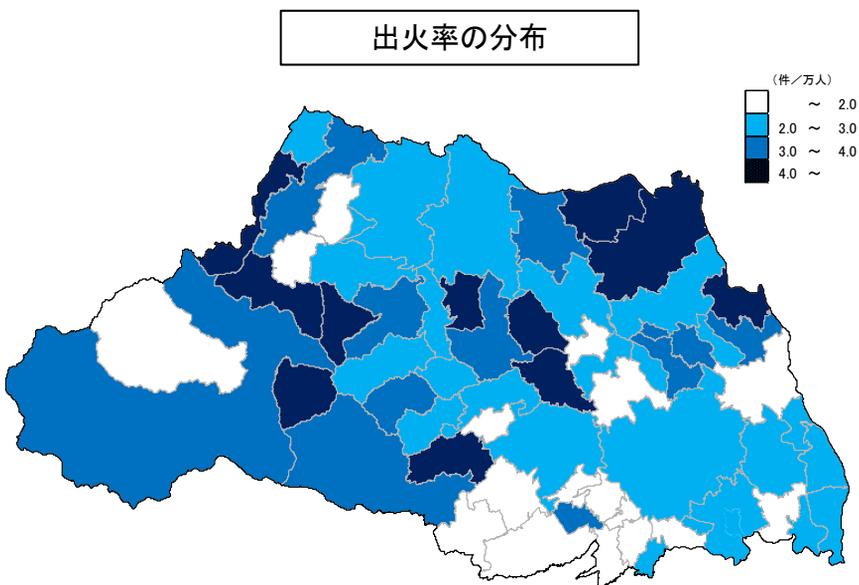
■ 埼玉県の出火率は、長期的には減少傾向

県消防課「消防年報」によると、令和4年中における出火件数は1,701件で、出火率は2.30件/万人でした。

平成25年からの推移をみると、出火率は全国平均よりも低い率で推移しており、長期的には減少傾向にあります。



資料:総務省消防庁「消防白書」



● 出火率とは

人口(住民基本台帳人口)1万人当たりの出火件数。

57 自主防災組織組織率

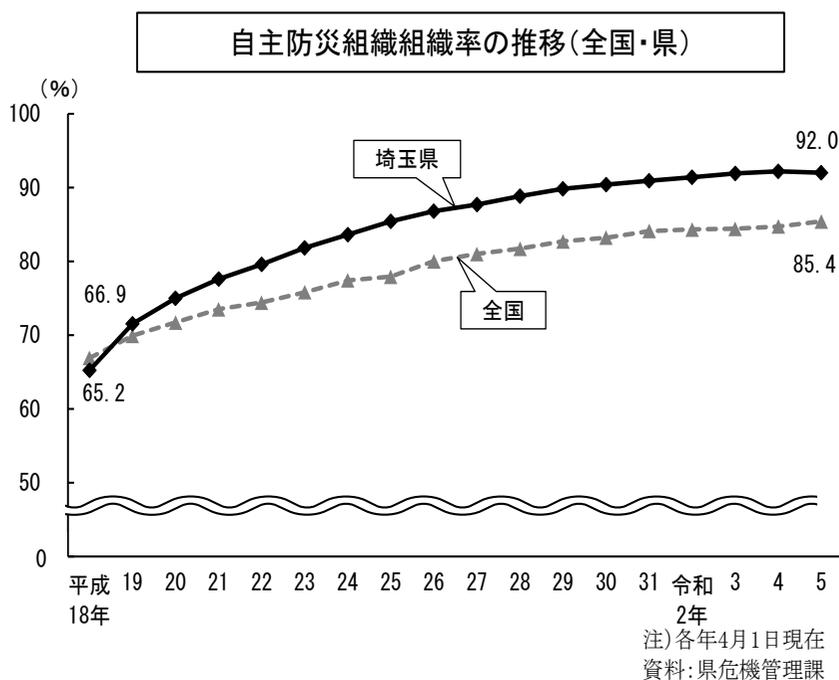
順位	市町村	組織率 (%)	組織数
	全 県	92.0	5,861
1	行 田 市	100.0	180
1	秩 父 市	100.0	80
1	羽 生 市	100.0	74
1	上 尾 市	100.0	116
1	草 加 市	100.0	139
1	蕨 市	100.0	37
1	戸 田 市	100.0	47
1	入 間 市	100.0	119
1	志 木 市	100.0	38
1	和 光 市	100.0	106
1	八 潮 市	100.0	44
1	日 高 市	100.0	76
1	ふじみ野市	100.0	58
1	越 生 町	100.0	29
1	滑 川 町	100.0	21
1	嵐 山 町	100.0	12
1	川 島 町	100.0	57
1	吉 見 町	100.0	75
1	鳩 山 町	100.0	28
1	ときがわ町	100.0	40
1	横 瀬 町	100.0	23
1	皆 野 町	100.0	27
1	東 秩 父 村	100.0	21
1	美 里 町	100.0	23
1	上 里 町	100.0	23
1	寄 居 町	100.0	67
1	宮 代 町	100.0	56
1	杉 戸 町	100.0	49
29	川 口 市	99.9	228
29	飯 能 市	99.9	129
29	伊 奈 町	99.9	21
32	新 座 市	99.7	61
33	朝 霞 市	99.5	48
33	桶 川 市	99.5	72
35	東 松 山 市	99.3	115
36	所 沢 市	99.1	215
37	本 庄 市	97.9	81
38	坂 戸 市	97.6	109
39	春 日 部 市	95.8	195
40	三 郷 市	94.8	129
41	越 谷 市	93.0	305
42	さいたま市	92.6	792
43	三 芳 町	90.9	12
44	加 須 市	89.8	158
45	吉 川 市	89.5	61
46	毛 呂 山 町	86.5	45
47	小 川 町	84.9	55
48	長 瀨 町	84.8	22
49	深 谷 市	83.1	159
50	富 士 見 市	82.1	50
51	川 越 市	81.0	220
52	白 岡 市	80.5	27
53	熊 谷 市	79.8	267
53	久 喜 市	79.8	166
55	鴻 巣 市	73.8	119
56	松 伏 町	71.4	23
57	北 本 市	71.3	68
58	鶴ヶ島市	66.3	36
59	幸 手 市	63.5	50
60	狭 山 市	51.0	96
61	神 川 町	38.5	13
62	蓮 田 市	30.1	40
63	小 鹿 野 町	30.0	9

令和5年4月1日現在
資料: 県危機管理課

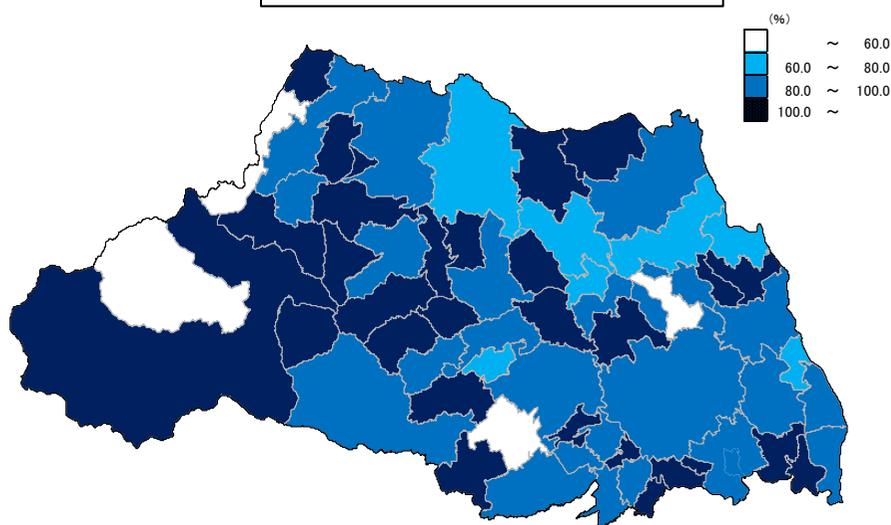
■ 埼玉県の自主防災組織組織率は、全国平均を上回り推移

県危機管理課によると、令和5年4月1日現在、自主防災組織数は5,861、組織率は92.0%でした。

組織率の推移をみると、平成18年は65.2%で全国平均66.9%を1.7ポイント下回っていましたが、その後大幅に上昇し、平成19年以降は全国平均を上回り推移しています。



自主防災組織組織率の分布



● 自主防災組織とは

地域住民が自発的に、初期消火、救出・救護、避難誘導、給水・給食などの防災活動を行う団体(組織)のこと。

組織率とは、全世帯数のうち、自主防災組織の活動範囲に含まれている地域の世帯数の割合。

58-1 市町村内総生産（第1次産業）

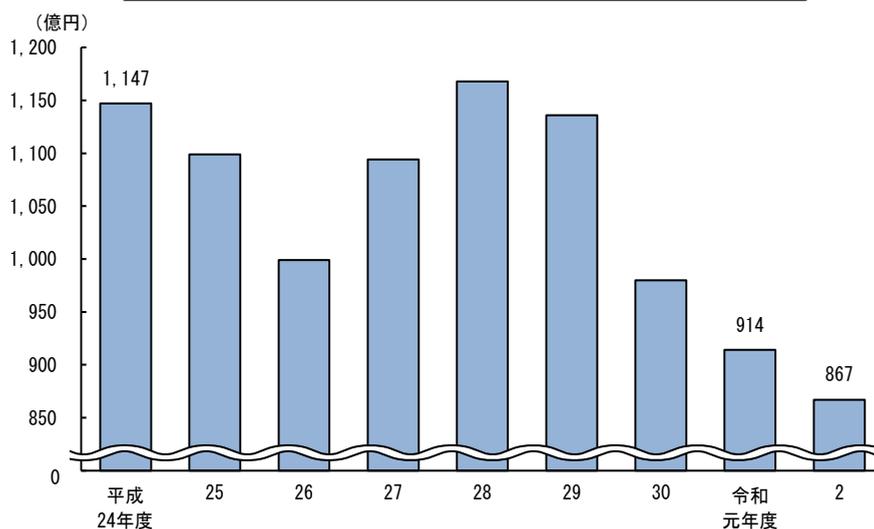
順位	市町村	金額 (百万円)	増加率(%) (対令和元年度)
	全 県	86,674	△5.2
1	深 谷 市	15,670	0.4
2	本 庄 市	5,473	△4.5
3	さいたま市	5,288	△8.4
4	加 須 市	4,615	△6.7
5	熊 谷 市	4,130	1.1
6	川 越 市	3,561	△11.3
7	所 沢 市	3,026	△8.6
8	上 里 町	2,632	△1.9
9	鴻 巣 市	2,317	△7.7
10	久 喜 市	2,265	△6.3
11	寄 居 町	2,131	△2.8
12	狭 山 市	2,061	△10.7
13	羽 生 市	1,869	△5.4
14	行 田 市	1,701	△9.4
15	三 芳 町	1,655	△7.6
16	春日部市	1,552	△7.2
17	神 川 町	1,282	△3.8
18	幸 手 市	1,201	△6.5
19	越 谷 市	1,178	△2.2
20	戸 田 市	1,154	0.7
21	秩 父 市	1,113	△9.8
22	東 松 山 市	1,071	△8.5
23	川 島 町	1,064	△9.6
24	日 高 市	1,060	△8.0
25	吉 川 市	1,037	△4.4
26	入 間 市	907	△15.0
27	杉 戸 町	897	△8.0
28	吉 見 町	856	△8.0
29	鶴ヶ島市	799	△0.6
30	白 岡 市	788	0.0
31	川 口 市	782	△6.5
32	美 里 町	699	△3.4
33	新 座 市	698	△7.0
34	滑 川 町	689	1.7
35	小 鹿 野 町	667	△3.0
36	富 士 見 市	646	△9.0
37	上 尾 市	631	△7.8
38	桶 川 市	618	△12.0
39	坂 戸 市	524	△4.8
40	三 郷 市	519	△9.9
41	北 本 市	470	△8.4
42	北 山 町	450	△4.1
43	嵐 山 町	399	△9.8
44	蓮 田 市	384	△9.1
45	小 川 町	377	△8.8
46	宮 代 町	370	△8.3
47	飯 能 市	352	△5.4
48	八 潮 市	334	△7.1
49	和 光 市	296	△3.7
50	松 伏 町	287	△10.2
51	朝 霞 市	285	△7.3
51	鳩 山 町	285	△8.8
53	伊 奈 町	269	△5.7
54	越 生 町	238	△6.4
55	志 木 市	224	△7.7
56	毛 呂 山 町	189	△5.4
57	ときがわ町	134	△14.1
58	横 瀬 町	130	8.6
59	草 加 市	125	△9.5
60	皆 野 町	116	10.3
61	長 瀨 町	69	△20.1
62	東 秩 父 村	64	△1.2
63	蕨 市	5	△5.7

■第1次産業の市町村内総生産は、対前年度比 5.2%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和2年度の第1次産業の市町村内総生産額は、全体の0.4%、867億円で、前年度の914億円と比べて5.2%減少しました。

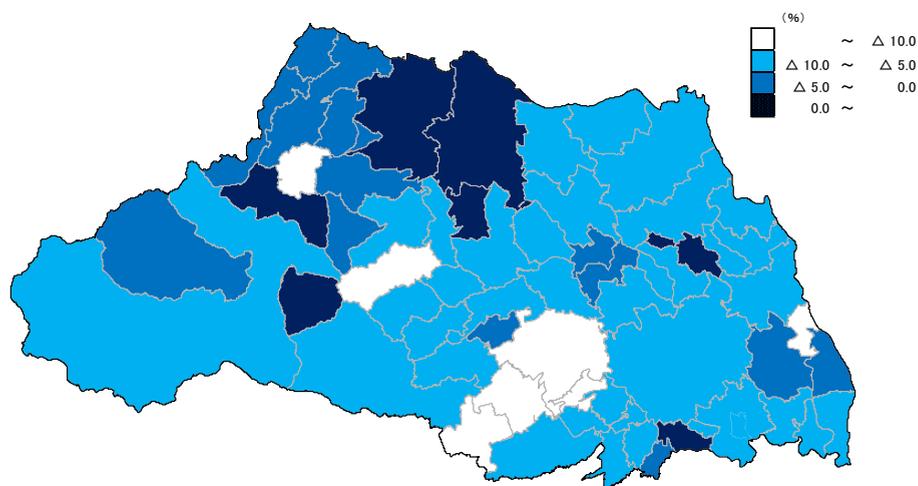
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのは皆野町(10.3%)、マイナスが最も大きかったのは長瀨町(△20.1%)でした。

市町村内総生産額(第1次産業)の推移(全県)



資料:県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

市町村内総生産額(第1次産業)の増加率の分布
(令和元年度 → 令和2年度)



●市町村内総生産(第1次産業)とは

1年間に市町村内の第1次産業(農業、林業、水産業)の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和2年度 資料:県統計課「2020年度(令和2年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注)市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

58-2 市町村内総生産（第2次産業）

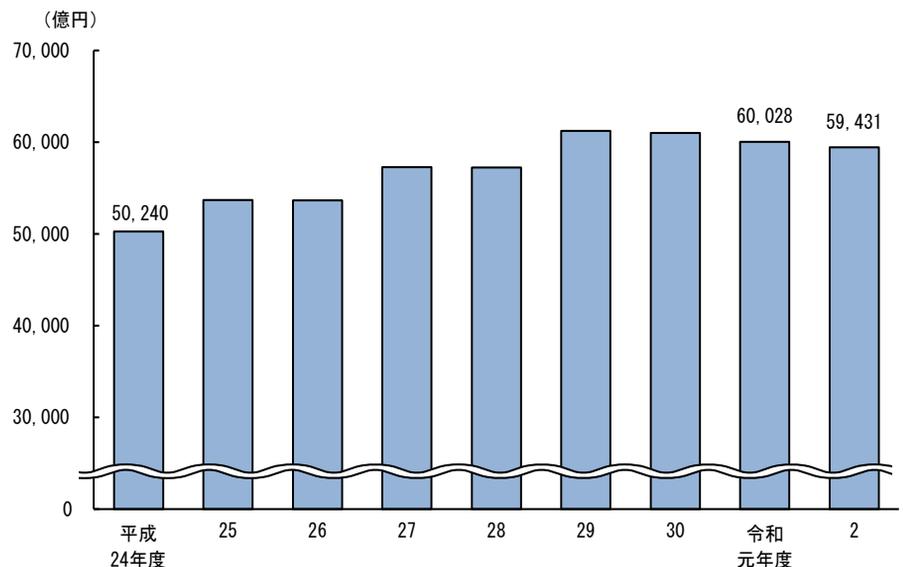
順位	市町村	金額 (百万円)	増加率(%) (対令和元年度)
	全 県	5,943,081	△1.0
1	さいたま市	580,692	△4.3
2	熊谷市	426,444	△0.2
3	川越市	322,796	△8.3
4	川口市	281,740	△6.1
5	狭山市	262,284	5.3
6	草加市	212,102	△2.0
7	上尾市	209,672	4.3
8	深谷市	205,487	15.1
9	加須市	200,223	8.7
10	久喜市	188,224	0.5
11	八潮市	172,073	△3.9
12	戸田市	154,957	0.1
13	入間市	153,060	△10.0
14	越谷市	146,391	9.3
15	本庄市	142,087	25.7
16	東松山市	133,423	9.9
17	所沢市	124,328	3.7
18	春日部市	117,562	3.4
19	三芳町	111,285	11.8
20	羽生市	106,705	△7.1
21	行田市	93,115	△7.7
22	日高市	88,769	△14.2
23	鴻巣市	86,443	△7.0
24	新座市	80,326	△3.7
25	蕨市	79,698	41.8
26	三郷市	76,231	△5.2
27	坂戸市	69,007	18.4
28	飯能市	67,986	△49.6
29	朝霞市	65,448	△2.2
30	秩父市	65,180	18.1
31	寄居町	63,315	11.7
32	蓮田市	58,495	△19.5
33	美里町	53,539	9.8
34	桶川市	49,947	4.0
35	上里町	48,141	△1.1
36	川島町	45,853	38.3
37	吉川市	45,358	△19.8
38	幸手市	45,189	8.1
39	嵐山町	44,680	3.3
40	伊奈町	40,774	△7.8
41	鶴ヶ島市	37,999	25.7
42	白岡市	30,971	13.0
43	滑川町	30,385	△20.1
44	ふじみ野市	30,249	△50.0
45	吉見町	27,527	2.2
46	神川町	25,922	△10.3
47	和光市	25,827	△5.5
48	ときがわ町	25,046	55.6
49	小川町	22,639	26.0
50	杉戸町	21,812	10.5
51	北本市	21,556	△35.7
52	富士見市	20,370	13.4
53	志木市	17,895	△4.4
54	松伏町	15,834	24.3
55	毛呂山町	15,065	△18.4
56	横瀬町	13,115	2.4
57	小鹿野町	12,911	2.7
58	鳩山町	7,262	△14.3
59	宮代町	5,724	2.9
60	皆野町	5,680	△22.1
61	長瀬町	4,268	△23.4
62	越生町	4,024	△19.7
63	東秩父村	1,969	△6.3

■第2次産業の市町村内総生産は、対前年度比1.0%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和2年度の第2次産業の市町村内総生産額は、全体の25.9%、5兆9,431億円で、前年度の6兆28億円と比べて1.0%減少しました。

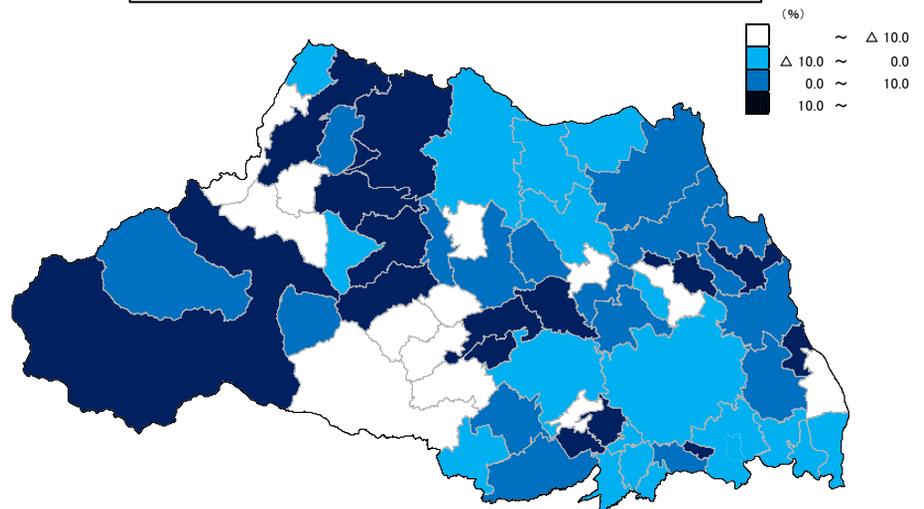
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのはときがわ町（55.6%）、マイナスが最も大きかったのはふじみ野市（△50.0%）でした。

市町村内総生産額（第2次産業）の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第2次産業）の増加率の分布
（令和元年度 → 令和2年度）



●市町村内総生産（第2次産業）とは

1年間に市町村内の第2次産業（鉱業、製造業、建設業）の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和2年度 資料：県統計課「2020年度（令和2年度）埼玉縣市町村民経済計算」

注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

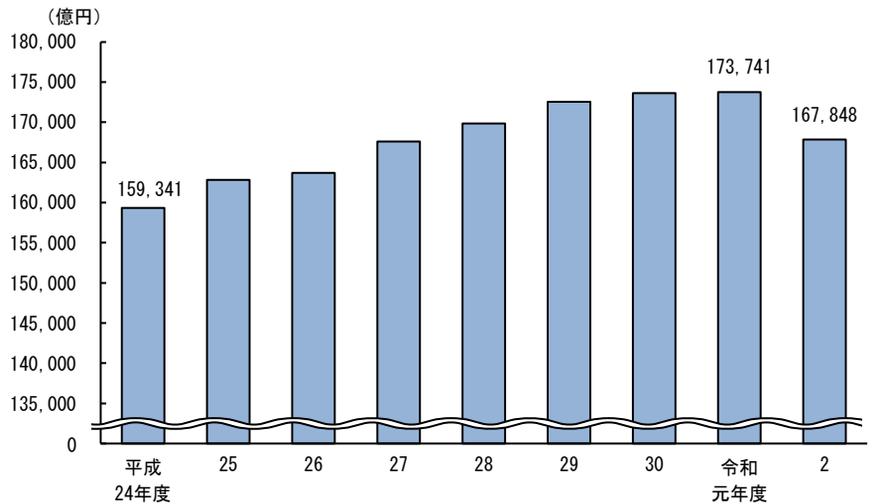
58-3 市町村内総生産（第3次産業）

順位	市町村	金額 (百万円)	増加率(%) (対令和元年度)
	全 県	16,784,765	△3.4
1	さいたま市	4,067,976	△3.6
2	川口市	1,118,562	△2.8
3	川越市	938,134	△3.5
4	所沢市	745,910	△4.1
5	越谷市	686,264	△3.4
6	熊谷市	580,043	△4.5
7	上尾市	449,253	△2.1
8	春日部市	440,388	△3.4
9	草加市	432,287	△2.8
10	戸田市	381,288	△3.8
11	狭山市	360,774	△3.2
12	久喜市	338,641	△4.2
13	三郷市	334,194	△2.8
14	朝霞市	325,236	△1.9
15	新座市	310,016	△3.9
16	深谷市	291,046	△3.7
17	和光市	274,306	△1.5
18	入間市	259,335	△3.7
19	東松山市	227,311	△2.9
20	加須市	226,668	△3.9
21	本庄市	223,737	△4.0
22	ふじみ野市	203,037	△2.2
23	坂戸市	193,635	△1.6
24	八潮市	186,759	△4.8
25	鴻巣市	183,860	△3.3
26	行田市	182,208	△2.5
27	飯能市	176,493	△4.1
28	富士見市	168,889	△2.7
29	秩父市	161,037	△3.7
30	蕨市	148,931	△2.9
31	桶川市	146,025	△3.3
32	三芳町	139,466	△2.9
33	鶴ヶ島市	132,632	△3.0
34	志木市	126,109	△0.8
35	北本市	115,144	△2.8
36	日高市	114,771	△4.7
37	羽生市	112,076	△3.0
38	杉戸町	105,759	△2.1
39	吉川市	105,748	△4.8
40	幸手市	104,509	△2.5
41	蓮田市	101,640	△3.7
42	白岡市	93,547	△3.7
43	伊奈町	78,387	△4.8
44	寄居町	76,749	△1.9
45	毛呂山町	74,727	△2.4
46	小川町	52,097	△3.0
47	宮代町	52,030	△3.7
48	上里町	48,897	△3.5
49	川島町	48,703	△5.6
50	松伏町	46,118	△2.1
51	吉見町	42,409	△2.1
52	嵐山町	41,345	△2.5
53	滑川町	38,793	△11.7
54	鳩山町	25,265	△2.3
55	神川町	21,750	△4.3
56	美里町	21,322	△3.7
57	皆野町	20,391	△5.4
58	小鹿野町	19,308	△5.5
59	ときがわ町	17,166	△5.2
60	越生町	16,046	△4.6
61	横瀬町	13,342	△5.0
62	長瀬町	13,049	△6.8
63	東秩父村	3,230	△4.0

■第3次産業の市町村内総生産は、対前年度比3.4%減

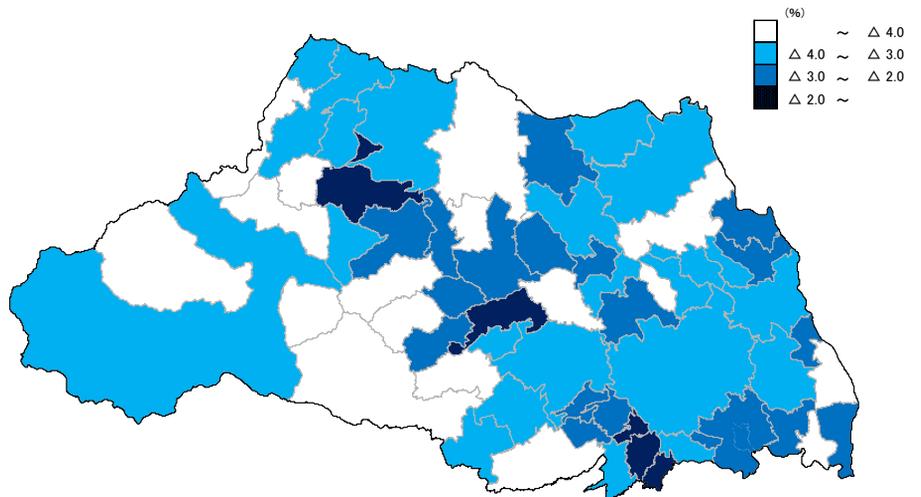
県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和2年度の第3次産業の市町村内総生産額は、全体の73.2%、16兆7,848億円で、前年度の17兆3,741億円と比べて3.4%減少しました。対前年度増加率をみると、全市町村がマイナスで、マイナスが最も小さかったのは志木市(△0.8%)、最も大きかったのは滑川町(△11.7%)でした。

市町村内総生産額(第3次産業)の推移(全県)



資料: 県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

市町村内総生産額(第3次産業)の増加率の分布
(令和元年度 → 令和2年度)



●市町村内総生産(第3次産業)とは

1年間に市町村内の第3次産業(電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業、不動産業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、保健衛生・社会事業、その他のサービス)の各事業所で産出された付加価値の合計。

令和2年度 資料: 県統計課「2020年度(令和2年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

59 1人当たり市町村民所得

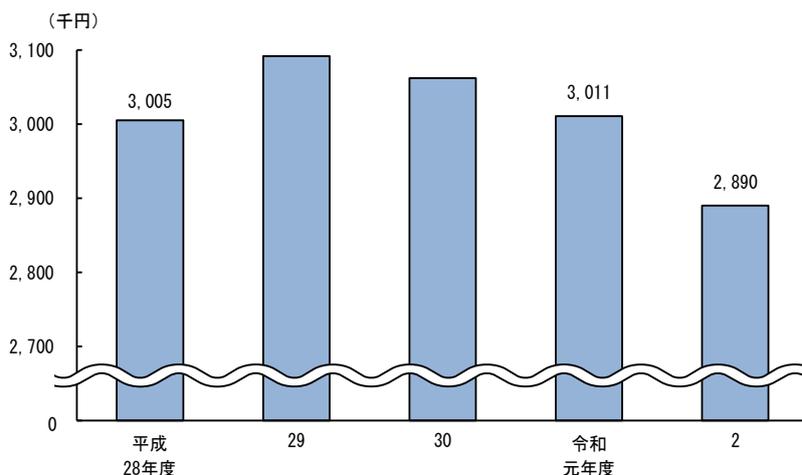
順位	市町村	金額 (千円)	増加率(%) (対令和元年度)
	全 県	2,890	△4.0
1	和 光 市	3,710	△1.7
2	さいたま市	3,486	△4.2
3	戸 田 市	3,454	△2.4
4	朝 霞 市	3,318	△1.9
5	三 芳 町	3,155	△8.6
6	志 木 市	3,085	△1.5
7	蕨 市	3,074	△2.0
8	八 潮 市	3,008	△4.2
9	川 口 市	2,969	△3.3
10	所 沢 市	2,919	△4.2
11	川 越 市	2,829	△5.2
12	草 加 市	2,823	△2.9
13	三 郷 市	2,816	△4.3
14	熊 谷 市	2,815	△7.6
15	新 座 市	2,800	△3.7
16	ふ じ 野 市	2,800	△2.0
17	ふ じ 野 市	2,738	△4.9
18	狭 山 市	2,737	△6.3
19	富 士 見 市	2,733	△3.8
20	白 岡 市	2,705	△3.9
21	上 尾 市	2,705	△4.2
22	久 喜 市	2,700	△4.2
23	川 島 市	2,662	△4.4
24	吉 川 市	2,661	△3.3
25	鶴 ヶ 島 市	2,632	△2.7
26	滑 川 市	2,630	△6.2
27	本 庄 市	2,623	△6.7
28	蓮 田 市	2,614	△4.6
29	桶 川 市	2,609	△4.3
30	羽 生 市	2,606	△2.2
31	伊 奈 市	2,598	△3.0
32	東 松 山 市	2,596	△5.0
33	入 間 市	2,594	△4.5
34	日 高 市	2,572	△5.6
35	深 谷 市	2,553	△4.0
36	行 田 市	2,551	△2.6
37	北 本 市	2,547	△4.3
38	美 里 町	2,545	△8.1
39	飯 能 市	2,543	△8.6
40	加 須 市	2,532	△4.0
41	吉 見 町	2,513	△4.2
42	鴻 巣 市	2,502	△4.7
43	坂 戸 市	2,493	△3.0
44	嵐 山 町	2,478	△7.3
45	杉 戸 町	2,446	△4.4
46	寄 居 町	2,442	△6.2
47	春 日 部 市	2,441	△4.2
48	上 里 町	2,314	△6.9
49	幸 手 市	2,310	△4.0
50	秩 父 市	2,307	△5.0
51	松 伏 町	2,299	△1.0
52	長 瀨 町	2,281	△3.9
53	ときがわ町	2,252	△3.7
54	宮 代 町	2,237	△3.7
55	小 川 町	2,230	△5.2
56	鳩 山 町	2,226	△5.9
57	越 生 町	2,211	△5.0
58	横 瀨 町	2,211	△4.6
59	神 川 町	2,176	△6.9
60	皆 野 町	2,098	△2.0
61	毛 呂 山 町	2,066	△4.4
62	小 鹿 野 町	1,989	△5.6
63	東 秩 父 村	1,676	△7.8

■1人当たり市町村民所得は、対前年度比4.0%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、令和2年度の1人当たり市町村民所得(県全体)は2,890千円で、令和元年度の3,011千円から121千円減(△4.0%)となりました。

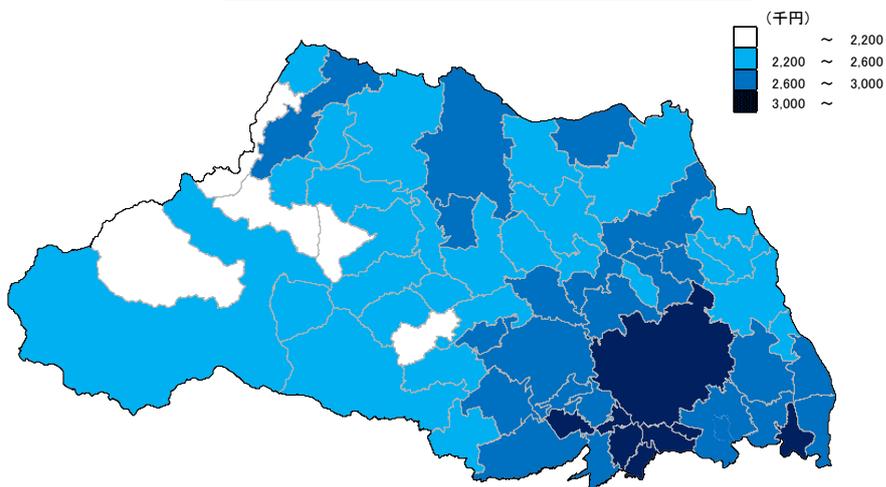
令和2年度の対前年度増加率は、県内63市町村全てでマイナスとなりました。

1人当たり市町村民所得の推移(全県)



資料:県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

1人当たり市町村民所得の分布



●1人当たり市町村民所得とは

市町村民所得を国勢調査人口又は推計人口(10月1日現在)で割ったもの。

※この場合の「所得」は、企業の利益なども含めた市町村民経済全体の所得を表しており、個人の給与や実収入の平均値を表すものではない。

令和2年度 資料:県統計課「2020年度(令和2年度)埼玉縣市町村民経済計算」

注)市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

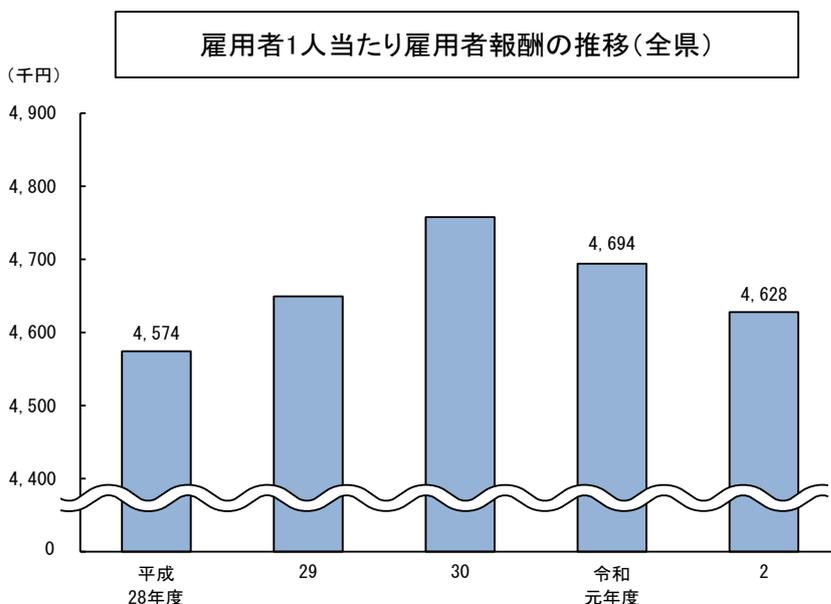
60 雇用者1人当たり雇用者報酬

順位	市町村	金額 (千円)	増加率(%) (対令和元年度)
	全 県	4,628	△1.4
1	さいたま市	5,663	△1.2
2	和 光 市	5,537	△0.5
3	志 木 市	5,314	△0.9
4	朝 霞 市	5,304	△1.7
5	戸 田 市	5,211	△0.7
6	所 沢 市	5,077	△1.3
7	蕨 市	4,900	△1.5
8	新 座 市	4,846	△0.3
9	草 加 市	4,833	△1.0
10	川 口 市	4,807	△1.5
11	富 士 見 市	4,748	△0.9
12	川 越 市	4,740	△1.1
13	ふじみ野市	4,709	△1.9
14	八 潮 市	4,585	△0.5
15	越 谷 市	4,579	△1.4
16	三 郷 市	4,493	△1.7
17	三 芳 町	4,459	△6.3
18	鶴ヶ島市	4,434	0.4
19	吉 川 市	4,315	△0.2
20	蓮 田 市	4,309	△1.5
21	坂 戸 市	4,243	△1.8
22	上 尾 市	4,236	△1.6
23	白 岡 市	4,172	△2.9
24	狭 山 市	4,161	△3.4
25	入 間 市	4,154	△1.4
26	久 喜 市	4,119	△0.5
27	北 本 市	4,112	△1.0
28	伊 奈 町	4,107	△0.6
29	熊 谷 市	4,064	△3.3
30	春日部市	4,041	△1.0
31	桶 川 市	4,015	△2.0
32	飯 能 市	3,994	△2.6
33	鴻 巣 市	3,966	△3.1
34	東 松 山 市	3,934	△2.0
35	日 高 市	3,919	△2.0
36	滑 川 町	3,843	△0.5
37	杉 戸 町	3,816	△2.8
38	鳩 山 町	3,815	△2.7
39	深 谷 市	3,802	△1.2
40	宮 代 町	3,801	△2.6
41	本 庄 市	3,690	△2.5
42	行 田 市	3,686	△1.3
43	松 伏 町	3,621	△0.5
44	毛 呂 山 町	3,603	△1.5
45	長 瀨 町	3,595	2.0
46	幸 手 市	3,579	△2.0
47	越 生 町	3,566	△2.0
48	羽 生 市	3,547	△1.6
49	加 須 市	3,530	△1.8
50	川 島 町	3,429	△3.2
51	秩 父 市	3,417	△2.2
52	吉 見 町	3,368	△0.9
53	小 川 町	3,358	△4.1
54	横 瀨 町	3,279	△1.4
55	美 里 町	3,273	△1.3
56	嵐 山 町	3,247	△5.1
57	上 里 町	3,244	△3.5
58	寄 居 町	3,211	△3.9
59	皆 野 町	3,148	1.0
60	ときがわ町	3,110	△3.2
61	神 川 町	3,079	0.4
62	小 鹿 野 町	2,860	△2.2
63	東 秩 父 村	2,632	0.3

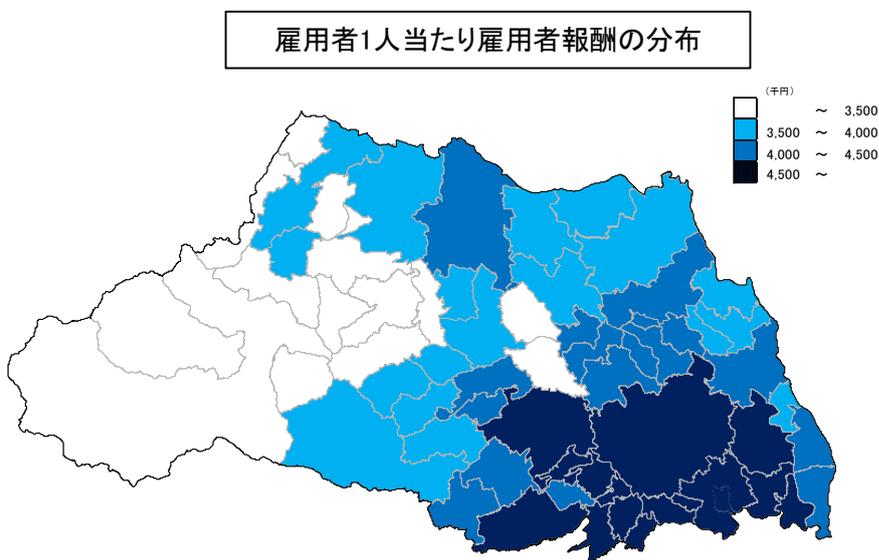
■ 埼玉県は雇用者1人当たり雇用者報酬は、対前年度比1.4%減

県統計課「埼玉县市町村民経済計算」によると、令和2年度の雇用者1人当たり雇用者報酬(県全体)は4,628千円で、令和元年度の4,694千円から66千円減(△1.4%)となりました。

令和2年度の対前年度増加率は、県内63市町村のうち、58市町でマイナスとなりました。



資料: 県統計課「埼玉县市町村民経済計算」



● 雇用者1人当たり雇用者報酬とは

雇用者報酬合計を雇用者数で割った額。

※雇用者とは、就業者のうち、個人業主と無給の家族従業者を除いた者。

令和2年度 資料: 県統計課「2020年度(令和2年度)埼玉县市町村民経済計算」

注) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

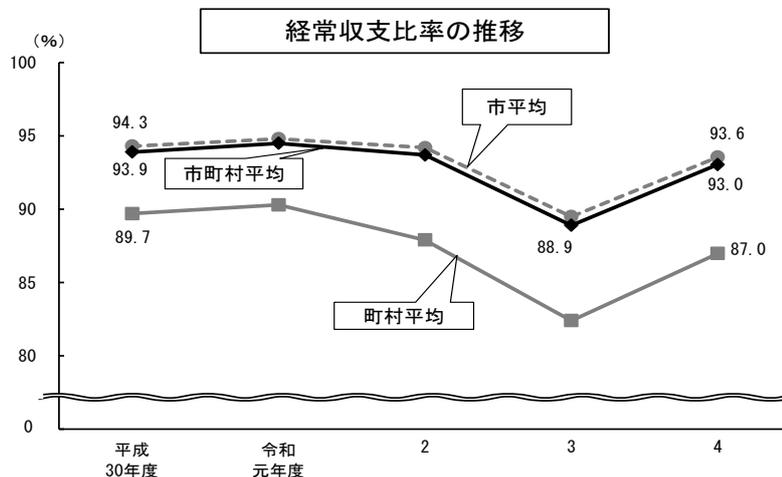
61 経常収支比率

順位	市町村	経常収支比率(%)
	全 県	93.0
1	川 越 市	98.9
2	川 口 市	97.8
3	入 間 市	97.7
4	草 加 市	96.3
5	ふじみ野市	95.7
6	春日部市	95.7
7	新 座 市	95.6
8	さいたま市	95.6
9	上 尾 市	95.1
10	本 庄 市	94.7
11	志 木 市	94.7
12	鴻 巣 市	93.9
13	幸 手 市	93.9
14	朝 霞 市	93.8
15	三 郷 市	93.7
16	狭 山 市	93.6
17	東 松 山 市	93.2
18	所 沢 市	92.7
19	桶 川 市	92.6
20	宮 代 市	92.4
21	吉 川 市	92.0
22	毛 呂 山 町	91.9
23	羽 生 市	91.9
24	北 本 市	91.8
25	日 高 市	91.7
26	伊 奈 町	91.6
27	上 里 町	91.5
28	加 須 市	91.3
29	飯 能 市	91.1
30	鶴ヶ島市	91.1
31	ときがわ町	90.9
32	久 喜 市	90.8
33	富 士 見 市	90.5
34	坂 戸 市	90.4
35	行 田 市	90.1
36	和 光 市	89.9
37	小 川 市	89.6
38	蓮 田 市	89.6
39	白 岡 市	89.3
40	熊 谷 市	89.3
41	杉 戸 市	89.3
42	越 谷 市	89.0
43	越 生 市	88.9
44	深 谷 市	87.9
45	小 鹿 野 町	87.7
46	滑 川 市	87.3
47	蕨 市	87.2
48	鳩 山 町	87.2
49	吉 見 町	86.8
50	川 島 町	86.8
51	東 秩 父 村	86.0
52	三 芳 町	85.5
53	秩 父 市	85.1
54	戸 田 市	84.9
55	八 潮 市	84.6
56	神 川 町	84.1
57	横 瀬 町	83.7
58	松 伏 町	83.1
59	嵐 山 町	82.2
60	寄 居 町	80.7
61	皆 野 町	79.8
62	美 里 町	77.7
63	長 瀨 町	76.7

■経常収支比率の市町村平均は、4.1ポイント上昇

県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和4年度の経常収支比率の市町村平均は93.0%でした。

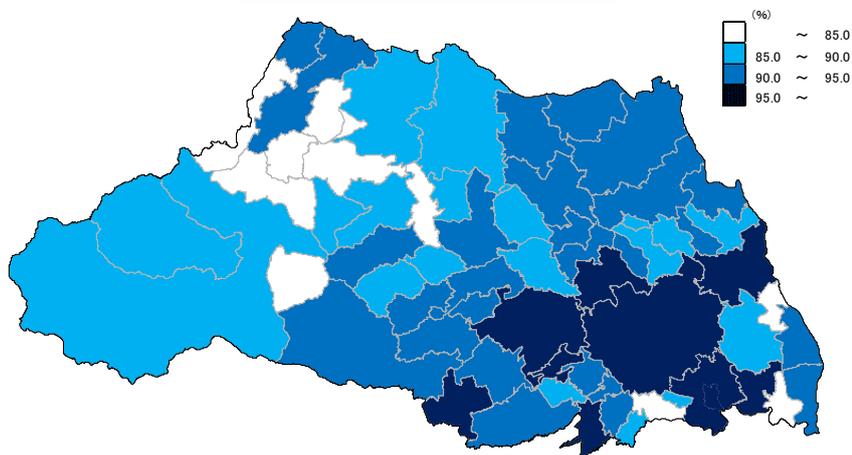
物件費、扶助費等の増加や臨時財政対策債の減少などにより、前年度(88.9%)と比べて4.1ポイント上昇しました。



注)平均値は、加重平均。

資料: 県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

経常収支比率の分布



●経常収支比率とは

人件費、扶助費、公債費などのように毎年度経常的に支出する経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)の総額と減収補てん債特例分及び臨時財政対策債の発行額の合計額に占める割合。

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

令和4年度

資料: 県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

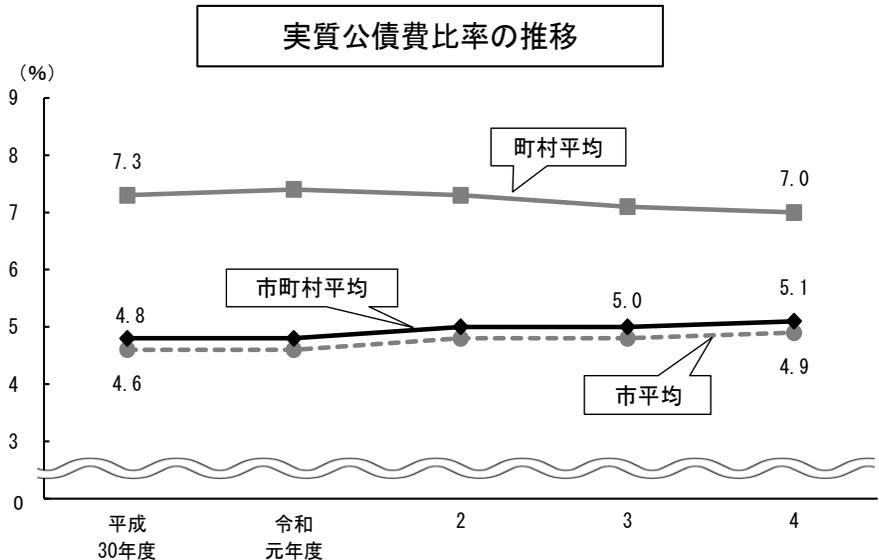
62 実質公債費比率

順位	市町村	実質公債費比率(%)
	全 県	5.1
1	長 瀬 町	11.4
2	嶋 山 町	11.2
3	三 芳 町	10.2
4	羽 生 市	9.4
5	嵐 山 町	9.2
5	上 里 町	9.2
7	毛 呂 山 町	8.4
7	小 鹿 野 町	8.4
9	戸 田 市	8.3
10	神 川 町	8.2
11	美 里 市	8.0
12	北 本 市	7.9
13	坂 戸 市	7.8
14	滑 川 町	7.7
15	三 郷 市	7.5
16	八 潮 市	7.0
16	横 瀬 町	7.0
16	杉 戸 町	7.0
19	さいたま 市	6.6
19	吉 川 市	6.6
21	川 越 市	6.4
21	鶴 ヶ 島 市	6.4
23	小 川 町	6.3
23	皆 野 町	6.3
25	伊 奈 町	6.2
26	宮 代 町	6.1
27	越 谷 市	6.0
28	松 伏 市	5.8
29	桶 川 市	5.7
30	狭 山 市	5.6
31	吉 見 町	5.5
32	新 座 市	5.2
33	加 須 市	5.1
34	朝 霞 市	4.9
34	和 光 市	4.9
34	越 生 町	4.9
34	ときがわ 町	4.9
38	飯 能 市	4.8
38	蕨 市	4.8
40	所 沢 市	4.7
40	上 尾 市	4.7
42	白 岡 市	4.6
43	草 加 市	4.3
43	久 喜 市	4.3
45	鴻 巣 市	4.2
46	入 間 市	3.9
46	日 高 市	3.9
48	幸 手 市	3.8
49	本 庄 市	3.7
49	蓮 田 市	3.7
51	東 松 山 市	3.6
52	川 島 町	3.5
53	秩 父 市	3.2
53	寄 居 町	3.2
55	川 口 市	3.1
56	春 日 市	2.8
57	行 田 市	2.7
58	富 士 見 市	2.5
58	東 秩 父 村	2.5
60	志 木 市	2.2
60	ふ じみ 野 市	2.2
62	熊 谷 市	△ 1.0
63	深 谷 市	△ 2.0

■実質公債費比率の市町村平均は、0.1ポイント上昇

県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和4年度の実質公債費比率の市町村平均は5.1%でした。

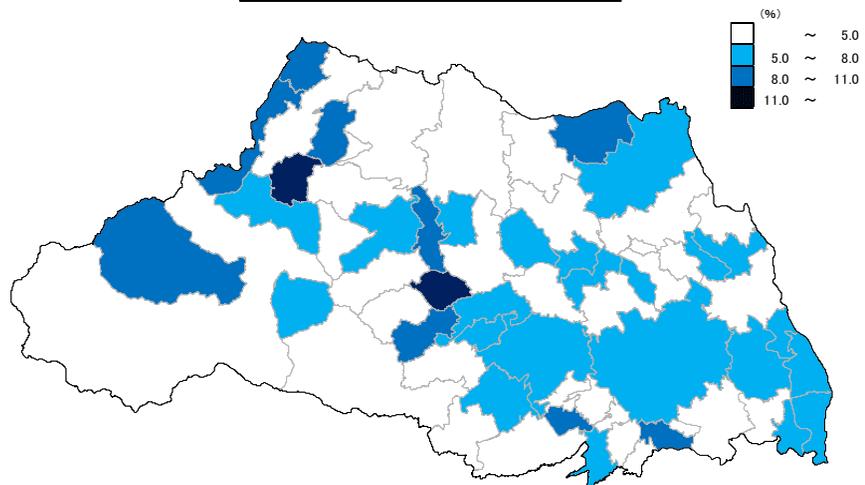
元利償還金の額が増加したことなどにより、市町村平均は前年度(5.0%)と比べて0.1ポイント上昇しました。



注) 平均値は、加重平均

資料: 県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

実質公債費比率の分布



●実質公債費比率とは

地方債の償還金、公営企業会計や一部事務組合の地方債の償還財源として支出した繰出金や負担金など、一般会計等が実質的に負担した公債費の額が、標準財政規模に占める比率。

早期健全化基準は25%以上、財政再生基準は35%以上となっている。

令和4年度

資料: 県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」 注) 実質公債費比率は、当該年度を含む前3か年平均の値。

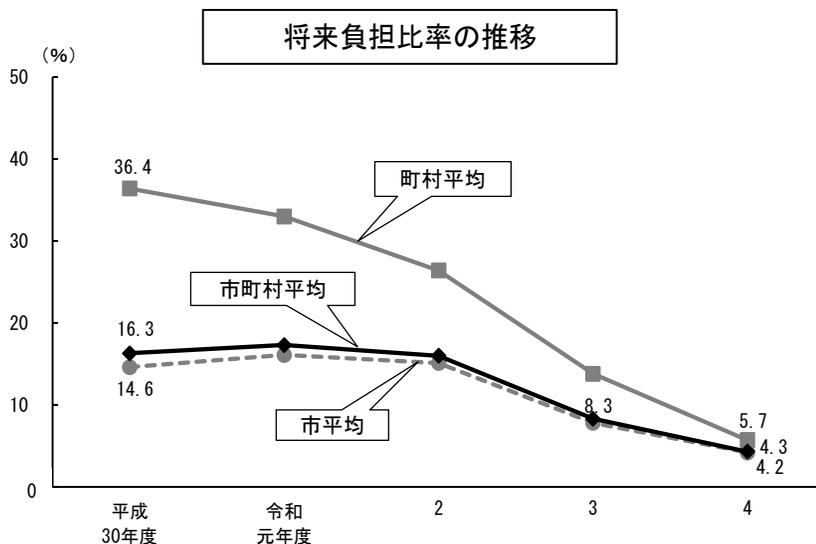
63 将来負担比率

順位	市町村	将来負担比率(%)
	全 県	4.3
1	鳩山町	90.3
2	三芳町	64.1
3	川越市	63.1
4	羽生市	51.4
5	八潮市	45.3
6	三郷市	42.7
6	嵐山町	42.7
8	横瀬町	36.9
9	和光市	34.4
10	桶川市	29.0
11	小川町	28.3
12	草加市	26.9
13	毛呂山町	26.7
14	毛手市	25.5
15	戸田市	19.8
16	飯能市	19.4
17	小鹿野町	18.5
18	さいたま市	16.4
19	新座市	16.3
20	寄居町	12.5
21	東松山市	12.1
22	朝霞市	11.1
23	春日部市	9.9
24	滑川町	7.6
25	川口市	6.7
26	松伏町	6.4
27	鴻巣市	6.1
28	志木市	4.7
29	入間市	2.5
29	越生町	2.5
31	越谷市	2.1
32	熊谷市	-
32	行田市	-
32	秩父市	-
32	所沢市	-
32	加須市	-
32	本庄市	-
32	狭山市	-
32	深谷市	-
32	上尾市	-
32	蕨市	-
32	久喜市	-
32	北本市	-
32	富士見市	-
32	蓮田市	-
32	坂戸市	-
32	鶴ヶ島市	-
32	日高市	-
32	吉川市	-
32	ふじみ野市	-
32	白岡市	-
32	伊奈町	-
32	川島町	-
32	吉見町	-
32	ときがわ町	-
32	皆野町	-
32	長瀬町	-
32	東秩父村	-
32	美里町	-
32	神川町	-
32	上里町	-
32	宮代町	-
32	杉戸町	-

■将来負担比率の市町村平均は、4.0ポイント低下

県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和4年度の将来負担比率の市町村平均は、4.3%でした。

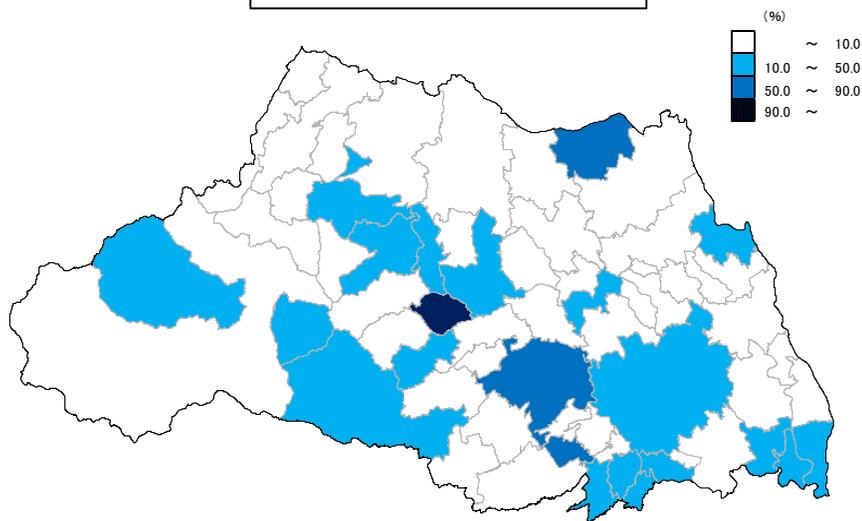
公営企業債に対する繰出見込額の減少などにより、実質的な将来負担額が減少し、また、基金などの充当可能財源が増加したことから、前年度(8.3%)と比べて4.0ポイント低下しました。



注) 平均値は加重平均

資料: 県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」

将来負担比率の分布



●将来負担比率とは

地方債残高、債務負担行為に基づく支出予定額など、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(将来負担額)が標準財政規模の何倍あるかを示す比率。

早期健全化基準は350%(政令指定都市は400%)、財政再生基準は設けられていない。

令和4年度

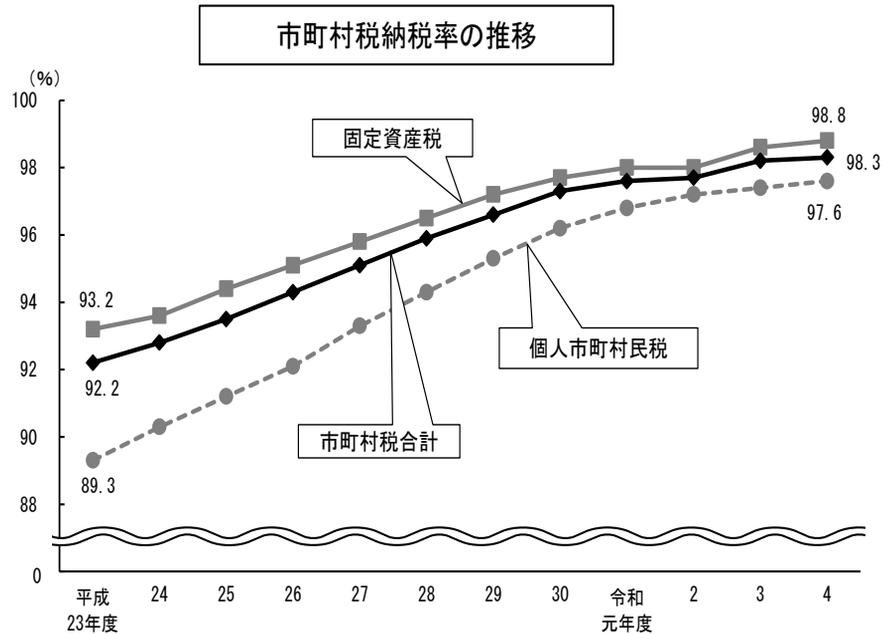
資料: 県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」 注)「-」は、将来負担額がない場合。

64 市町村税納税率

順位	市町村	納税率 (%)	収入額 (百万円)
	全 県	98.3	1,212,394
1	東 秩 父 村	99.9	253
2	ふじみ野市	99.3	17,471
3	三 芳 町	99.3	8,142
4	富 士 見 市	99.3	16,203
5	美 里 町	99.3	1,919
6	川 島 町	99.1	3,386
7	志 木 市	99.1	11,427
8	ときがわ町	99.1	1,364
9	鶴ヶ島市	99.0	10,286
10	鴻 巣 市	98.9	15,192
11	八 潮 市	98.7	18,013
12	越 生 町	98.7	1,329
13	熊 谷 市	98.7	30,732
14	杉 戸 町	98.7	5,870
15	上 尾 市	98.7	32,472
16	神 川 町	98.6	1,863
17	小 鹿 野 町	98.6	1,250
18	狭 山 市	98.6	21,783
19	深 谷 市	98.6	19,692
20	入 間 市	98.6	21,540
21	白 岡 市	98.6	7,390
22	所 沢 市	98.5	54,973
23	東 松 山 市	98.5	13,686
24	伊 奈 町	98.5	5,979
25	吉 見 町	98.5	2,845
26	羽 生 市	98.4	8,047
27	桶 川 市	98.4	10,609
28	宮 代 町	98.4	3,880
29	日 高 市	98.4	8,400
30	寄 居 町	98.4	5,224
31	嵐 山 町	98.3	2,989
32	さいたま市	98.3	282,234
33	上 里 町	98.3	4,107
34	幸 手 市	98.3	6,710
35	本 庄 市	98.3	11,894
36	小 川 町	98.3	3,571
37	朝 霞 市	98.3	24,121
38	久 喜 市	98.3	23,326
39	蓮 田 市	98.3	8,519
40	吉 川 市	98.3	10,162
41	飯 能 市	98.3	12,349
42	越 谷 市	98.2	51,042
43	草 加 市	98.2	38,680
44	蕨 市	98.2	12,232
45	新 座 市	98.2	25,611
46	和 光 市	98.2	16,433
47	川 口 市	98.1	100,945
48	戸 田 市	98.1	30,052
49	北 本 市	98.1	8,965
50	松 伏 町	98.0	3,292
51	坂 戸 市	98.0	14,141
52	加 須 市	98.0	16,707
53	行 田 市	97.9	10,567
54	三 郷 市	97.9	23,528
55	鳩 山 町	97.8	1,687
56	毛 呂 山 町	97.8	3,529
57	川 越 市	97.7	58,902
58	滑 川 町	97.6	3,277
59	春 日 部 市	97.3	29,458
60	秩 父 市	97.3	9,039
61	長 瀬 町	96.5	843
62	横 瀬 町	96.1	1,189
63	皆 野 町	95.5	1,075

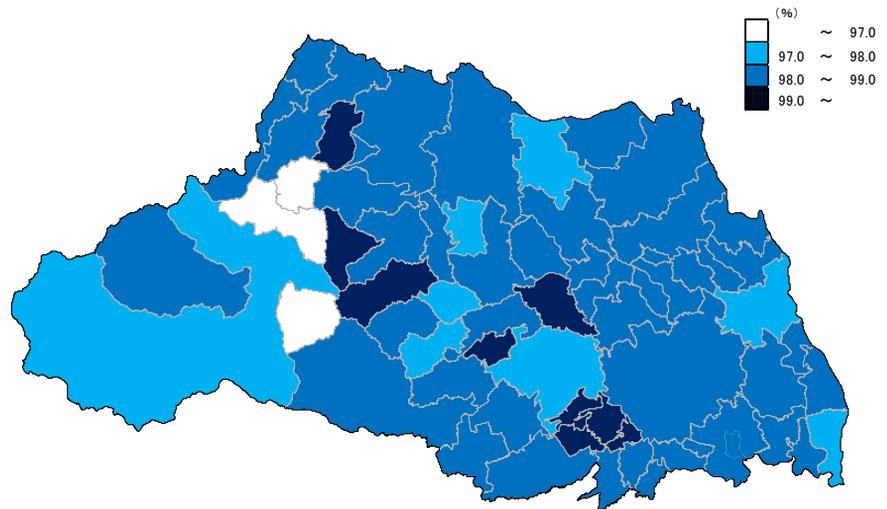
■市町村税合計の納税率は、0.1ポイント上昇

県市町村課「市町村普通会計決算の概要」によると、市町村税合計の納税率の推移は、平成22年度から上昇傾向にあり、令和4年度は98.3%でした。



資料: 県市町村課「市町村普通会計決算の概要」

市町村税納税率の分布



●市町村税とは

個人市町村民税、法人市町村民税、固定資産税など、市町村の条例により課税される税。

令和4年度

資料: 県市町村課「令和4年度市町村普通会計決算の概要」 注) 国民健康保険税は除く。

65 議会における女性の議員の割合

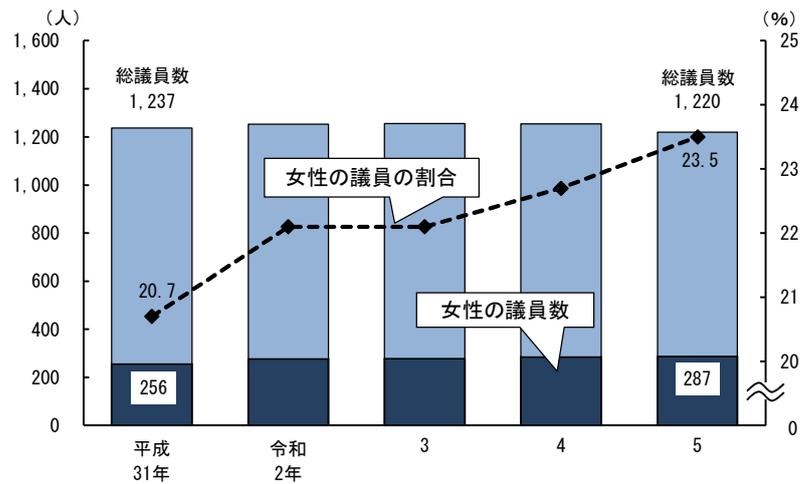
順位	市町村	割合 (%)	人数 (人)
	全 県	23.5	287
1	三 芳 町	53.3	8
2	新 座 市	46.2	12
3	越 生 市	45.5	5
4	蕨 市	42.9	6
5	八 潮 市	38.1	8
6	北 本 市	35.0	7
7	飯 能 市	33.3	6
7	越 谷 市	33.3	10
7	久 喜 市	33.3	9
7	ふ じ 野 市	33.3	7
11	鴻 巣 市	31.8	7
12	加 須 市	30.8	8
13	朝 霞 市	30.4	7
14	蓮 光 市	30.0	6
15	和 光 市	29.4	5
16	三 郷 市	29.2	7
17	幸 手 市	26.7	4
18	川 口 市	26.2	11
19	入 間 市	25.0	5
19	吉 川 市	25.0	5
19	伊 奈 川 町	25.0	4
19	神 奈 川 町	25.0	3
19	杉 戸 町	25.0	3
24	川 越 市	24.2	8
25	本 庄 市	23.8	5
25	富 士 見 市	23.8	5
27	所 沢 市	23.3	7
28	嵐 山 町	23.1	3
29	白 岡 市	22.2	4
30	熊 谷 市	21.4	6
30	吉 見 町	21.4	3
30	宮 代 町	21.4	3
30	松 伏 町	21.4	3
34	桶 川 市	21.1	4
34	坂 戸 市	21.1	4
36	さいたま市	20.7	12
36	春 日 部 市	20.7	6
38	狭 山 市	20.0	4
38	横 瀬 町	20.0	2
38	寄 居 町	20.0	3
41	戸 田 市	19.2	5
42	草 加 市	17.9	5
43	深 谷 市	16.7	4
43	上 尾 市	16.7	5
43	鶴ヶ島市	16.7	3
43	鳩 山 町	16.7	2
43	ときがわ町	16.7	2
48	秩 父 市	15.8	3
49	滑 川 町	15.4	2
49	川 島 町	15.4	2
51	東 松 山 市	15.0	3
52	志 木 市	14.3	2
52	毛 呂 山 町	14.3	2
54	日 高 市	12.5	2
54	小 川 町	12.5	2
54	東 秩 父 村	12.5	1
57	長 瀬 町	11.1	1
58	行 田 市	10.0	2
59	美 里 町	9.1	1
60	羽 生 市	8.3	1
60	皆 野 町	8.3	1
62	上 里 町	7.1	1
63	小 鹿 野 町	-	-

■市町村議会における女性の議員の割合は、23.5%

県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和5年4月1日現在、県内市町村議会における女性の議員の割合は23.5%でした。

女性の議員の割合が高いのは、三芳町(53.3%)、新座市(46.2%)となっています。

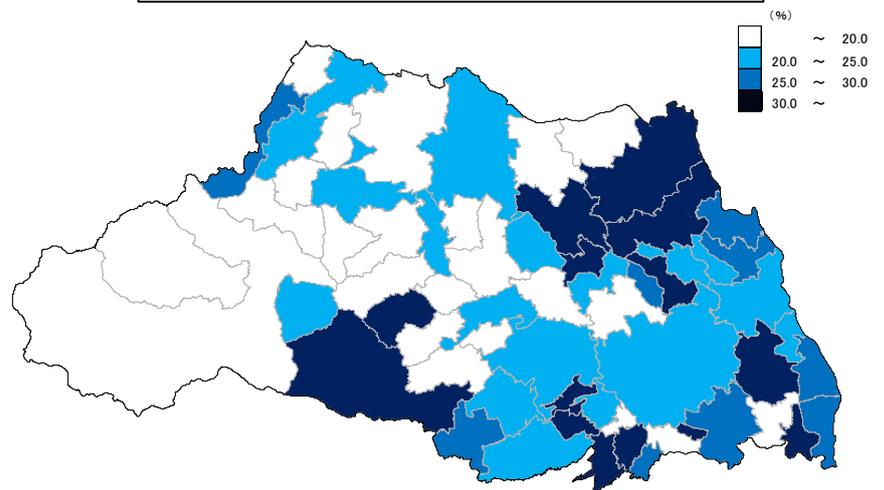
市町村議会における女性の議員数と割合の推移



注) 各年4月1日現在

資料: 県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」

市町村議会における女性の議員の割合の分布



●議会における女性の議員の割合とは

県内市町村議会における総議員数のうち、女性の議員数の割合。

令和5年4月1日現在

資料: 県人権・男女共同参画課「令和5年度版男女共同参画に関する年次報告」

注) 全県は市町村議会の議員の数値であり、県議会の議員は含まない。

66 審議会等における女性の委員の割合

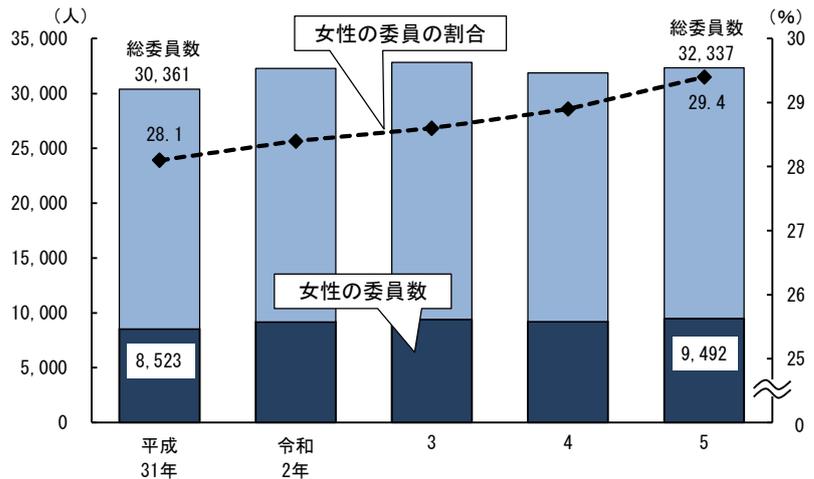
順位	市町村	割合 (%)	人数 (人)
	全 県	29.4	9,492
1	日 高 市	41.9	182
2	蕨 市	40.2	202
3	久 喜 市	37.3	272
4	蓮 田 市	35.6	124
5	新 座 市	35.5	222
6	鶴ヶ島 市	34.9	157
7	八 潮 市	34.6	269
8	越 谷 市	33.2	386
9	ふじみ野 市	33.1	189
10	狭 山 市	33.0	202
11	さいたま 市	32.4	572
12	吉 川 市	32.4	95
13	三 郷 市	32.2	146
14	富 士 見 市	31.7	193
15	上 尾 市	31.5	209
16	朝 霞 市	31.4	250
17	和 光 市	30.3	97
18	東 松 山 市	30.1	176
19	加 須 市	29.9	153
20	嵐 山 町	29.6	74
21	三 芳 町	29.6	95
22	三 松 町	29.5	65
23	羽 生 市	29.4	270
24	川 島 町	29.4	62
25	鴻 巣 市	29.3	161
26	神 川 町	29.2	64
27	春日部 市	29.2	228
28	伊 奈 町	29.1	94
29	上 里 町	29.0	82
30	所 沢 市	28.8	277
31	川 越 市	28.7	272
32	坂 戸 市	28.4	144
33	北 本 市	28.3	126
34	熊 谷 市	28.1	166
35	戸 田 市	28.1	160
36	川 口 市	28.1	663
37	草 加 市	28.0	155
38	入 間 市	27.9	234
39	鳩 山 町	27.2	95
40	白 岡 市	27.1	69
41	行 田 市	26.7	167
42	小 川 町	26.5	90
43	越 生 町	26.5	27
44	桶 川 市	25.9	127
45	深 谷 市	25.6	151
46	志 木 市	25.1	78
47	毛 呂 山 町	24.9	47
48	飯 能 市	24.9	133
49	吉 見 町	24.8	37
50	長 瀬 町	24.2	60
51	本 庄 市	24.0	131
52	滑 川 町	23.7	62
53	宮 代 町	23.6	85
54	東 秩 父 村	22.3	57
55	杉 戸 町	22.2	73
56	幸 手 町	22.1	72
57	ときがわ 町	21.3	32
58	横 瀬 町	21.1	57
59	皆 野 町	19.2	33
60	秩 父 市	18.6	75
61	美 里 町	16.1	35
62	寄 居 町	15.6	41
63	小 鹿 野 町	13.6	19
※	広 域 圏	37.5	151

■市町村審議会等における女性の委員の割合は、29.4%

県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和5年4月1日現在、県内市町村審議会等における女性の委員の割合は29.4%でした。

女性の委員の割合が高いのは、日高市(41.9%)、蕨市(40.2%)となっています。

市町村審議会等における女性の委員数と割合の推移

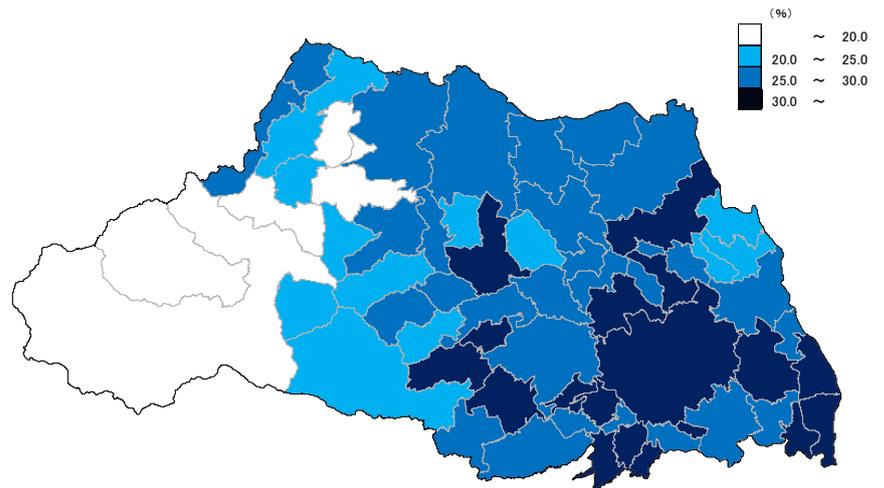


注1) 各年4月1日現在(各市町村の事情により異なる場合がある。)

2) 広域圏で設置している審議会等の数値を含む。

資料: 県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」

市町村審議会等における女性の委員の割合の分布



注) 広域圏で設置している審議会等の委員数は除いた割合。

●審議会等における女性の委員の割合とは

県内市町村審議会等及び委員会等における総委員数のうち、女性の委員数の割合。

令和5年4月1日現在(各市町村の事情により異なる場合がある。)

資料: 県人権・男女共同参画課「令和5年度版男女共同参画に関する年次報告」

注) 全県は市町村及び広域圏で設置している審議会等の数値であり、県設置の審議会等は含まない。

統計からみた埼玉縣市町村のすがた 2024

令和6年6月

編集 埼玉県総務部統計課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話 048-830-2330（ダイヤルイン）